

平成 27 年

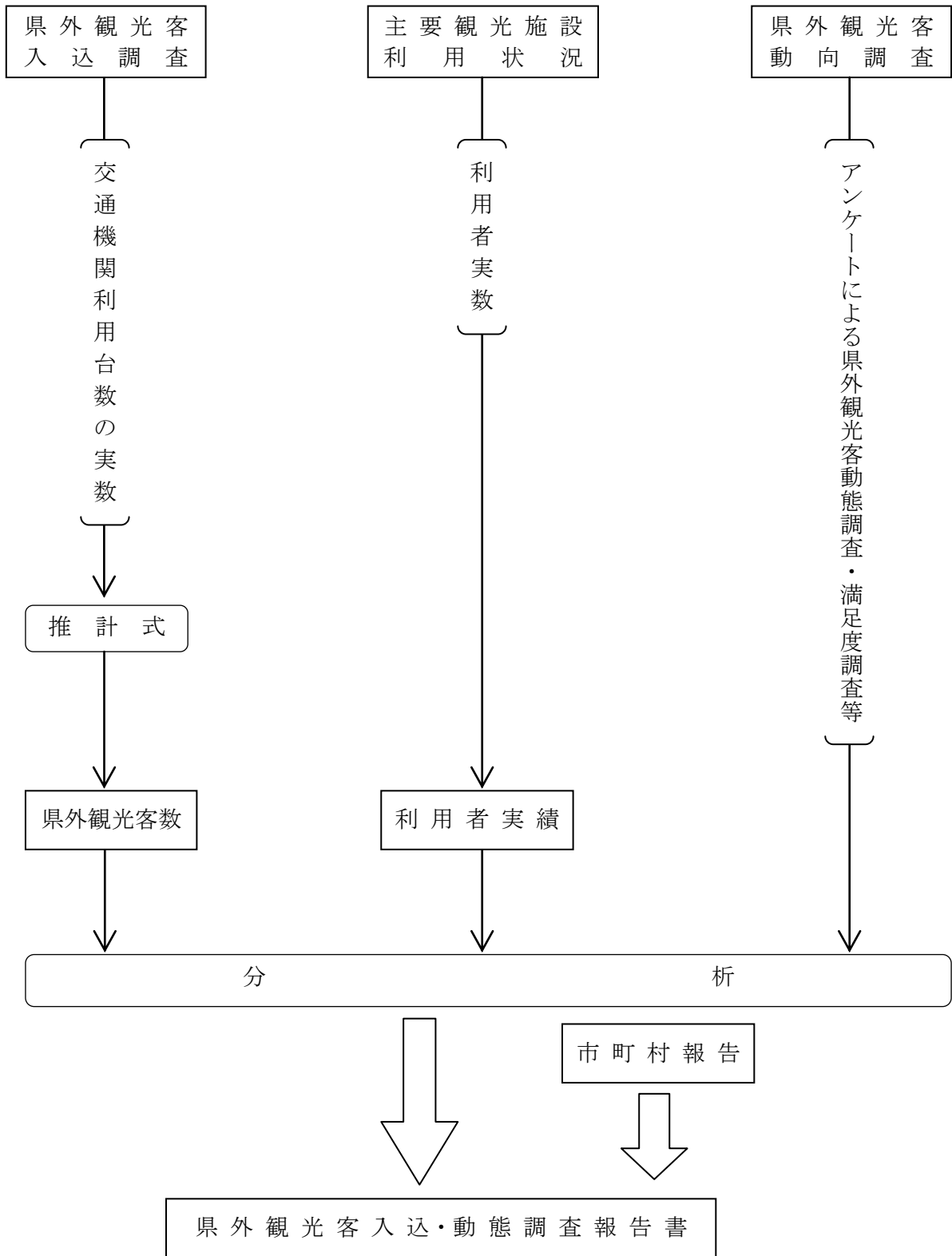
# 県外観光客入込・動態調査報告書

平成 28 年 11 月

高知県観光振興部観光政策課



# 調査方法体系図



# は じ め に

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

## I 県外観光客入込調査

平成27年1月1日から12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

## II 主要観光施設等利用状況

平成27年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

## III 県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地（10ヵ所）

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川（佐田沈下橋等）、足摺岬

#### IV お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内137の観光施設等に設置して、観光客の満足度調査を実施した。

#### V おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケートはがき」を県内43の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

#### VI プロスポーツキャンプ等調査

県内で行われたプロ野球の阪神タイガース、オリックスバファローズ、埼玉西武ライオンズのキャンプ、サッカーJリーグのアルビレックス新潟、徳島ヴォルティスのキャンプ、プロゴルフトーナメントのカシオワールドオープン、PRGRレディースカップの観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

#### VII 観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルートを分析した。

#### VIII 参考資料（市町村報告分のみ掲載）

平成27年に県内で実施されたイベント・祭りの入込数及びキャンプ場・海水浴場・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

# 目 次

## I 県外観光客入込調査

1	概 要	1
2	展 望	2
3	調 査 結 果	3
	交通機関別入込状況	3
	交通機関別観光客占有率の推移	3
	交通機関別観光客の推移	3
	(参考資料) 県外観光客の推移と主な出来事	4

## II 主要観光施設等利用状況

1	概 要	5
	(1) 観光施設等利用状況	5
	(2) ゴルフ場利用状況	5
	(3) 有料道路利用状況	5
	(4) 有料駐車場利用状況	5
2	施設等利用実績	6
	(参 考) 四国3県の施設入込状況	12

## III 県外観光客動態調査

1	概 要	13
2	年代別入込割合	15
3	日帰り客と宿泊客割合	17
4	発地ブロック別入込割合	20
5	旅行日数	25
6	旅行形態別旅行目的割合	28
7	入込利用交通機関割合	30
8	旅行形態割合	31

9	宿泊施設割合	33
10	県内消費額	36
	(参 考) 県外観光客 1 人あたりの県内消費額及び経済波及効果	37
11	宿泊地域割合	42
12	調査地別割合 (旅行目的割合)	44
	(旅行形態割合)	46
	(過去来県回数別割合)	47
	(動機割合)	48
13	総括	50
	高知県観光客アンケート調査票	51

#### IV お客様の声アンケート

	概 要	54
1	「お客様の声」 回答者	55
2	「お客様の声」 満足度	59
	(参 考) 意見の抜粋	71

#### V おもてなしの宿アンケート

	概 要	79
1	「おもてなしの宿」 回答者	80
2	「おもてなしの宿」 満足度	84
	(参 考) 意見の抜粋	88

#### VI プロスポーツキャンプ等調査

1	調査の概要	95
2	年代	100
3	日帰り客と宿泊客	109
4	出発地	112
5	旅行形態	118

6	入込利用交通機関	122
7	県内消費額	124
8	県内客・県外客	128
9	立寄観光スポット	129

## VII 観光動態調査ルート分析

1	はじめに	130
2	立寄市町村割合	131
2-1	発地別立寄市町村割合	133
2-2	年代別立寄市町村割合	135
2-3	旅行形態別立寄市町村割合	136
2-4	旅行目的別立寄市町村割合	137
3	周遊ルート分析	139
3-1	発地別周遊ルート	142
3-2	旅行形態別周遊ルート	156



# I 県外観光客入込調査

## 1 概要

- (1) 平成27年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、9月の連休の入込が非常に好調であったことや、5月の大型連休についても入込が好調であったことに加え、「高知家プレミアム旅行券」による入込客の増などの要因により、県外観光客数408万6千人と過去2番目の入込数を記録し、3年連続で400万人観光を達成した。

この結果については、観光客の嗜好を反映し、「食」を前面に押し出した「リョーマの休日～高知家の食卓」キャンペーンを中心とした効果的なプロモーションの展開や、地域博覧会「高知家・まるごと東部博」の開催などにより地域地域の連携が図られるとともに、官民が一体となって観光の振興に取り組んだことによるものであると考えられる。

- (2) 交通機関別入込数では、全体的に昨年よりも入込数が増加している。

自動車による入込では、乗用車利用者が対前年比102.7%で72,402人の増、高速バスでは対前年比104.0%で4,589人の増となっているが、観光バスについては、運賃の改定等もあり、対前年比98.7%で10,715人の減少となった。

自動車による入込のうち、乗用車利用者が全体の66.4%と構成比が上昇しているのに対し、観光バスは19.7%と構成比が減少している。

航空機による入込については、100.1%とほぼ前年並みであったが、鉄道利用の入込については対前年比103.6%で、4,341人の増となった。

- (3) 観光施設では、利用者数第1位は「高知城懐徳館」で、265,052人の入込となり、対前年比105.3%と非常に好調であった。これは、前年の最繁忙期の8月に台風が直撃し、入込客数が減少したことの反動増に加えて、5月及び9月の大型連休の入込が好調であったためと考えられる。

第2位は「高知県立のいち動物公園」で、163,451人の入込となっており、前年比110.1%と非常に好調であった。

また、入込客数上位の施設のうち「高知県立美術館」では、対前年比67.3%と大きく入込数が減少しているが、これは、企画展での集客減等によるものと考えられる。

また、「高知家・まるごと東部博」を開催した高知県東部地域では、観光施設の入込客数も好調に推移しており、特にパビリオンに位置づけられた施設である、北川村「モネの庭マルモッタ」では、対前年比122.2%、また、安芸市立歴史民俗資料館では、対前年比160.7%と大きな伸長をみせた。

- (4) 県内平均消費額は、26,662円であり、前年と比較して134円の減少（対前年比99.5%）となった。

内訳は、「宿泊費」が635円の増加となっている以外は、「飲食費」が426円、「交通費」が230円、入場料を含む「その他」が74円、「土産代」が39円、それぞれ減少となっている。

なお、県外観光客の総消費額については、一人当たりの消費額は若干の減少であったが、入込客数が増加しており、前年と比較して1,445百万円増（前年

比 101.3%) となった。

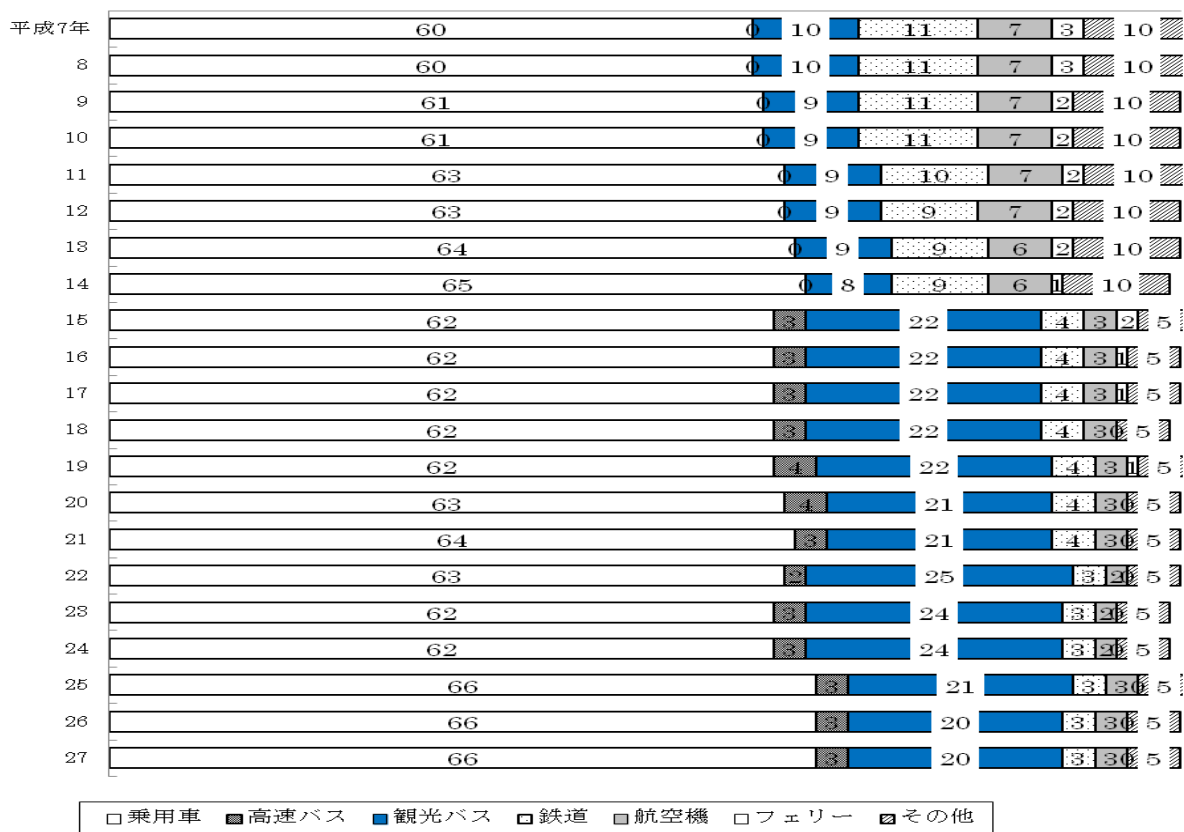
## **2 展 望**

平成 28 年は、引き続き、観光キャンペーン「リョーマの休日」を展開していくとともに、大政奉還 150 年に当たる平成 29 年と明治維新 150 年に当たる平成 30 年に開催する、歴史をテーマとした博覧会、「志国高知 幕末維新博」に向けて、歴史資源等の磨き上げや、磨き上げた資源を核として、周辺の「食」や「自然」と一体的に展開する周遊コースの整備などに取り組み、さらなる本県への誘客の促進につなげ、第 3 期産業振興計画において目標としている、県外観光客入込数 435 万人の早期実現を目指すこととしている。

### 3 調査結果

・交通機関別入込状況

(表1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



(単位：千人)

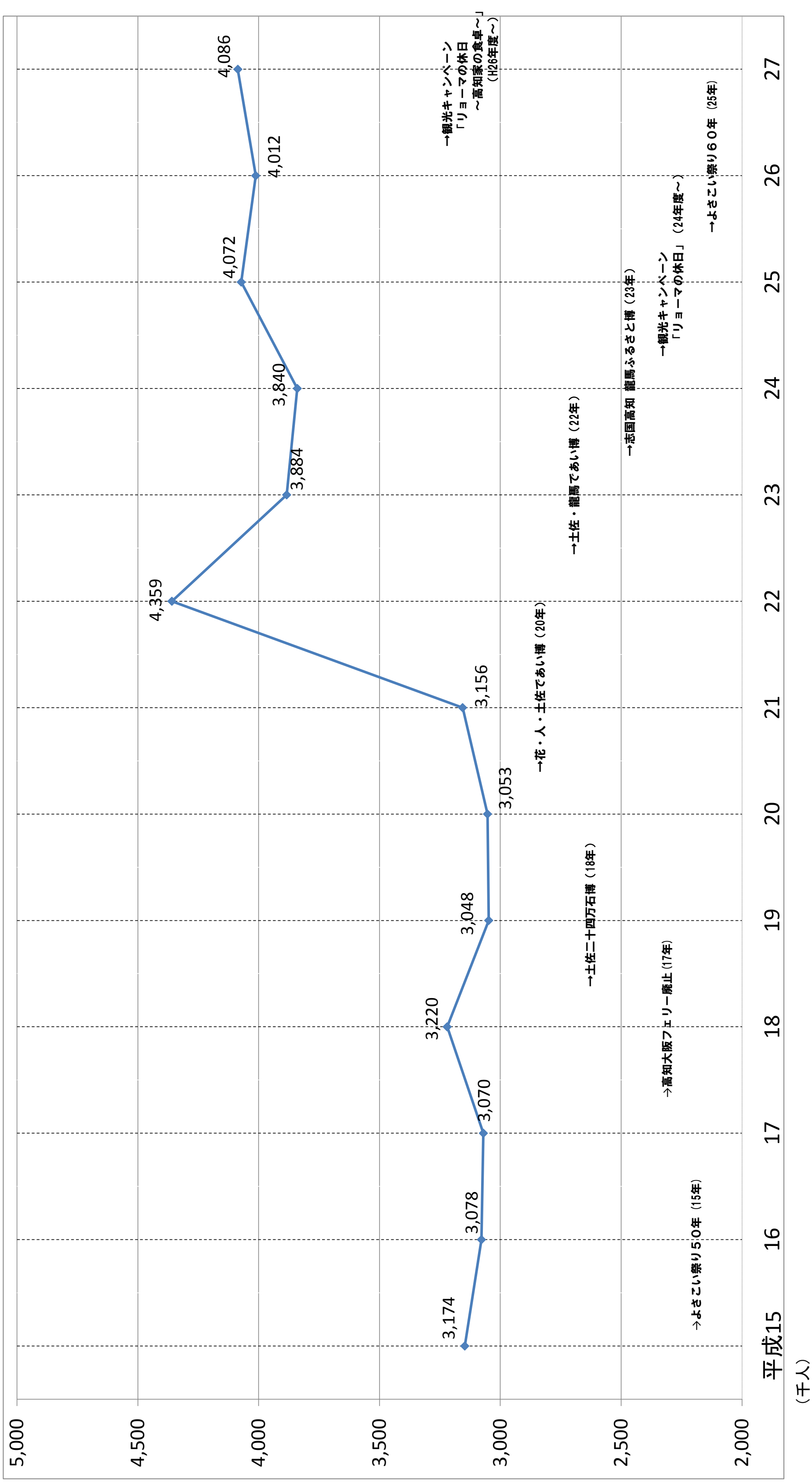
	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	110	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	112	10	197	4,012
27	2,715	118	806	126	112	10	201	4,086

※平成15年分から推計手法を見直している。

平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。

平成23年からその他に航空機チャーター便と客船を加えている。

## ＜参考＞県外観光客の推移と主な出来事



## Ⅱ 主要観光施設等利用状況

### 1 概要

#### (1) 観光施設等利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（67施設）の年間総利用者数は、2,695千人、対前年比 107.6%  
約 190 千人の増となっている。

##### <利用者数上位施設>

	施設名称	H27年	H26年	前年比
①	高知城懐徳館	265,052	251,775	105.3%
②	高知県立のいち動物公園	163,451	148,513	110.1%
③	高知県立坂本龍馬記念館	147,934	146,996	100.6%
④	高知県立美術館	145,552	216,308	67.3%
⑤	高知県立牧野植物園	141,751	136,499	103.8%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

##### <利用者数の前年からの増加率上位施設>

	施設名称	H27年	H26年	前年比	増加数
①	安居溪谷 宝来荘	4,177	2,385	175.1%	1,792
②	竜ヶ浜キャンプ場	2,058	1,235	166.6%	823
③	安芸市立歴史民俗資料館	5,868	3,651	160.7%	2,217
④	ゆとりすとパークおおとよ	17,480	11,760	148.6%	5,720
⑤	土佐市宇佐ホエルウォッチング	3,352	2,326	144.1%	1,026

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

##### <利用者数の前年からの増加数上位施設>

	施設名称	H27年	H26年	前年比	増加数
①	高知県立のいち動物公園	163,451	148,513	110.1%	14,938
②	高知城懐徳館	265,052	251,775	105.3%	13,277
③	モネの庭マルモッタ	66,313	54,263	122.2%	12,050
④	高知県立文学館	44,413	33,421	132.9%	10,992
⑤	西島園芸団地	136,489	129,227	105.6%	7,262

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

#### (2) ゴルフ場利用状況

県内主要ゴルフ場の利用者数は約 460 千人、対前年比 99.5%、約 2 千人の減となった。

#### (3) 有料道路利用状況

高知自動車道の通行台数は、約 8,773 千台、対前年比 98.4%、約 139 千台の減となっている。

（自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内6か所のICから出た車の台数の合計）

#### (4) 有料駐車場利用状況

	施設名称	H27年	H26年	前年比
①	桂浜(全車)	193,208	187,132	103.2%
②	高知公園(県外バス)	2,973	2,978	99.8%
③	龍河洞(県外バス)	262	319	82.1%

平成27年 月別観光施設利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
1 キラメッセ室戸 鯨館 (室戸市)	月計	316	79.4	187	64.5	394	81.9	294	90.5	655	105.6	305	104.1
	累計	316	79.4	503	73.1	897	76.7	1,191	79.7	1,846	87.3	2,151	89.4
2 室戸ドルフィンセンター (室戸市)	月計	1,085	67.0	854	105.7	1,708	129.2	1,569	112.7	5,070	134.9	1,505	121.3
	累計	1,085	67.0	1,939	79.9	3,647	97.3	5,216	101.4	10,286	115.6	11,791	116.3
3 室戸ジオパークセンター (室戸市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	3,596	(前年0)	15,024	(前年0)	8,609	(前年0)
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	3,596	(前年0)	18,620	(前年0)	27,229	(前年0)
4 中岡慎太郎館 (北川村)	月計	286	71.0	301	106.7	617	122.7	483	105.0	1,090	111.9	521	105.0
	累計	286	71.0	587	85.7	1,204	101.3	1,687	102.4	2,777	105.9	3,298	105.8
5 モネの庭マルモッタン (北川村)	月計	545	79.9	15	26.8	4,944	84.4	5,765	106.1	14,235	106.0	7,644	124.4
	累計	545	79.9	560	75.9	5,504	83.5	11,269	93.7	25,504	100.2	33,148	104.9
6 安芸市立書道美術館 (安芸市)	月計	522	155.4	448	185.1	388	132.9	178	91.3	268	108.1	599	85.4
	累計	522	155.4	970	167.8	1,358	156.1	1,536	144.2	1,804	137.4	2,403	119.3
7 安芸市歴史民俗資料館 (安芸市)	月計	143	113.5	334	67.3	504	72.7	325	95.9	737	206.4	349	169.4
	累計	143	113.5	477	76.7	981	74.6	1,306	79.0	2,043	101.6	2,392	107.9
8 内原野陶芸館 (安芸市)	月計	740	100.5	970	115.1	826	89.9	3,631	99.2	843	83.5	639	98.3
	累計	740	100.5	1,710	108.3	2,536	101.5	6,167	100.1	7,010	97.8	7,649	97.8
9 アクトランド ※8月より来場者数で集計 (香南市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	1,720	(前年0)	1,416	(前年0)
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	1,720	(前年0)	3,136	(前年0)
10 高知県立のいち動物公園 (香南市)	月計	11,166	89.0	7,983	105.2	13,234	97.7	15,655	102.5	25,058	104.1	6,438	107.9
	累計	11,166	89.0	19,149	95.1	32,383	96.2	48,038	98.1	73,096	100.1	79,534	100.7
11 香南市サイクリングターミナル 宿泊以外 (香南市)	月計	115	76.7	85	98.8	231	82.2	108	75.0	298	93.7	92	59.4
	累計	115	76.7	200	84.7	431	83.4	539	81.5	837	85.5	929	81.9
12 絵金蔵 (香南市)	月計	303	70.6	846	209.4	939	149.5	436	80.3	810	18.1	511	140.4
	累計	303	70.6	1,149	137.9	2,088	142.9	2,524	125.9	3,334	51.6	3,845	56.3
13 月見山こどもの森 (香南市)	月計	1,773	142.8	1,248	100.4	2,151	92.0	2,650	166.9	2,603	112.9	1,098	90.0
	累計	1,773	142.8	3,021	121.6	5,172	107.3	7,822	122.0	10,425	119.6	11,523	116.0
14 龍河洞 (香美市)	月計	3,955	78.7	3,974	113.9	7,649	91.0	5,867	90.3	15,151	109.2	4,917	87.7
	累計	3,955	78.7	7,929	93.1	15,578	92.1	21,445	91.6	36,596	98.1	41,513	96.8
15 アンパンマンミュージアム (香美市)	月計	7,371	66.7	6,354	95.9	10,862	80.7	8,592	90.6	18,816	112.6	6,638	83.4
	累計	7,371	66.7	13,725	77.7	24,587	79.0	33,179	81.7	51,995	90.7	58,633	89.8
16 吉井勇記念館 (香美市)	月計	24	60.0	23	100.0	47		45	49.5	127	111.4	107	107.0
	累計	24	60.0	47	74.6	94	70.7	139	62.1	266	78.7	373	85.2
17 西島園芸団地 (南国市)	月計	11,800	115.6	12,836	89.7	21,964	94.9	16,369	107.0	20,716	97.0	9,089	112.5
	累計	11,800	115.6	24,636	100.5	46,600	97.8	62,969	100.0	83,685	99.2	92,774	100.4
18 高知県立歴史民俗資料館 (南国市)	月計	1,269	63.9	1,268	82.2	2,025	83.7	2,611	133.1	4,419	95.3	1,898	131.3
	累計	1,269	63.9	2,537	71.9	4,562	76.7	7,173	90.7	11,592	92.4	13,490	96.4
19 ゆとりすとパークおおとよ ハーブ園(大豊町)	月計	316	96.6	430	187.8	560	193.8	1,754	223.4	4,593	154.1	848	119.9
	累計	316	96.6	746	134.2	1,306	154.6	3,060	187.7	7,653	166.0	8,501	159.9
20 大原富枝文学館 (本山町)	月計	84	140.0	52	126.8	121	295.1	176	128.5	147	150.0	87	44.2
	累計	84	140.0	136	134.7	257	181.0	433	155.2	580	153.8	667	116.2
21 高知県立牧野植物園 (高知市)	月計	4,511	74.8	11,040	125.5	16,846	99.3	17,312	106.2	21,620	95.1	7,919	117.0
	累計	4,511	74.8	15,551	104.9	32,397	101.9	49,709	103.4	71,329	100.7	79,248	102.1
22 高知城懐徳館 (高知市)	月計	13,319	82.8	14,090	114.5	26,094	88.3	23,521	94.1	33,402	108.9	14,490	90.4
	累計	13,319	82.8	27,409	96.6	53,503	92.4	77,024	92.9	110,426	97.2	124,916	96.4
23 高知県立文学館 H28/3/5訂正依頼 4~12月分 (高知市)	月計	1,988	145.6	2,178	119.1	2,562	71.5	2,664	83.0	3,373	125.4	3,160	149.8
	累計	1,988	145.6	4,166	130.5	6,728	99.3	9,392	94.1	12,765	100.7	15,925	107.7
24 高知県立美術館 (高知市)	月計	6,283	33.7	8,537	33.7	15,806	35.5	8,679	53.6	15,432	197.1	5,928	219.1
	累計	6,283	33.7	14,820	33.7	30,626	34.6	39,305	37.5	54,737	48.6	60,665	52.6
25 高知市立自由民権記念館 (高知市)	月計	350	60.6	513	72.8	465	49.8	551	81.5	1,084	132.2	869	220.0
	累計	350	60.6	863	67.3	1,328	59.9	1,879	65.0	2,963	79.8	3,832	93.3
26 高知市立龍馬の生まれたまち 記念館 (高知市)	月計	2,551	91.1	2,534	100.0	4,070	100.0	3,422	94.1	5,774	120.6	2,733	109.3
	累計	2,551	91.1	5,085	95.3	9,155	97.4	12,577	96.4	18,351	102.9	21,084	103.7
27 高知県立坂本龍馬記念館 (高知市)	月計	6,795	82.6	8,520	117.1	12,038	95.8	9,311	75.2	16,641	81.4	8,172	89.4
	累計	6,795	82.6	15,315	98.8	27,353	97.4	36,664	90.6	53,305	87.5	61,477	87.8
28 桂浜水族館 (高知市)	月計	4,618	77.9	2,826	91.3	5,800	84.6	4,964	78.6	11,692	94.9	3,983	87.2
	累計	4,618	77.9	7,444	82.5	13,244	83.4	18,208	82.0	29,900	86.6	33,883	86.7
29 桂浜公園駐車場 単位:台数 (高知市)	月計	9,419	78.0	9,014	106.6	15,771	88.4	14,574	93.8	24,643	105.0	10,976	96.3
	累計	9,419	78.0	18,433	89.8	34,204	89.1	48,778	90.5	73,421	94.9	84,397	95.1
30 土佐山内家宝物資料館 (高知市)	月計	680	81.7	1,014	84.6	1,499	101.1	0		0		0	
	累計	680	81.7	1,694	83.4	3,193	90.9	3,193	71.7	3,193	55.9	3,193	49.7
31 「龍馬伝」幕末志士社中 (高知市)	月計	2,182	41.6	3,777	88.8	4,596	58.7	1,705	51.7	2,992	37.8	2,045	64.2
	累計	2,182	41.6	5,959	62.8	10,555	60.9	12,260	59.5	15,252	53.5	17,297	54.6
32 よさこい情報交流館 (高知市)	月計	1,817	74.3	2,454	75.3	4,218	98.0	3,914	104.3	3,664	74.7	2,991	83.4
	累計	1,817	74.3	4,271	74.9	8,489	84.8	12,403	90.1	16,067	86.1	19,058	85.7
33 いの町紙の博物館 (いの町)	月計	1,555	148.1	1,681	155.5	1,648	129.2	1,960	137.4	2,504	113.0	2,532	153.0
	累計	1,555	148.1	3,236	151.9	4,884	143.4	6,844	141.6	9,348	132.6	11,880	136.5
34 土佐和紙工芸村 (いの町)	月計	4,699	83.2	5,062	103.9	7,189	100.7	7,324	106.5	9,618	103.5	6,302	104.3
	累計	4,699	83.2	9,761	92.8	16,950	96.0	24,274	98.9	33,892	100.2	40,194	100.8
35 仁淀川観光遊覧船 (日高村)	月計	4	133.3	41	102.5	179	124.3	176	62.6	539	104.7	159	46.9
	累計	4	133.3	45	104.7	224	119.8	400	85.5	939	95.5	1,098	83.1
36 佐川地質館 (佐川町)	月計	489	63.3	565	91.6	854	88.0	608	75.2	1,259	89.2	547	64.9
	累計	489	63.3	1,054	75.9	1,908	80.9	2,516	79.4	3,775	82.5	4,322	79.7
37 青山文庫 (佐川町)	月計	279	155.9	379	170.0	395	79.8	288	102.5	425	81.1	479	158.6
	累計	279	155.9	658	163.7	1,053	117.4	1,341	113.8	1,766	103.8	2,245	112.0
38 旧浜口家住宅 (佐川町)	月計	879	191.1	1,667	215.1	2,470	103.5	1,663	119.2	1,506	103.3	1,243	102.8
	累計	879	191.1	2,546	206.2	5,016	138.5	6,679	133.1	8,185	126.4	9,428	122.7
39 横倉山自然の森博物館 (越知町)	月計	515	223.9	266	38.2	558	99.1	195	50.1	372	54.3	293	126.8
	累計	515	223.9	781	84.3	1,339	89.9	1,534	81.6	1,906	74.3	2,199	78.7
40 梶原人の歴史民俗資料館(まろうど館) (梶原町)	月計	124	71.7	137	48.8	227	(前年0)	164	75.6	352	62.1	300	88.0
	累計	124	71.7	261	57.5	488	53.4	652	57.6	1,004	59.1	1,3	

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
483	134.5	1,324	156.1	661	147.2	378	129.5	357	90.4	211	80.5
2,634	95.2	3,958	109.5	4,619	113.7	4,997	114.7	5,354	112.7	5,565	111.0
3,093	145.7	7,218	143.1	3,699	178.3	1,845	152.7	1,202	101.2	955	111.2
14,884	121.4	22,102	127.7	25,801	133.1	27,646	134.3	28,848	132.5	29,803	131.7
10,102	(前年0)	13,274	(前年0)	12,465	(前年0)	8,044	(前年0)	6,716	(前年0)	5,221	(前年0)
37,331	(前年0)	50,605	(前年0)	63,070	(前年0)	71,114	(前年0)	77,830	(前年0)	83,051	(前年0)
553	122.6	961	166.8	817	161.1	850	129.4	720	133.1	300	114.9
3,851	107.9	4,812	116.1	5,629	121.0	6,479	122.0	7,199	123.1	7,499	122.7
5,156	102.9	5,321	208.0	7,270	140.6	5,436	168.1	3,961	127.4	6,021	168.2
38,304	104.6	43,625	111.4	50,895	114.8	56,331	118.4	60,292	119.0	66,313	122.2
765	93.9	588	154.7	294	197.3	190	108.0	410	221.6	246	109.3
3,168	112.0	3,756	117.0	4,050	120.6	4,240	120.0	4,650	125.0	4,896	124.1
616	253.5	771	399.5	491	167.6	369	177.4	692	199.4	537	358.0
3,008	122.3	3,779	142.4	4,270	144.9	4,639	147.1	5,331	152.3	5,868	160.7
924	113.9	1,244	136.4	827	156.0	1,280	131.4	840	127.9	467	101.1
8,573	99.3	9,817	102.9	10,644	105.7	11,924	107.9	12,764	109.1	13,231	108.8
1,808	(前年0)	37,520	(前年0)	28,950	(前年0)	15,228	(前年0)	3,566	(前年0)	3,203	(前年0)
4,944	(前年0)	42,464	(前年0)	71,414	(前年0)	86,642	(前年0)	90,208	(前年0)	93,411	(前年0)
5,772	105.1	12,194	125.9	19,830	132.2	22,519	139.6	17,272	90.8	6,330	150.9
85,306	101.0	97,500	103.5	117,330	107.5	139,849	111.6	157,121	108.9	163,451	110.1
79	87.8	263	147.8	214	99.5	217	126.2	135	49.1	130	132.7
1,008	82.4	1,271	90.7	1,485	91.8	1,702	95.1	1,837	89.0	1,967	91.0
1,434	167.5	910	112.1	795	137.1	687	117.6	790	102.7	323	88.7
5,279	68.7	6,189	72.8	6,984	76.9	7,671	79.4	8,461	81.1	8,784	81.4
1,126	108.0	1,505	906.6	1,815	177.2	2,450	185.6	1,698	115.7	1,460	175.9
12,649	115.2	14,154	127.0	15,969	131.2	18,419	136.5	20,117	134.5	21,577	136.7
9,255	88.6	26,600	130.2	14,472	145.3	7,266	110.7	6,876	78.6	4,799	89.0
50,768	95.2	77,368	104.9	91,840	109.7	99,106	109.8	105,982	107.0	110,781	106.1
11,587	91.2	24,329	112.2	17,889	156.7	9,478	127.1	9,759	91.4	7,932	113.0
70,220	90.0	94,549	94.9	112,438	101.2	121,916	102.8	131,675	101.9	139,607	102.5
76	39.6	242	179.3	121	177.9	127	74.3	234	132.2	38	105.6
449	71.3	691	90.3	812	97.5	939	93.5	1,173	99.3	1,211	99.5
7,720	118.4	9,797	102.0	11,987	188.5	5,267	106.9	5,748	102.6	3,196	83.9
100,494	101.6	110,291	101.6	122,278	106.4	127,545	106.5	133,293	106.3	136,489	105.6
1,757	61.3	3,878	142.4	1,850	235.1	1,686	94.6	1,916	82.9	854	117.5
15,247	90.5	19,125	97.7	20,975	103.0	22,661	102.3	24,577	100.5	25,431	101.0
650	66.4	2,542	230.9	2,928	233.1	1,321	156.5	1,432	65.9	106	117.8
9,151	145.3	11,693	158.1	14,621	169.0	15,942	167.9	17,374	148.9	17,480	148.6
91	124.7	97	173.2	131	165.8	441	214.1	140	110.2	35	81.4
758	117.2	855	121.6	986	126.1	1,427	144.4	1,567	140.5	1,602	138.3
5,549	108.0	14,185	184.2	11,127	119.3	13,049	86.7	13,649	72.9	4,944	166.6
84,797	102.5	98,982	109.5	110,109	110.4	123,158	107.3	136,807	102.5	141,751	103.8
17,123	96.3	32,495	117.9	29,435	128.9	25,993	137.1	23,787	100.1	11,303	100.2
142,039	96.4	174,534	99.8	203,969	103.1	229,962	106.1	253,749	105.5	265,052	105.3
5,803	143.6	10,464	162.8	4,923	130.3	3,472	215.3	2,438	163.2	1,388	108.2
21,728	115.4	32,192	127.5	37,115	127.8	40,587	132.4	43,025	133.9	44,413	132.9
7,135	212.9	11,897	29.3	15,781	78.3	20,581	118.5	15,567	126.0	13,926	193.2
67,800	57.2	79,697	50.1	95,478	53.2	116,059	59.0	131,626	62.9	145,552	67.3
813	167.3	923	118.9	504	85.6	728	74.7	1,176	110.2	386	121.4
4,645	101.1	5,568	103.7	6,072	101.9	6,800	98.1	7,976	99.7	8,362	100.5
3,467	99.7	6,633	118.3	4,652	136.7	4,066	117.6	5,030	100.6	2,852	103.3
24,551	103.1	31,184	106.0	35,836	109.2	39,902	110.0	44,932	108.9	47,784	108.5
10,799	101.6	22,255	109.1	14,937	128.2	13,826	111.9	16,302	116.9	8,338	104.5
72,276	89.6	94,531	93.5	109,468	97.1	123,294	98.6	139,596	100.4	147,934	100.6
6,021	99.0	15,835	107.0	8,149	124.2	5,226	137.0	4,443	78.5	4,041	108.4
39,904	88.4	55,739	93.0	63,888	96.0	69,114	98.3	73,557	96.8	77,598	97.3
13,930	95.2	30,264	125.9	22,266	119.0	18,098	128.5	14,057	79.6	10,196	110.6
98,327	95.1	128,591	100.9	150,857	103.2	168,955	105.4	183,012	102.9	193,208	103.2
0		0		0		0		0		0	
3,193	45.3	3,193	40.1	3,193	36.2	3,193	33.2	3,193	30.1	3,193	29.1
4,145	134.6	3,420	91.9	3,097	79.1	3,121	88.7	4,679	104.1	2,144	69.0
21,442	61.6	24,862	64.6	27,959	65.9	31,080	67.7	35,759	70.9	37,903	70.8
3,198	90.4	13,240	108.7	4,311	96.2	5,960	117.2	5,631	118.5	3,105	126.1
22,256	86.3	35,496	93.5	39,807	93.8	45,767	96.3	51,398	98.3	54,503	99.6
2,151	126.2	2,604	138.0	2,260	124.2	2,979	85.2	2,838	58.2	1,634	69.2
14,031	134.8	16,635	135.3	18,895	133.9	21,874	124.2	24,712	109.9	26,346	106.0
6,989	95.1	13,388	138.9	9,064	116.0	7,892	132.2	7,349	93.2	6,141	103.7
47,183	99.9	60,571	106.5	69,635	107.7	77,527	109.7	84,876	108.1	91,017	107.8
102	18.9	722	1337.0	591	143.1	702	250.7	461	91.5	72	75.8
1,200	64.4	1,922	100.3	2,513	107.9	3,215	123.2	3,676	118.0	3,748	116.8
866	99.7	2,075	142.0	991	152.5	1,397	131.1	1,281	121.2	406	74.0
5,188	82.5	7,263	93.7	8,254	98.3	9,651	101.9	10,932	103.9	11,338	102.4
328	102.5	331	136.8	400	148.7	550	175.2	861	156.8	517	158.6
2,573	110.7	2,904	113.2	3,304	116.5	3,854	122.4	4,715	127.5	5,232	130.0
1,192	109.3	1,229	114.4	1,419	134.1	1,565	98.4	2,958	228.4	922	61.6
10,620	121.0	11,849	120.3	13,268	121.6	14,833	118.7	17,791	129.0	18,713	122.4
720	157.5	1,544	237.9	609	161.5	1,090	258.3	675	104.8	439	298.6
2,919	89.8	4,463	114.4	5,072	118.6	6,162	131.1	6,837	127.9	7,276	132.5
368	83.3	348	98.3	1,145	109.0	481	104.1	386	81.4	104	93.7
1,672	67.4	2,020	71.3	3,165	81.5	3,646	83.9	4,032	83.6	4,136	83.9

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
41 ウェル花夢 (四万十町)	月計	14	29.8	36	138.5	105	106.1	128	139.1	837	115.1	71	41.3
	累計	14	29.8	50	68.5	155	90.1	283	107.2	1,120	113.0	1,191	102.4
42 海洋堂ホビー館 四万十 (四万十町)	月計	2,078	62.3	1,492	84.5	2,722	86.2	2,755	96.8	8,197	111.1	1,870	79.7
	累計	2,078	62.3	3,570	70.0	6,292	76.2	9,047	81.5	17,244	93.3	19,114	91.8
43 海洋堂かっぱ館 (四万十町)	月計	1,216	66.1	838	110.8	1,435	105.0	1,357	98.1	4,361	156.3	1,052	#DIV/0!
	累計	1,216	66.1	2,054	79.2	3,489	88.1	4,846	90.7	9,207	113.2	10,259	126.1
44 大方あかつき館 上林暁文学館 (黒潮町)	月計	94	213.6	131	129.7	144	40.6	246	142.2	390	184.0	214	90.7
	累計	94	213.6	225	155.2	369	73.8	615	91.4	1,005	113.6	1,219	108.7
45 とまろっと (四万十市)	月計	101	53.4	149	163.7	497	106.0	634	66.2	1,895	108.7	711	130.0
	累計	101	53.4	250	89.3	747	99.7	1,381	80.9	3,276	95.0	3,987	99.7
46 かわりっこ(受付者のみ) (四万十市)	月計	7	700.0	10	166.7	112	116.7	62	37.6	674	77.2	104	155.2
	累計	7	700.0	17	242.9	129	125.2	191	71.3	865	75.8	969	80.2
47 四万十川学遊館 (四万十市)	月計	376	94.0	257	86.8	616	102.8	479	60.3	2,090	118.1	918	80.6
	累計	376	94.0	633	90.9	1,249	96.4	1,728	82.7	3,818	98.9	4,736	94.8
48 四万十川観光開発 (四万十市)	月計	1,064	70.7	2,104	102.9	0		0		0		0	
	累計	1,064	70.7	3,168	89.2	3,168	41.3	3,168	23.9	3,168	17.3	3,168	13.6
49 西土佐観光協会カヌー館 <small>前年とカウント方法変更</small> (四万十市)	月計	430	66.2	580	61.7	1,320	74.6	1,220	70.9	2,770	105.3	790	85.9
	累計	430	66.2	1,010	63.5	2,330	69.3	3,550	69.9	6,320	82.0	7,110	82.4
50 四万十市立郷土資料館 (四万十市)	月計	231	72.9	149	69.6	463	74.6	328	82.6	537	95.9	219	88.3
	累計	231	72.9	380	71.6	843	73.2	1,171	75.6	1,708	81.0	1,927	81.8
51 竜串海中観光 (土佐清水市)	月計	288	72.2	223	80.2	436	72.9	200	68.7	935	70.9	229	40.5
	累計	288	72.2	511	75.5	947	74.3	1,147	73.2	2,082	72.2	2,311	67.0
52 高知県立足摺海洋館 (土佐清水市)	月計	2,750	86.8	2,226	68.8	4,343	108.2	2,347	81.3	8,510	135.2	2,039	86.8
	累計	2,750	86.8	4,976	77.7	9,319	89.5	11,666	87.7	20,176	102.9	22,215	101.2
53 足摺海底館 (土佐清水市)	月計	1,387	64.2	1,349	96.9	3,592	126.7	2,262	71.5	5,760	110.4	1,975	80.4
	累計	1,387	64.2	2,736	77.0	6,328	99.0	8,590	89.9	14,350	97.1	16,325	94.8
54 ジョン万次郎資料館 (土佐清水市)	月計	379	66.1	373	123.1	676	83.9	777	96.8	1,281	97.8	375	40.5
	累計	379	66.1	752	85.8	1,428	84.9	2,205	88.7	3,486	91.9	3,861	81.8
55 大月エコロジーキャンプ場 (大月町)	月計	4	400.0	0		73	521.4	32	266.7	237	94.0	75	340.9
	累計	4	400.0	4	400.0	77	513.3	109	403.7	346	124.0	421	139.9
56 竜ヶ浜キャンプ場 10月～3月閉鎖(例外あり)(大月町)	月計	0		0		0		5	#DIV/0!	121	77.1	41	820.0
	累計	0		0		0		5	#DIV/0!	126	80.3	167	103.1
57 オーベルジュ土佐山 (温泉利用者・高知市)	月計	1,828	93.5	1,421	93.5	1,698	92.8	1,170	90.7	1,678	100.7	1,476	82.5
	累計	1,828	93.5	3,249	93.5	4,947	93.3	6,117	92.8	7,795	94.3	9,271	92.2
58 中津溪谷 ゆの森 (温泉利用者・仁淀川町)	月計	2,699	107.9	2,163	110.3	2,191	99.5	2,114	94.8	2,917	103.3	1,821	105.1
	累計	2,699	107.9	4,862	109.0	7,053	105.8	9,167	103.1	12,084	103.1	13,905	103.4
59 安居溪谷 宝来荘 (食事利用者・仁淀川町)	月計	34	38.2	30	272.7	76	172.7	0		133	57.8	161	198.8
	累計	34	38.2	64	64.0	140	97.2	140	55.8	273	56.8	434	77.2
60 雲の上の温泉 (温泉利用者・梶原町)	月計	4,091	89.3	3,775	121.0	4,830	102.0	4,465	102.7	6,337	103.8	3,747	103.8
	累計	4,091	89.3	7,866	102.1	12,696	102.1	17,161	102.2	23,498	102.7	27,245	102.8
61 黒潮本陣 (温泉利用者・中土佐町)	月計	3,457	85.2	2,024	77.3	3,146	94.5	2,265	85.1	3,612	96.2	2,248	89.4
	累計	3,457	85.2	5,481	82.1	8,627	86.2	10,892	86.0	14,504	88.3	16,752	88.5
62 足摺テルメ (温泉利用者・土佐清水市)	月計	1,076	88.9	1,109	90.9	1,082	98.5	939	87.8	1,545	100.8	633	74.6
	累計	1,076	88.9	2,185	89.9	3,267	92.6	4,206	91.5	5,751	93.8	6,384	91.5
63 土佐市宇佐ホエールウォッチング 4/20～10/31(土佐市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	30	96.8	666	138.5	146	101.4
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	30	96.8	696	135.9	842	128.4
64 大方町遊漁船主会 4月～10月(黒潮町)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	11	#DIV/0!	553	236.3	85	48.9
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	11	#DIV/0!	564	241.0	649	159.1
65 窪津 定置網観光 /11訂正依頼4月～10月(土佐清水市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0		0		0	
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0		0		0	
66 窪津 ホエールウォッチング (土佐清水市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	2	#DIV/0!	12	92.3	7	#DIV/0!
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	2	#DIV/0!	14	107.7	21	161.5
67 足摺ホエールウォッチング H27より集計元変更(土佐清水市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	11	(前年0)	55	(前年0)	0	
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	11	(前年0)	66	(前年0)	66	0.0
既存施設計	月計	128,474	77.8	134,942	91.1	222,006	81.4	196,938	91.3	345,375	107.0	149,438	104.2
	累計	128,474	77.8	263,416	84.1	485,422	82.8	682,360	85.1	1,027,735	91.4	1,177,173	92.8

【総計】

東部 (室戸市～香美市)	月計	28,344	81.5	23,622	105.1	44,494	91.2	49,194	108.3	102,505	124.6	41,388	133.0
	累計	28,344	81.5	51,966	90.8	96,460	91.0	145,654	96.2	248,159	106.2	289,547	109.3
中部 (南国市～中土佐町)	月計	88,635	77.4	100,294	88.8	159,896	79.2	133,949	90.6	202,110	100.7	96,642	102.4
	累計	88,635	77.4	188,929	83.1	348,825	81.2	482,774	83.6	684,884	88.0	781,526	89.6
西部 (四万十町～土佐清水市)	月計	11,495	72.6	11,026	87.0	17,616	80.0	13,795	61.6	40,760	101.8	11,408	63.6
	累計	11,495	72.6	22,521	79.0	40,137	79.4	53,932	74.0	94,692	83.8	106,100	81.1
合計	月計	128,474	77.8	134,942	91.1	222,006	81.4	196,938	91.3	345,375	107.0	149,438	104.2
	累計	128,474	77.8	263,416	84.1	485,422	82.8	682,360	85.1	1,027,735	91.4	1,177,173	92.8

(参考)

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
竹林寺 (高知市)	月計	54,233	87.8	13,680	124.9	19,932	97.0	18,547	66.1	22,997	29.7	14,710	75.0
	累計	54,233	87.8	67,913	93.4	87,845	94.2	106,392	87.7	129,389	65.1	144,099	66.0



7	前	8	前	9	前	10	前	11	前	12	前
	年		年		年		年		年		年
	比		比		比		比		比		比
562	74.9	2,344	152.8	927	135.3	214	110.9	293	264.0	109	436.0
1,753	91.6	4,097	118.9	5,024	121.6	5,238	121.1	5,531	124.7	5,640	126.4
3,794	85.9	12,097	122.7	6,383	168.4	3,078	125.5	2,862	80.7	994	90.1
22,908	90.7	35,005	99.7	41,388	106.4	44,466	107.5	47,328	105.4	48,322	105.0
2,146	79.5	6,349	93.5	3,385	138.3	1,615	98.2	1,683	77.0	501	69.4
12,405	114.5	18,754	106.4	22,139	110.3	23,754	109.4	25,437	106.4	25,938	105.3
223	143.9	541	117.1	178	88.1	336	103.4	202	111.6	274	346.8
1,442	113.0	1,983	114.1	2,161	111.4	2,497	110.2	2,699	110.3	2,973	117.7
2,121	86.9	4,976	125.8	2,063	123.1	1,620	213.2	445	71.1	522	103.2
6,108	94.9	11,084	106.6	13,147	108.9	14,767	115.1	15,212	113.0	15,734	112.7
602	51.7	2,813	237.6	748	80.6	175	110.8	37	58.7	8	#DIV/0!
1,571	66.2	4,384	123.2	5,132	114.4	5,307	114.3	5,344	113.6	5,352	113.7
1,442	132.5	2,772	115.2	1,517	153.2	1,022	187.9	656	105.0	433	96.4
6,178	101.5	8,950	105.4	10,467	110.4	11,489	114.6	12,145	114.0	12,578	113.3
0		0		0		0		0		0	
3,168	11.9	3,168	10.8	3,168	9.3	3,168	8.6	3,168	7.7	3,168	7.3
2,150	75.2	5,700	201.4	3,110	129.6	1,430	126.5	1,050	95.5	490	90.7
9,260	80.6	14,960	104.5	18,070	108.1	19,500	109.2	20,550	108.4	21,040	108.0
219	109.5	487	116.5	414	124.0	340	122.3	373	112.3	201	94.8
2,146	83.9	2,633	88.5	3,047	92.1	3,387	94.4	3,760	95.9	3,961	95.9
139	29.1	941	114.9	886	138.4	353	98.3	527	96.3	270	141.4
2,450	62.4	3,391	71.4	4,277	79.4	4,630	80.6	5,157	82.0	5,427	83.7
4,287	122.8	10,406	109.6	5,404	137.0	2,418	134.9	2,793	59.3	3,179	110.4
26,502	104.2	36,908	105.6	42,312	108.8	44,730	110.0	47,523	104.7	50,702	105.1
1,560	53.7	7,812	142.1	5,535	170.2	3,500	243.2	3,270	124.3	1,889	118.4
17,885	88.8	25,697	100.3	31,232	108.1	34,732	114.6	38,002	115.3	39,891	115.5
635	105.3	1,867	144.4	1,561	251.4	678	59.0	780	101.4	423	89.8
4,496	84.4	6,363	96.2	7,924	109.5	8,602	102.6	9,382	102.5	9,805	101.8
342	65.5	1,373	177.4	400	161.3	155	322.9	17	100.0	18	450.0
763	92.7	2,136	133.8	2,536	137.5	2,691	142.2	2,708	141.8	2,726	142.4
359	120.9	1,228	205.4	290	200.0	14	42.4	0		0	
526	114.6	1,754	165.9	2,044	170.0	2,058	166.6	2,058	166.6	2,058	166.6
1,067	80.6	1,834	165.7	1,393	97.1	1,253	118.3	1,424	98.3	1,286	84.8
10,338	90.9	12,172	97.5	13,565	97.5	14,818	99.0	16,242	98.9	17,528	97.7
2,039	109.1	4,076	161.4	2,453	123.6	2,666	135.4	3,157	97.5	2,212	106.9
15,944	104.1	20,020	112.2	22,473	113.3	25,139	115.3	28,296	113.0	30,508	112.5
166	100.0	555	925.0	243	158.8	394	234.5	2,284	184.5	101	265.8
600	82.4	1,155	146.6	1,398	148.6	1,792	161.6	4,076	173.7	4,177	175.1
4,905	109.5	7,808	118.3	6,124	119.9	5,287	136.1	4,784	102.0	4,574	119.1
32,150	103.8	39,958	106.3	46,082	107.9	51,369	110.3	56,153	109.5	60,727	110.2
2,254	95.3	3,662	97.0	3,357	91.4	2,478	125.0	2,454	86.9	2,390	92.5
19,006	89.2	22,668	90.4	26,025	90.5	28,503	92.8	30,957	92.3	33,347	92.3
1,347	88.0	2,800	101.6	1,619	147.2	1,070	120.6	1,012	109.5	1,083	112.0
7,731	90.8	10,531	93.5	12,150	98.3	13,220	99.8	14,232	100.4	15,315	101.1
181	37.9	1,567	230.4	502	126.4	260	224.1	0		0	
1,023	90.3	2,590	142.9	3,092	139.9	3,352	144.1	3,352	144.1	3,352	144.1
50	11.6	530	185.3	269	156.4	31	25.6	0		0	
699	83.2	1,229	109.1	1,498	115.4	1,529	107.8	1,529	107.8	1,529	107.8
0		0		0		0		0		0	
0		0		0		0		0		0	
7	43.8	33	62.3	34	1700.0	18	#DIV/0!	0		0	
28	96.6	61	74.4	95	113.1	113	134.5	113	134.5	113	134.5
41	#DIV/0!	229	#DIV/0!	89	#DIV/0!	45	#DIV/0!	10	#DIV/0!	0	
107	#DIV/0!	336	#DIV/0!	425	#DIV/0!	470	#DIV/0!	480	#DIV/0!	480	#DIV/0!
186,384	105.4	419,230	128.8	312,051	144.0	246,305	134.8	218,145	98.6	136,179	119.2
1,363,557	94.4	1,782,787	100.7	2,094,838	105.4	2,341,143	107.9	2,559,288	107.0	2,695,467	107.6

52,829	130.0	134,264	211.1	110,610	233.2	76,364	195.0	55,228	116.1	38,173	160.8
342,376	112.1	476,640	129.1	587,250	141.0	663,614	145.6	718,842	142.8	757,015	143.7
111,529	104.5	219,668	105.4	166,629	118.2	151,829	119.0	146,907	97.4	87,612	111.7
893,055	91.2	1,112,723	93.7	1,279,352	96.3	1,431,181	98.3	1,578,088	98.2	1,665,700	98.8
22,026	75.0	65,298	121.7	34,812	122.7	18,112	113.4	16,010	69.9	10,394	85.6
128,126	79.9	193,424	90.4	228,236	94.2	246,348	95.4	262,358	93.3	272,752	93.0
186,384	105.4	419,230	128.8	312,051	144.0	246,305	134.8	218,145	98.6	136,179	119.2
1,363,557	94.4	1,782,787	100.7	2,094,838	105.4	2,341,143	107.9	2,559,288	107.0	2,695,467	107.6

7	前	8	前	9	前	10	前	11	前	12	前
	年		年		年		年		年		年
	比		比		比		比		比		比
10,263	60.1	11,749	127.2	16,626	157.8	16,551	96.3	19,961	42.4	11,577	119.5
154,362	65.5	166,111	67.9	182,737	71.6	199,288	73.1	219,249	68.6	230,826	70.1

平成27年 月別交通機関利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比 (%)		前 年 比 (%)		前 年 比 (%)		前 年 比 (%)		前 年 比 (%)		前 年 比 (%)
JR(土讃線)	月計	86,563	102.1	77,582	94.0	98,968	89.1	93,755	122.5	86,518	98.0	82,815	110.0
	累計	86,563	102.1	164,145	98.1	263,113	94.5	356,868	100.6	443,386	100.0	526,201	101.5
航空機	月計	49,020	99.3	52,106	106.2	58,668	99.1	46,916	100.2	54,631	99.8	49,159	101.9
	累計	49,020	99.3	101,126	102.8	159,794	101.4	206,710	101.1	261,341	100.8	310,500	101.0
宿毛フェリー	月計	1,664	92.2	1,095	82.2	1,764	94.2	1,693	102.7	2,755	95.6	926	76.4
	累計	1,664	92.2	2,759	88.0	4,523	90.3	6,216	93.4	8,971	94.0	9,897	92.0
交通機関 計	月計	137,247	101.0	130,783	98.4	159,400	92.6	142,364	113.9	143,904	98.6	132,900	106.5
	累計	137,247	101.0	268,030	99.7	427,430	96.9	569,794	100.7	713,698	100.2	846,598	101.2

平成27年 月別ゴルフ場利用実績

単位:人

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
黒潮	月計	5,964	102.1	6,562	122.9	7,930	105.2	8,255	106.4	9,101	103.2	6,350	107.5
カントリークラブ	累計	5,964	102.1	12,526	112.0	20,456	109.3	28,711	108.4	37,812	107.1	44,162	107.2
土佐	月計	5,899	98.2	4,950	104.0	5,071	88.3	6,286	97.6	7,606	98.4	5,522	95.8
カントリークラブ	累計	5,899	98.2	10,849	100.8	15,920	96.4	22,206	96.8	29,812	97.2	35,334	97.0
錦山	月計	2,569	90.0	2,256	96.6	3,837	109.8	3,427	84.0	4,140	100.5	2,870	97.2
カントリークラブ	累計	2,569	90.0	4,825	93.0	8,662	99.7	12,089	94.7	16,229	96.1	19,099	96.3
パシフィック	月計	2,942	102.5	2,674	121.0	2,783	91.3	2,925	93.5	3,573	95.0	3,627	119.8
ゴルフクラブ	累計	2,942	102.5	5,616	110.5	8,399	103.3	11,324	100.6	14,897	99.2	18,524	102.6
高知	月計	2,378	86.2	2,010	97.5	2,762	92.8	2,710	99.7	3,271	94.2	2,364	86.2
ゴルフクラブ	累計	2,378	86.2	4,388	91.0	7,150	91.7	9,860	93.8	13,131	93.9	15,495	92.6
グリーンフィール	月計	3,413	98.0	3,503	108.1	4,387	104.5	4,455	94.1	5,523	102.8	4,345	102.5
ゴルフクラブ	累計	3,413	98.0	6,916	102.9	11,303	103.5	15,758	100.7	21,281	101.2	25,626	101.4
土佐コートピア	月計	2,812	91.7	2,435	106.7	2,826	107.2	2,912	97.4	3,414	91.9	2,642	98.8
カントリークラブ	累計	2,812	91.7	5,247	98.1	8,073	101.1	10,985	100.1	14,399	98.0	17,041	98.2
土佐山田	月計	3,210	95.7	3,250	108.1	3,931	101.5	4,019	97.8	5,063	106.1	4,133	91.9
ゴルフ倶楽部	累計	3,210	95.7	6,460	101.5	10,391	101.5	14,410	100.5	19,473	101.9	23,606	100.0
四万十	月計	1,711	95.3	1,385	85.5	1,599	95.4	1,874	90.6	2,613	104.1	1,696	95.3
カントリークラブ	累計	1,711	95.3	3,096	90.7	4,695	92.2	6,569	91.8	9,182	95.0	10,878	95.0
スカイベイ	月計	2,905	100.4	2,469	113.1	2,631	107.9	2,604	98.2	3,317	92.2	2,769	94.8
ゴルフクラブ	累計	2,905	100.4	5,374	105.9	8,005	106.5	10,609	104.4	13,926	101.2	16,695	100.1
計	月計	33,803	93.1	31,494	105.2	37,757	97.3	39,467	95.3	47,621	99.5	36,318	99.5
	累計	33,803	93.1	65,297	98.6	103,054	98.1	142,521	97.3	190,142	97.8	226,460	98.1

平成27年 月別有料道路利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6		
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比	
高知自動車道	大豊インター	月計	40,322	85.4	40,546	90.1	46,699	87.4	46,129	104.9	50,969	100.1	42,302	96.7
		累計	40,322	85.4	80,868	87.7	127,567	87.6	173,696	91.6	224,665	93.4	266,967	93.9
	南国インター	月計	113,677	92.7	108,076	99.3	130,084	90.9	117,107	100.3	135,631	99.6	114,156	99.3
		累計	113,677	92.7	221,753	95.8	351,837	94.0	468,944	95.5	604,575	96.4	718,731	96.8
	高知インター	月計	219,736	90.3	202,320	95.5	245,410	90.0	218,510	98.5	251,035	98.3	214,611	97.2
		累計	219,736	90.3	422,056	92.8	667,466	91.7	885,976	93.3	1,137,011	94.4	1,351,622	94.8
	伊野インター	月計	98,073	88.6	91,907	91.5	109,772	88.8	97,201	98.4	107,664	98.0	96,924	98.2
		累計	98,073	88.6	189,980	90.0	299,752	89.5	396,953	91.5	504,617	92.8	601,541	93.7
	土佐インター	月計	61,468	87.9	56,928	89.4	66,639	87.0	60,930	100.1	68,964	98.8	59,655	96.3
		累計	61,468	87.9	118,396	88.6	185,035	88.0	245,965	90.8	314,929	92.4	374,584	93.0
	須崎東インター	月計	149,848	89.3	139,938	93.6	169,166	89.7	149,027	98.9	183,660	99.2	147,309	96.3
		累計	149,848	89.3	289,786	91.3	458,952	90.7	607,979	92.6	791,639	94.1	938,948	94.4
	計	月計	683,124	89.7	639,715	94.2	767,770	89.5	688,904	99.4	797,923	98.8	674,957	97.4
		累計	683,124	89.7	1,322,839	91.8	2,090,609	91.0	2,779,513	92.9	3,577,436	94.2	4,252,393	94.7

平成27年 月別駐車場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
高知公園駐車場 (県外バス)	月計	111	74.5	254	130.3	320	92.0	245	71.8	264	102.3	276	80.2
	累計	111	74.5	365	106.1	685	99.0	930	90.0	1,194	92.5	1,470	89.9
龍河洞駐車場 (県外バス)	月計	9	42.9	24	96.0	29	116.0	21	75.0	19	65.5	26	74.3
	累計	9	42.9	33	71.7	62	87.3	83	83.8	102	79.7	128	78.5
桂浜駐車場 (全 車)	月計	9,419	78.0	9,014	106.6	15,771	88.4	14,574	93.8	24,643	105.0	10,976	96.3
	累計	9,419	78.0	18,433	89.8	34,204	89.1	48,778	90.5	73,421	94.9	84,397	95.1
計	月計	9,539	77.9	9,292	107.1	16,120	88.5	14,840	93.3	24,926	105.0	11,278	95.7
	累計	9,539	77.9	18,831	90.0	34,951	89.3	49,791	90.4	74,717	94.8	85,995	94.9

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		(%)
81,644	100.1	115,501	124.5	87,382	97.5	84,916	119.4	83,532	96.9	96,629	101.4
607,845	101.3	723,346	104.4	810,728	103.6	895,644	104.9	979,176	104.2	1,075,805	103.9
53,901	100.6	64,140	94.8	58,189	103.2	62,562	102.1	60,956	97.0	55,469	99.4
364,401	100.9	428,541	100.0	486,730	100.3	549,292	100.5	610,248	100.2	665,717	100.1
1,375	81.7	3,210	96.9	2,669	89.9	2,031	144.0	1,875	91.3	1,865	103.3
11,272	90.6	14,482	92.0	17,151	91.6	19,182	95.3	21,057	94.9	22,922	95.6
136,920	100.1	182,851	111.7	148,240	99.5	149,509	111.7	146,363	96.9	153,963	100.7
983,518	101.0	1,166,369	102.6	1,314,609	102.2	1,464,118	103.1	1,610,481	102.5	1,764,444	102.3

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		(%)
5,291	103.4	5,917	140.0	6,471	101.1	8,396	107.5	6,310	101.7	8,579	110.5
49,453	106.8	55,370	109.5	61,841	108.6	70,237	108.5	76,547	107.9	85,126	108.1
5,142	87.8	5,028	117.4	5,747	94.5	6,653	109.8	6,500	89.7	6,511	101.3
40,476	95.7	45,504	97.7	51,251	97.3	57,904	98.6	64,404	97.6	70,915	98.0
2,817	86.6	2,788	106.0	3,093	86.1	3,867	104.0	3,876	89.2	4,194	107.3
21,916	94.9	24,704	96.0	27,797	94.8	31,664	95.9	35,540	95.1	39,734	96.2
2,664	94.6	3,281	121.4	2,538	82.3	3,346	97.1	3,276	80.4	3,559	101.8
21,188	101.6	24,469	103.8	27,007	101.3	30,353	100.9	33,629	98.4	37,188	98.7
2,185	71.6	2,531	132.9	2,961	93.7	3,478	99.8	3,756	103.6	3,619	104.7
17,680	89.4	20,211	93.2	23,172	93.3	26,650	94.1	30,406	95.2	34,025	96.1
4,434	110.1	4,074	111.8	4,292	86.3	5,122	108.4	5,120	101.8	4,895	114.5
30,060	102.6	34,134	103.6	38,426	101.3	43,548	102.1	48,668	102.1	53,563	103.1
2,538	98.0	2,736	107.1	2,854	96.5	3,043	113.0	3,083	92.5	3,219	104.4
19,579	98.1	22,315	99.2	25,169	98.8	28,212	100.2	31,295	99.4	34,514	99.8
3,985	90.0	4,100	118.1	4,477	98.1	4,714	112.2	4,347	90.6	4,469	106.3
27,591	98.4	31,691	100.6	36,168	100.3	40,882	101.5	45,229	100.3	49,698	100.9
1,770	84.9	1,732	100.6	2,004	99.1	2,078	109.2	2,206	91.5	2,232	100.7
12,648	93.5	14,380	94.3	16,384	94.8	18,462	96.2	20,668	95.7	22,900	96.2
2,352	89.1	2,675	133.0	2,433	82.1	2,580	95.6	2,801	94.5	2,834	93.9
19,047	98.6	21,722	101.8	24,155	99.4	26,735	99.0	29,536	98.6	32,370	98.2
33,178	92.5	34,862	119.6	36,870	92.6	43,277	106.2	41,275	93.7	44,111	105.4
259,638	97.4	294,500	99.5	331,370	98.7	374,647	99.5	415,922	98.9	460,033	99.5

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		(%)
45,637	96.6	56,688	111.1	51,431	102.4	49,948	104.0	48,852	97.1	45,906	98.3
312,604	94.3	369,292	96.5	420,723	97.2	470,671	97.9	519,523	97.8	565,429	97.9
120,204	98.6	141,293	110.1	128,095	103.7	126,684	106.8	124,915	97.2	123,580	105.2
838,935	97.1	980,228	98.8	1,108,323	99.3	1,235,007	100.0	1,359,922	99.8	1,483,502	100.2
225,679	98.2	269,217	109.8	238,059	101.7	236,830	105.8	227,835	95.2	232,584	103.2
1,577,301	95.3	1,846,518	97.2	2,084,577	97.6	2,321,407	98.4	2,549,242	98.1	2,781,826	98.5
100,281	96.6	118,514	110.2	104,006	99.0	106,385	104.2	101,254	95.7	103,886	101.4
701,822	94.1	820,336	96.1	924,342	96.4	1,030,727	97.2	1,131,981	97.0	1,235,867	97.4
59,850	94.4	72,475	106.8	63,932	100.7	67,248	109.4	64,195	98.8	67,730	107.0
434,434	93.2	506,909	94.9	570,841	95.5	638,089	96.8	702,284	97.0	770,014	97.8
154,802	95.7	201,144	113.8	168,692	101.5	150,430	99.0	156,127	94.4	166,701	105.6
1,093,750	94.6	1,294,894	97.1	1,463,586	97.6	1,614,016	97.7	1,770,143	97.4	1,936,844	98.1
706,453	97.0	859,331	110.6	754,215	101.6	737,525	104.4	723,178	95.9	740,387	103.8
4,958,846	95.0	5,818,177	97.0	6,572,392	97.5	7,309,917	98.2	8,033,095	98.0	8,773,482	98.4

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	(%)		(%)		(%)		(%)		(%)		(%)
191	115.1	170	116.4	197	104.8	348	148.7	457	102.2	140	86.4
1,661	92.2	1,831	94.0	2,028	95.0	2,376	100.3	2,833	100.6	2,973	99.8
22	71.0	12	150.0	22	100.0	26	92.9	41	82.0	11	64.7
150	77.3	162	80.2	184	82.1	210	83.3	251	83.1	262	82.1
13,930	95.2	30,264	125.9	22,266	119.0	18,098	128.5	14,057	79.6	10,196	110.6
98,327	95.1	128,591	100.9	150,857	103.2	168,955	105.4	183,012	102.9	193,208	103.2
14,143	95.4	30,446	125.9	22,485	118.8	18,472	128.8	14,555	80.1	10,347	110.1
100,138	95.0	130,584	100.8	153,069	103.1	171,541	105.3	186,096	102.8	196,443	103.2

(参 考)

### 四国3県の施設入込状況

単位：千人

県	施設名	年	平成27年	平成26年	対前年比 (%)
徳島県	渦	の		510	0.0%
	あすたむらんど			430	0.0%
	吉野川ハイウェイオアシス			1,000	0.0%
	祖谷のかずら橋			310	0.0%
香川県	栗	林	657	610	107.7%
	屋	島	444	473	93.8%
	琴	平	2,333	2,897	80.5%
	小	豆	1,093	1,053	103.8%
愛媛県	松山城ロープウェイリフト		1,225	1,114	110.0%
	道後温泉本館及び別館		1,112	1,103	100.8%
	と	べ	532	496	107.3%
	マ	イ	407	491	82.9%
	愛媛県総合科学博物館		247	240	102.9%

### Ⅲ 県外観光客動態調査

#### 1 概要

##### ● はじめに

本調査は、観光施策の基礎資料とすることを目的に、高知県内の観光地 10 ヶ所で四季別にアンケートを実施し、結果をとりまとめたものである。

調査精度の均一化を図るため、委託事業者の調査員による対面聞き取り方式のアンケート調査を行い、時間帯も10時から17時まで偏りがないように調整しながら調査している。あわせて1グループに1名(1回答)を徹底した。

なお、暦年調査のため、四季別データは冬春夏秋の順で表示している。

##### ● 調査場所 (10 ヶ所)

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川 (佐田沈下橋等)、足摺岬

##### ● 調査時期

- ・ 冬季：平成26年12月21日～平成27年1月25日
- ・ 春季：平成27年4月29日～平成27年5月17日
- ・ 夏季：平成27年7月19日～平成27年8月15日
- ・ 秋季：平成27年10月4日～平成27年10月25日

※1日で十分なサンプル数を得ることができなかった冬季の土佐和紙工芸村、龍河洞、アンパンマンミュージアム、夏季の土佐和紙工芸村、龍河洞では2日間調査を行っており、冬季のモネの庭は3日間調査を行っている。

## ● 平成 27 年度観光統計調査の特徴

### 県内旅行日数は前年と比べ 0.1 ポイント増加の 2.2 日。

日帰り客と宿泊客の割合（P17：表 3-1）は、「4泊5日」が 1.3 ポイント増の 3.2%、「1泊2日」が 0.6 ポイント増の 38.9%、「5泊6日以上」が 0.5 ポイント増の 3.7%、「2泊3日」が 1.7 ポイント減の 14.9%、「3泊4日」が 0.6 ポイント減の 5.3%、「日帰り」が 0.1 ポイント減の 34.0%となっている。県内旅行の平均日数（P25：図 5-1）は前年と比べ 0.1 ポイント増加の 2.2 日となっている。

### 中四国からの入込割合が増加。

発地ブロック別入込割合（P20：表 4-1）では、中四国からの旅行者が増加しており、「四国」からの旅行者は、前年に比べて 2.7 ポイント、「中国」からの旅行者は 0.3 ポイント増加している。

また、発地別県内旅行日数割合（P26：参考 8）を見ると、前年に比べ中国、四国、近畿など「日帰り」が可能な地域からの旅行者が宿泊をする割合は増加傾向にある。

### 平均消費額は 134 円の減少。

県内平均消費額（P36：図 10-1）は、26,662 円で、前年差 134 円の減少となっている。その内訳（P36：参考 13）を見ると、「宿泊費」が前年比で 635 円増加し、「飲食費」が 426 円、「交通費」が 230 円、入場料を含む「その他」が 74 円、「土産代」が 39 円減少となっている。

また、年代別消費額費目別割合（P41：表 10-4）を前年と比べると、平均消費額が 30 代以下の年代で増加、40 代以上の年代で減少となっている。

### 旅行形態は「家族」が増加。

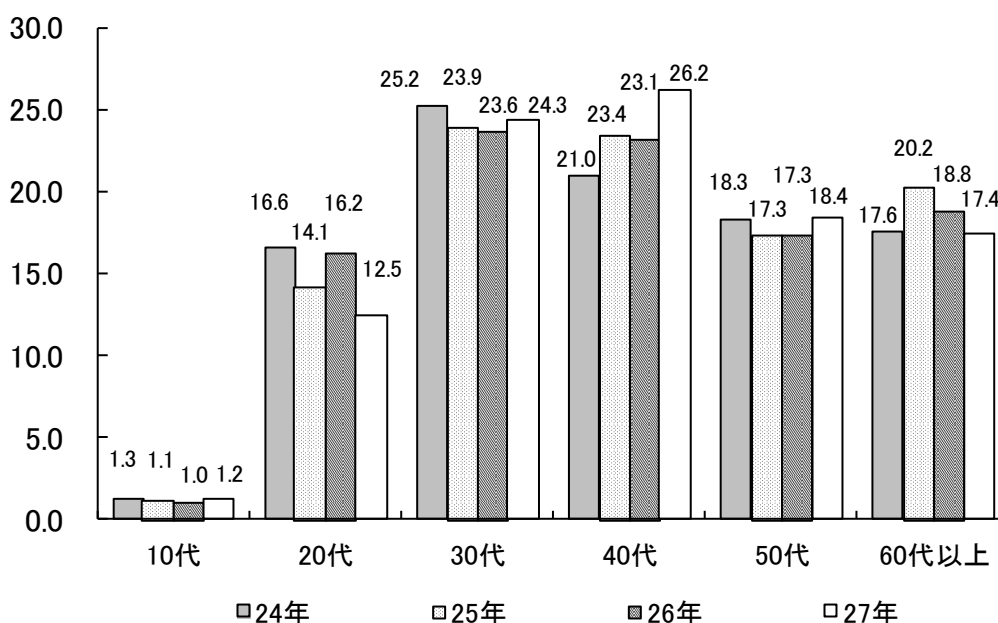
年代別旅行形態割合（P31：表 8-1）が、前年と比較すると「家族」が全体で 4.7 ポイント増加し、「友人知人」が 3.8 ポイント減少となっている。年代別に見ると、「家族」が全ての年代で増加している。

## 2 年代別入込割合

(表 2-1) 年代別旅行者割合(上段:件 下段:%) [ 27 年、過去 3 年間 ]

年代 \ 年	24年 (n=2869)	25年 (n=2873)	26年 (n=2883)	27年 (n=2940)	対前年比 27年/26年
10 代	38	31	29	35	120.0%
	1.3	1.1	1.0	1.2	
20 代	476	404	466	367	77.2%
	16.6	14.1	16.2	12.5	
30 代	722	688	680	715	103.0%
	25.2	23.9	23.6	24.3	
40 代	601	672	666	771	113.4%
	21.0	23.4	23.1	26.2	
50 代	526	497	500	541	106.4%
	18.3	17.3	17.3	18.4	
60代以上	506	581	542	511	92.6%
	17.6	20.2	18.8	17.4	

(図 2-2) 年代別旅行者割合(%) [ 27 年、過去 3 年間 ]



(参考 1) 年代別性別旅行者割合(上段:件 下段:%) [ 27 年、過去 2 年間 ]

年 年代	平成25年 (n=2873)		平成26年 (n=2883)		平成27年 (n=2940)	
	男	女	男	女	男	女
10 代	20	11	11	18	17	18
	64.5	35.5	37.9	62.1	48.6	51.4
20 代	213	191	227	239	206	161
	52.7	47.3	48.7	51.3	56.1	43.9
30 代	364	324	377	303	407	308
	52.9	47.1	55.4	44.6	56.9	43.1
40 代	384	288	401	265	466	305
	57.1	42.9	60.2	39.8	60.4	39.6
50 代	276	221	318	182	339	202
	55.5	44.5	63.6	36.4	62.7	37.3
60代以上	320	261	342	200	329	182
	55.1	44.9	63.1	36.9	64.4	35.6
計	1577	1296	1676	1207	1764	1176
	54.9	45.1	58.1	41.9	60.0	40.0

年代別旅行者割合をみると、前年と比べ 10 代、30 代、40 代、50 代が増加し、20 代、60 代以上が減少している。

平成 27 年の年代別割合をみると、40 代が 26.2%と最も多く、次いで 30 代が 24.3%、50 代が 18.4%となっている。

男女比は、男性が 60.0%、女性が 40.0%となっており、男性の割合が前年調査から 1.9 ポイント増加している。年代別にみると男性の割合が、50 代を除く全ての年代で増加している。

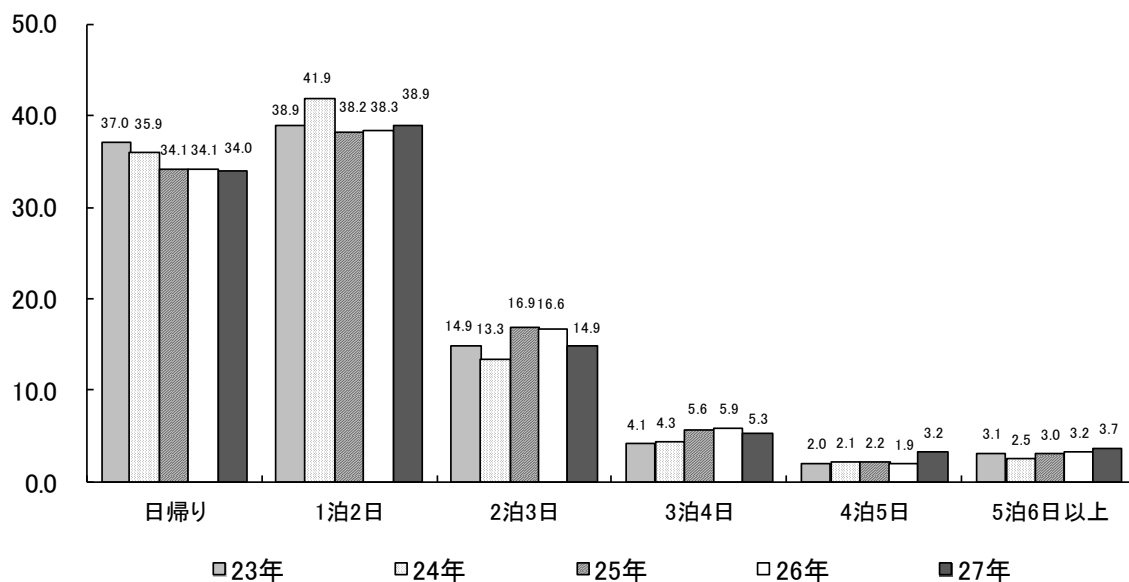


### 3 日帰り客と宿泊客割合

(表 3-1) 年次別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%) [ 27年、過去4年間 ]

年 \ 旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
23年	1084	1140	437	119	58	91
(n=2929)	37.0	38.9	14.9	4.1	2.0	3.1
24年	1029	1201	381	125	61	72
(n=2869)	35.9	41.9	13.3	4.3	2.1	2.5
25年	981	1096	486	162	62	86
(n=2873)	34.1	38.2	16.9	5.6	2.2	3.0
26年	984	1104	478	169	54	94
(n=2883)	34.1	38.3	16.6	5.9	1.9	3.2
27年	1000	1143	438	157	95	107
(n=2940)	34.0	38.9	14.9	5.3	3.2	3.7

(図 3-2) 年次別日帰り客・宿泊客割合(%) [ 27年、過去4年間 ]



(表 3-3) 四季別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%) [ 27 年、26 年 ]

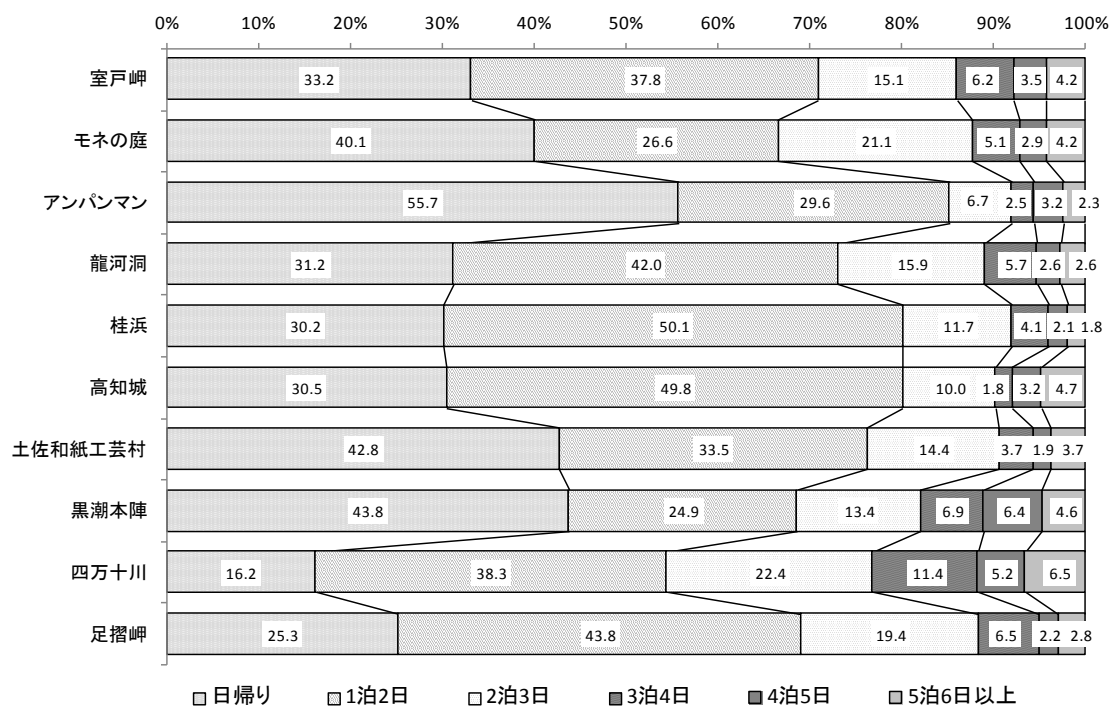
		日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	26年	178	234	118	56	21	44
		27.3	36.0	18.1	8.6	3.2	6.8
	27年	177	244	116	44	34	51
		26.6	36.6	17.4	6.6	5.1	7.7
春	26年	313	291	114	39	8	13
		40.2	37.4	14.7	5.0	1.0	1.7
	27年	309	284	82	39	26	13
		41.0	37.7	10.9	5.2	3.5	1.7
夏	26年	222	267	136	46	21	28
		30.8	37.1	18.9	6.4	2.9	3.9
	27年	232	293	137	55	30	37
		29.6	37.4	17.5	7.0	3.8	4.7
秋	26年	271	312	110	28	4	9
		36.9	42.5	15.0	3.8	0.6	1.2
	27年	282	322	103	19	5	6
		38.2	43.7	14.0	2.6	0.7	0.8

日帰り客と宿泊客の割合を平成 23 年から通してみると、「4泊5日」、「5泊6日以上」旅行の割合は過去最大となっている。

前年と比べると、「4泊5日」が 1.3 ポイント、「1泊2日」が 0.6 ポイント、「5泊6日以上」が 0.5 ポイント増加し、「2泊3日」が 1.7 ポイント、「3泊4日」が 0.6 ポイント、「日帰り」が 0.1 ポイント減少となっている。

四季別データを前年と比べると、冬季は「4泊5日」が 1.9 ポイント増加し、「3泊4日」が 2.0 ポイント減少となっている。春季は「4泊5日」が 2.5 ポイント増加し、「2泊3日」が 3.8 ポイント減少している。夏季は「4泊5日」が 0.9 ポイント増加し、「2泊3日」が 1.4 ポイント減少している。秋季は「日帰り」が 1.3 ポイント増加し、「3泊4日」が 1.2 ポイント減少となっている。

(参考 2) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [ 27 年 ]



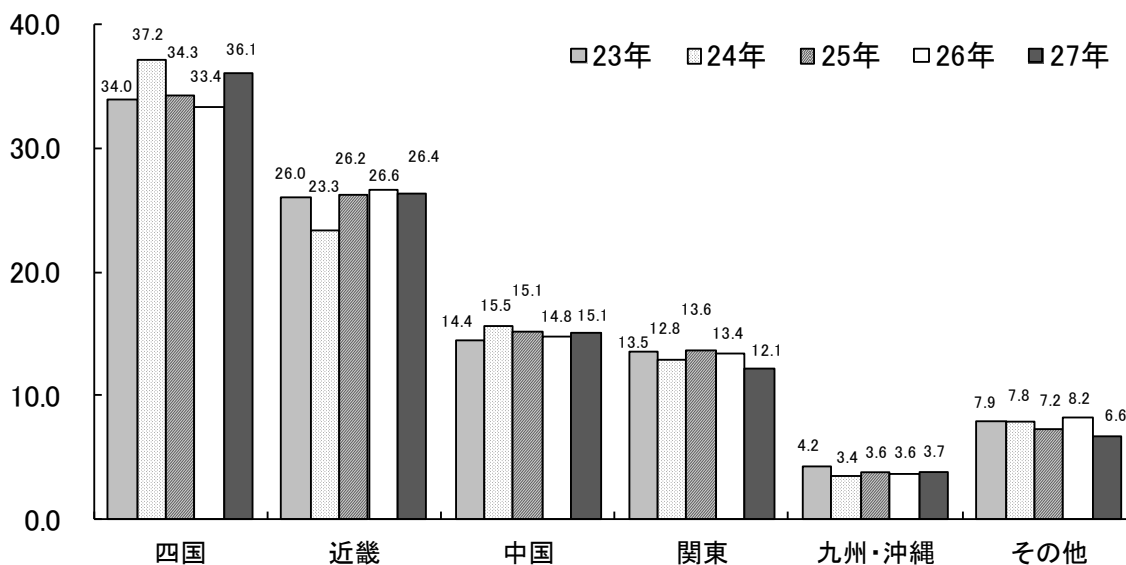
調査地別で日帰り客と宿泊客の割合（参考 2）をみると、アンパンマンミュージアムでは「日帰り」の割合が 55.7%と半数を超えている。一方で「日帰り」は足摺岬で 25.3%、四万十川で 16.2%と目立って少なくなっており、「2泊3日」以上の割合は四万十川で 45.5%、モネの庭、黒潮本陣、足摺岬では 30%台となっている。

## 4 発地ブロック別入込割合

(表 4-1) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [ 27年、過去4年間 ]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	その他
23年	995	762	423	395	124	230
(n=2929)	34.0	26.0	14.4	13.5	4.2	7.9
24年	1066	669	446	368	97	223
(n=2869)	37.2	23.3	15.5	12.8	3.4	7.8
25年	985	754	435	392	102	205
(n=2873)	34.3	26.2	15.1	13.6	3.6	7.2
26年	962	766	428	387	105	235
(n=2883)	33.4	26.6	14.8	13.4	3.6	8.2
27年	1060	777	444	357	108	194
(n=2940)	36.1	26.4	15.1	12.1	3.7	6.6

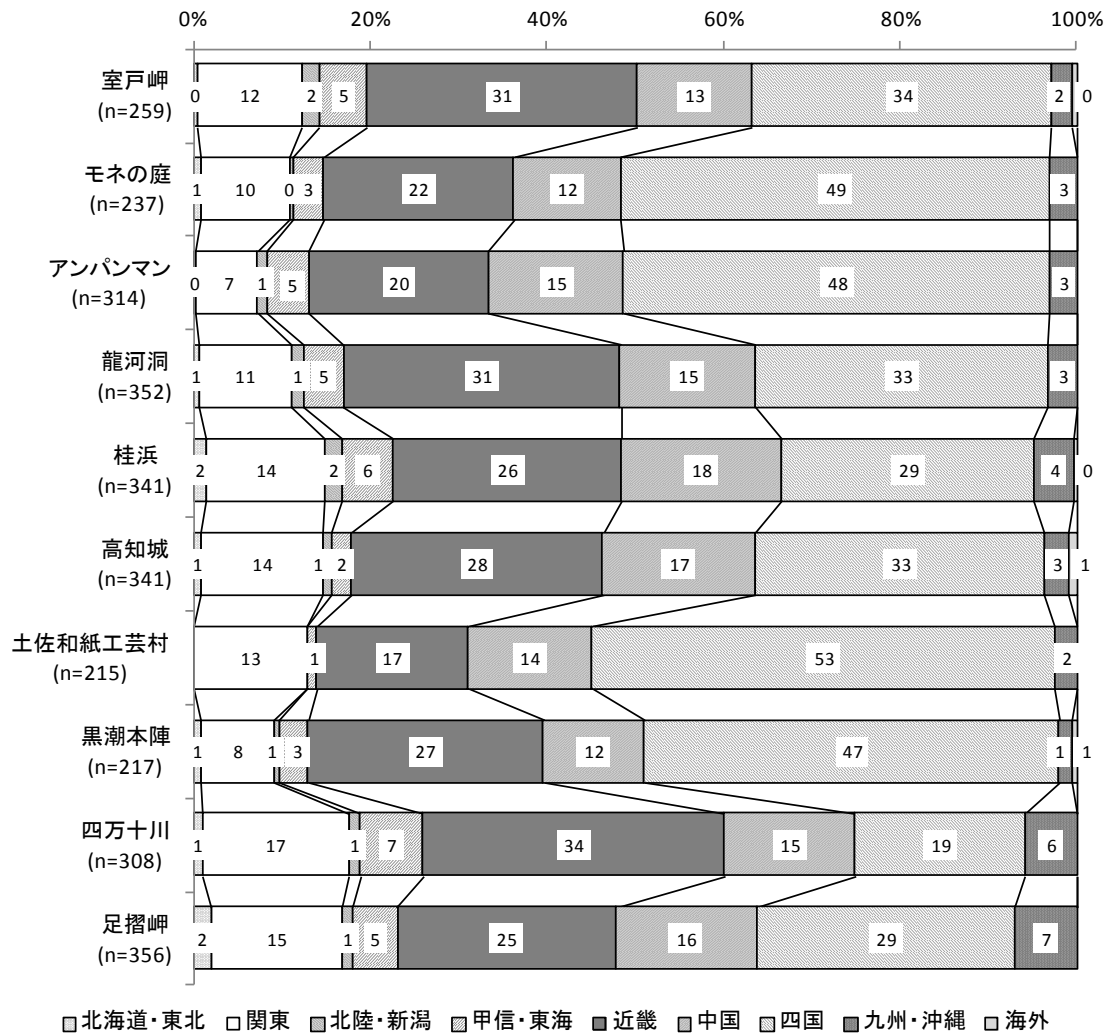
(図 4-2) 発地ブロック別入込割合(%) [ 27年、過去4年間 ]



(参考 3) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [ 27 年、過去 4 年間 全地区データ ]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	甲信・東海	北陸・新潟	東北	北海道	海外
23年	995	762	423	395	124	157	27	21	20	5
(n=2929)	34.0	26.0	14.4	13.5	4.2	5.4	0.9	0.7	0.7	0.2
24年	1066	669	446	368	97	154	32	20	17	0
(n=2869)	37.2	23.3	15.5	12.8	3.4	5.4	1.1	0.7	0.6	0.0
25年	985	754	435	392	102	134	32	22	16	1
(n=2873)	34.3	26.2	15.1	13.6	3.6	4.7	1.1	0.8	0.6	0.0
26年	962	766	428	387	105	168	20	22	19	6
(n=2883)	33.4	26.6	14.8	13.4	3.6	5.8	0.7	0.8	0.7	0.2
27年	1060	777	444	357	108	130	32	15	11	6
(n=2940)	36.1	26.4	15.1	12.1	3.7	4.4	1.1	0.5	0.4	0.2

(参考 4) 調査地別発地ブロック別入込割合(%) [ 27 年 ]



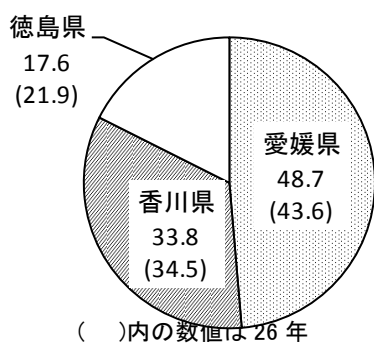
発地ブロック別入込割合をみると、平成 25 年の調査から減少傾向にあった中国、四国からの旅行者の割合が増加している（P21：参考 3）。

前年と比べると、四国が 2.7 ポイント、中国が 0.3 ポイント、九州・沖縄が 0.1 ポイント増加し、その他が 1.6 ポイント、関東が 1.3 ポイント、近畿が 0.2 ポイント減少となっている（P20：表 4-1）。

調査地別での入込割合を発地ブロック別でみると（P21：参考 4）、四国からの入込は土佐和紙工芸村が 53%、モネの庭が 49%、アンパンマンミュージアムが 48%、黒潮本陣が 47%となっている。四国・中国・近畿の近隣 3 ブロック合計で占める割合をみると、黒潮本陣が 86%、土佐和紙工芸村が 84%、アンパンマンミュージアムが 83%と多くなっている。人口の多い関東・近畿ブロック合計では、四万十川が 51%と最も多く、次いで室戸岬が 43%、龍河洞と高知城が 42%となっている。

なお、調査地別の入込割合（P24：参考 5）では、四国が 9 地点、近畿が 1 地点で一位となっている。同二位は、近畿が 9 地点、四国が 1 地点となっている。

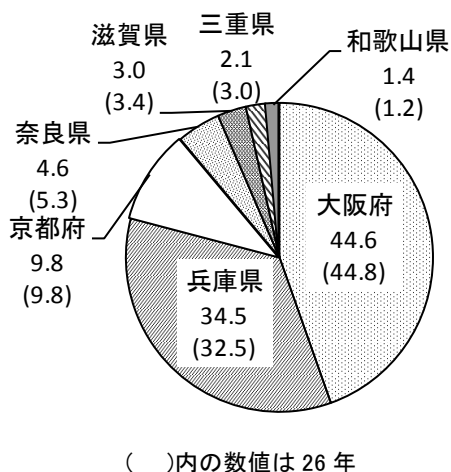
(図 4-3) ブロック別・四国(%)



前年と比べ、愛媛が 5.1 ポイント増加、徳島が 4.3 ポイント、香川が 0.7 ポイント減少となっている。

愛媛は全体の入込割合で一位。土佐和紙工芸村など 7 つの調査地において入込割合の一位となっている。香川は全体の二位。高知城で一位、アンパンマンミュージアムなどで多くなっている。徳島は全体の六位。室戸岬で二位となっている (P24: 参考 5)。

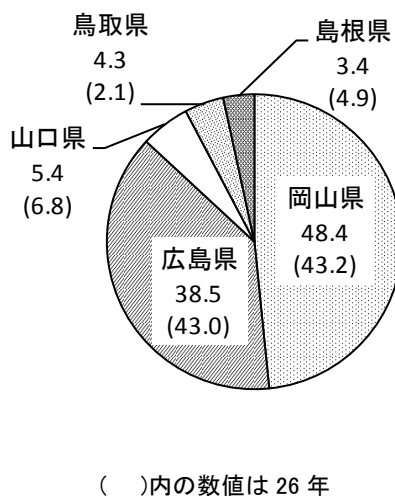
(図 4-4) ブロック別・近畿(%)



前年と比べ、兵庫が 2.0 ポイント、和歌山が 0.2 ポイント増加、三重が 0.9 ポイント、奈良が 0.7 ポイント、滋賀が 0.4 ポイント、大阪が 0.2 ポイント減少、京都が横ばいとなっている。大阪と兵庫の 2 府県で 79.1%と、近畿ブロックの約四分の三を占めている。

大阪は全体の入込割合で三位。2 つの調査地で一位、4 つの調査地で二位となっている。兵庫は全体の四位。調査地別では高知城、四万十川などで多くなっている (P24: 参考 5)。

(図 4-5) ブロック別・中国(%)



前年と比べ、岡山が 5.2 ポイント、鳥取が 2.2 ポイント増加、広島が 4.5 ポイント、島根が 1.5 ポイント、山口が 1.4 ポイント減少となっている。岡山と広島の 2 県で 86.9%と、中国ブロックの大半を占めている。

岡山は全体の入込割合で五位。桂浜、高知城、足摺岬などで多くなっている。広島は全体の七位。足摺岬、桂浜、高知城などで多くなっている (P24: 参考 5)。

(参考5) 調査地別発地都道府県入込割合(件) [ 27年 ]

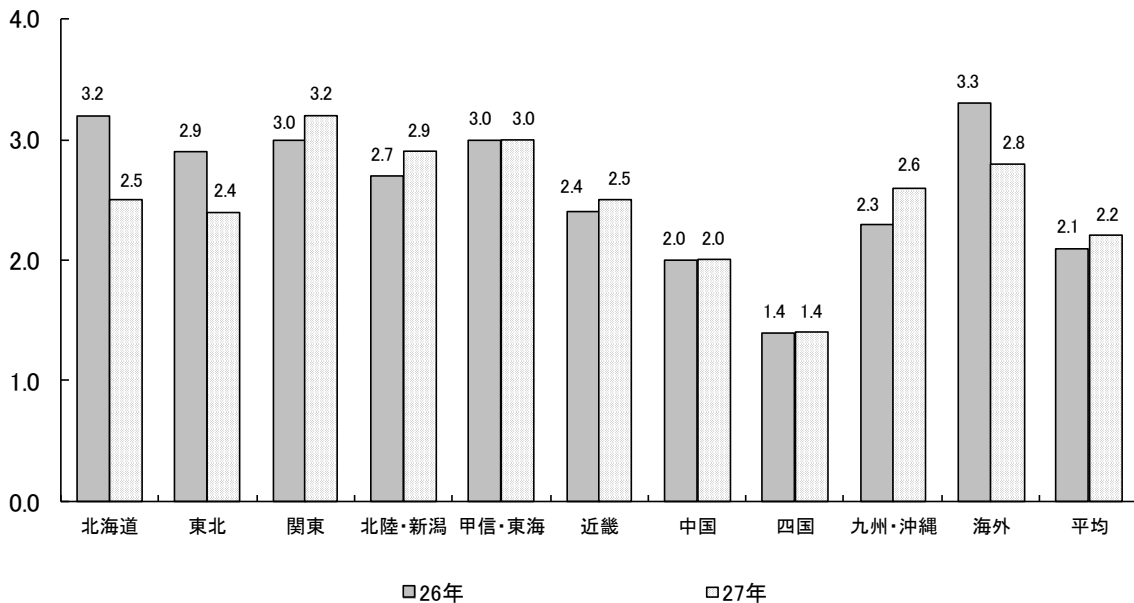
発地	調査地	調査地										全体	順位
		室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬		
県外合計		259	237	314	352	341	341	215	217	308	356	2940	-
北海道・東北	北海道	0	0	1	1	2	3	0	1	2	1	11	
	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宮城県	1	1	0	0	1	0	0	1	1	2	7	
	秋田県	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	山形県	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	
	福島県	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	4	
北海道・東北計		1	2	1	2	5	3	0	2	3	7	26	-
関東	茨城県	0	2	0	0	0	3	0	1	3	1	10	
	栃木県	2	3	1	0	1	0	0	0	0	1	8	
	群馬県	0	1	1	1	1	0	2	0	0	2	8	
	埼玉県	8	2	4	6	7	7	2	3	10	10	59	
	千葉県	0	4	3	4	10	4	3	1	4	6	39	
	東京都	13	8	8	17	19	21	14	10	17	17	144	8
	神奈川県	8	4	5	9	8	12	7	3	17	16	89	9
関東計		31	24	22	37	46	47	28	18	51	53	357	-
北陸・新潟	新潟県	1	0	0	1	2	2	0	0	1	1	8	
	富山県	1	0	0	2	2	1	0	0	1	1	8	
	石川県	0	0	3	1	2	0	0	0	1	2	9	
	福井県	3	1	0	1	0	0	0	1	1	0	7	
北陸・新潟計		5	1	3	5	6	3	0	1	4	4	32	-
甲信・東海	山梨県	2	0	2	1	0	1	0	0	1	0	7	
	長野県	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	5	
	岐阜県	2	0	2	1	4	1	0	1	4	2	17	
	静岡県	3	0	3	4	2	1	0	1	2	4	20	
	愛知県	7	8	8	10	13	4	2	4	13	12	81	10
甲信・東海計		14	8	15	16	20	8	2	7	22	18	130	-
近畿	三重県	2	1	0	3	4	3	0	0	2	1	16	
	滋賀県	4	2	2	5	2	1	0	1	2	4	23	
	京都府	8	7	5	13	12	8	3	5	7	8	76	11
	大阪府	41	21	25	43	39	39	21	27	48	43	347	3
	兵庫県	21	16	24	37	27	43	11	21	38	30	268	4
	奈良県	3	3	6	7	2	2	2	2	7	2	36	
	和歌山県	0	1	2	2	2	1	0	2	1	0	11	
近畿計		79	51	64	110	88	97	37	58	105	88	777	-
中国	鳥取県	1	1	1	4	1	4	3	2	2	0	19	
	島根県	1	1	2	1	4	1	2	0	3	0	15	
	岡山県	21	10	26	29	32	30	9	10	18	30	215	5
	広島県	11	16	18	16	20	20	16	12	19	23	171	7
	山口県	0	1	1	4	5	4	0	1	4	4	24	
中国計		34	29	48	54	62	59	30	25	46	57	444	-
四国	徳島県	37	25	22	27	15	24	7	10	3	16	186	6
	香川県	23	41	57	36	38	48	18	38	23	36	358	2
	愛媛県	28	49	73	54	45	40	88	54	33	52	516	1
四国計		88	115	152	117	98	112	113	102	59	104	1060	-
九州・沖縄	福岡県	2	2	4	4	3	2	1	2	9	12	41	
	佐賀県	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	4	
	長崎県	1	0	1	2	1	1	1	0	4	0	11	
	熊本県	1	2	0	0	3	2	1	0	4	4	17	
	大分県	2	2	3	1	3	2	0	0	1	6	20	
	宮崎県	0	0	0	3	1	0	0	0	0	1	5	
	鹿児島県	0	0	1	0	3	1	1	1	0	0	7	
沖縄県	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3		
九州・沖縄計		6	7	9	11	15	9	5	3	18	25	108	-
海外		1	0	0	0	1	3	0	1	0	0	6	-
高知県		141	163	86	48	59	59	185	183	92	44	1060	-



## 5 旅行日数

### 5.1 発地ブロック別県内旅行日数

(図 5-1) 発地ブロック別県内旅行日数(日) [ 27 年、26 年 ]



県内旅行日数の平均は、前年と比べ0.1日増加の2.2日となっている。発地ブロック別にみると、関東、北陸・新潟、近畿、九州・沖縄で増加、北海道、東北で減少、甲信・東海、中国、四国で横ばいとなっている(海外の項目は少数のため、除外して比較している)。

入込上位11位までの都道府県別に県内旅行日数の割合をみると(参考6)、東京、神奈川は「2泊3日」が多く、愛知、近畿(京都・大阪・兵庫)、岡山、広島は「1泊2日」が多く、四国は「日帰り」が大半を占めている。

都道府県別の旅行日数割合を前年と比べてみると(P26:参考8)、岡山の「1泊2日」、神奈川の「3泊4日」が大きく増加し、岡山の「日帰り」、神奈川の「1泊2日」が大きく減少している。

(参考6) 発地別県内旅行日数割合(%) [ 27 年 上位 11 位まで ]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	8.3	7.9	6.2	10.5	12.1	14.9	34.9	21.7	62.4	63.4	71.9
1泊2日	22.9	25.8	38.2	52.6	48.4	57.1	53.5	55.0	34.4	28.7	23.4
2泊3日	27.8	28.1	28.4	28.9	21.9	17.5	7.9	17.5	2.2	5.0	3.5
3泊4日	16.0	22.4	7.4	4.0	9.2	4.9	0.5	2.3	0.5	1.7	0.4
4泊5日	10.4	7.9	9.9	0.0	3.8	3.0	1.8	1.2	0.0	0.6	0.4
5泊6日以上	14.6	7.9	9.9	4.0	4.6	2.6	1.4	2.3	0.5	0.6	0.4

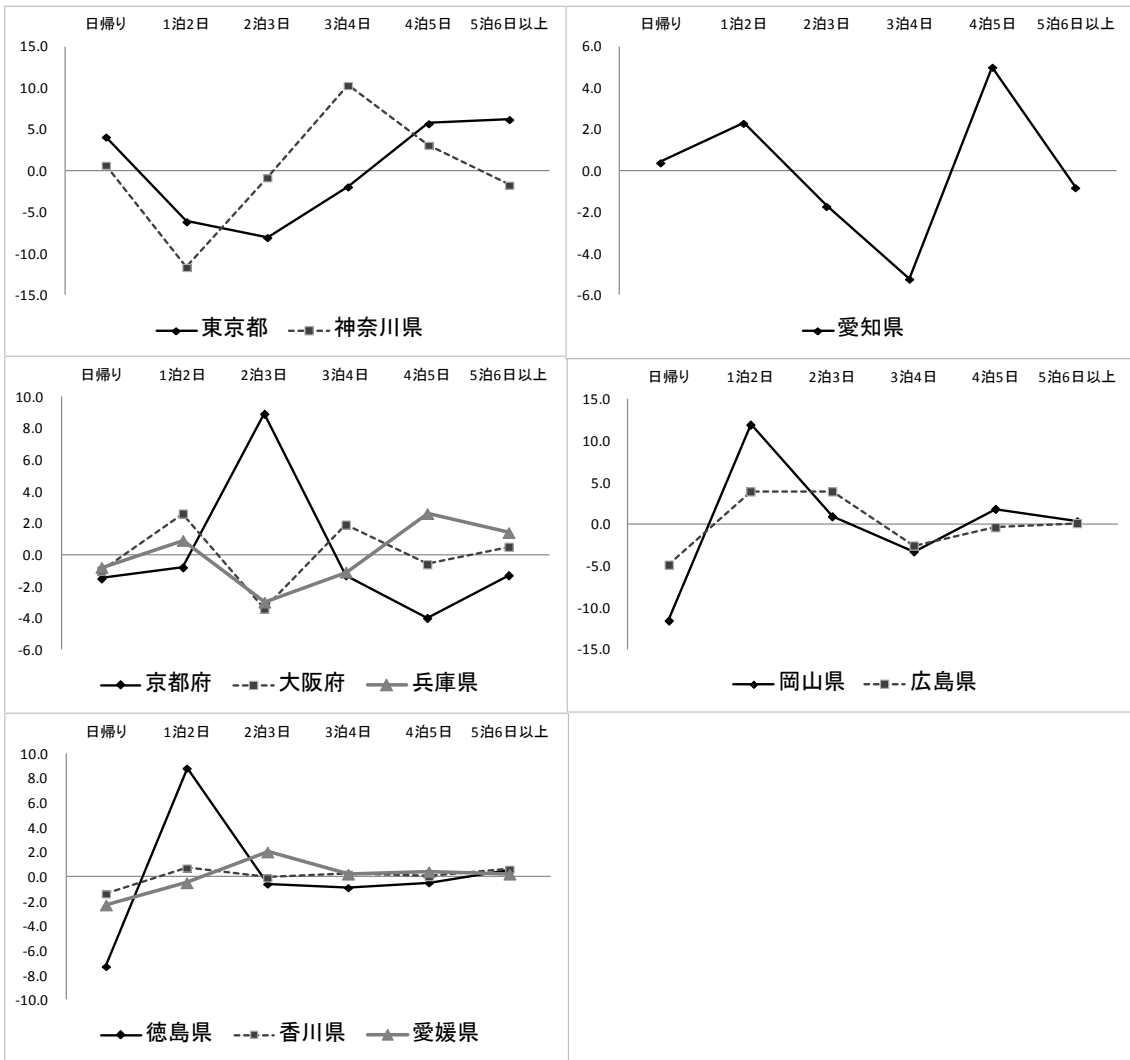
(参考7) 発地別県内旅行日数割合(%) [26年 上位11位まで]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	4.2	7.2	5.8	12.0	13.1	15.7	46.5	26.6	69.7	64.8	74.2
1泊2日	29.0	37.4	35.9	53.4	45.8	56.2	41.6	51.1	25.6	28.0	23.9
2泊3日	35.8	28.9	30.1	20.0	25.3	20.5	7.0	13.6	2.8	5.1	1.5
3泊4日	17.9	12.1	12.6	5.3	7.3	6.0	3.8	4.9	1.4	1.5	0.2
4泊5日	4.7	4.8	4.9	4.0	4.4	0.4	0.0	1.6	0.5	0.6	0.0
5泊6日以上	8.4	9.6	10.7	5.3	4.1	1.2	1.1	2.2	0.0	0.0	0.2

(参考8) 発地別県内旅行日数割合(%) [27年と26年の差]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	4.1	0.7	0.4	-1.5	-1.0	-0.8	-11.6	-4.9	-7.3	-1.4	-2.3
1泊2日	-6.1	-11.6	2.3	-0.8	2.6	0.9	11.9	3.9	8.8	0.7	-0.5
2泊3日	-8.0	-0.8	-1.7	8.9	-3.4	-3.0	0.9	3.9	-0.6	-0.1	2.0
3泊4日	-1.9	10.3	-5.2	-1.3	1.9	-1.1	-3.3	-2.6	-0.9	0.2	0.2
4泊5日	5.7	3.1	5.0	-4.0	-0.6	2.6	1.8	-0.4	-0.5	0.0	0.4
5泊6日以上	6.2	-1.7	-0.8	-1.3	0.5	1.4	0.3	0.1	0.5	0.6	0.2

(参考9) 発地別県内旅行日数割合(%) [27年と26年の差]



## 5.2 年代別旅行日数

(表 5-2) 年代別県内旅行日数〔加重平均〕(日)〔27年、過去4年間〕

年代	年	23年	24年	25年	26年	27年
10代		2.1	2.7	2.0	2.9	2.7
20代		2.1	2.0	2.1	2.1	2.1
30代		2.0	2.0	2.2	2.1	2.2
40代		2.1	2.1	2.2	2.2	2.3
50代		1.9	1.9	2.0	2.1	2.0
60代以上		2.1	2.0	2.1	2.0	2.2
全体		2.0	2.0	2.1	2.1	2.2

年代別の県内旅行日数は、前年と比べ、60代以上で0.2日、30代と40代で0.1日増加しており、10代で0.2日、50代で0.1日減少、20代で横ばいとなっている。

## 6 旅行形態別旅行目的割合

(表 6-1) 旅行形態別旅行目的割合(%) [ 27 年、過去 2 年間 ]

		自然見物 ・町歩き	名所旧跡 観光施設	休養・慰安	食べ物	神仏 霊場巡り	その他
1人	25年 (n=275)	25.5	11.6	3.3	5.1	8.0	46.5
	26年 (n=283)	19.1	17.7	3.2	5.6	9.5	44.9
	27年 (n=265)	17.8	14.4	1.9	7.9	8.3	49.7
家族	25年 (n=1969)	22.1	31.4	5.7	13.3	2.9	24.6
	26年 (n=2010)	17.2	35.4	3.5	16.4	3.4	24.1
	27年 (n=2187)	20.2	29.4	4.9	17.5	2.6	25.4
友人 知人	25年 (n=532)	27.1	19.7	4.7	19.2	2.4	26.9
	26年 (n=534)	19.6	23.7	4.9	24.1	2.6	25.1
	27年 (n=433)	20.5	22.9	6.2	25.9	1.6	22.9
団体	25年 (n=58)	24.1	20.7	6.9	10.3	6.9	31.1
	26年 (n=39)	17.9	33.3	7.7	30.7	0.0	10.4
	27年 (n=28)	14.3	28.6	3.6	17.8	0.0	35.7
その他	25年 (n=39)	10.3	10.2	7.7	25.6	2.6	43.6
	26年 (n=17)	5.9	11.7	5.9	23.5	5.9	47.1
	27年 (n=27)	0.0	18.5	11.1	22.3	0.0	48.1
全体	25年 (n=2873)	23.2	26.9	5.4	13.7	3.4	27.4
	26年 (n=2883)	17.7	31.3	3.8	17.0	3.9	26.3
	27年 (n=2940)	19.8	27.0	4.9	17.9	3.0	27.4

旅行目的の全体割合をみると、「名所旧跡」が前年から 4.3 ポイント減少の 27.0%と最も多く、次いで「自然見物」が 2.1 ポイント増加の 19.8%、「食べ物」が 0.9 ポイント増加の 17.9%となっており、その他の項目では、「帰省・仕事」が 0.7 ポイント増加の 13.4%、「なんとなく（ドライブを含む）」が 0.2 ポイント減少の 5.5%となっている（P30：参考 10）。

旅行形態別に旅行目的を前年と比べると、“一人旅”では、「名所旧跡」が 3.3 ポイント減少となっている。“家族旅行”では、「自然見物」が 3.0 ポイント増加、「名所旧跡」が 6.0 ポイント減少となり、“友人・知人との旅行”では、「食べ物」が 1.8 ポイント増加、“団体”では、「食べ物」が 12.9 ポイント減少となっている。

(参考 10) 旅行形態別旅行目的割合(%) [ 27 年、過去 2 年間 全項目 ]

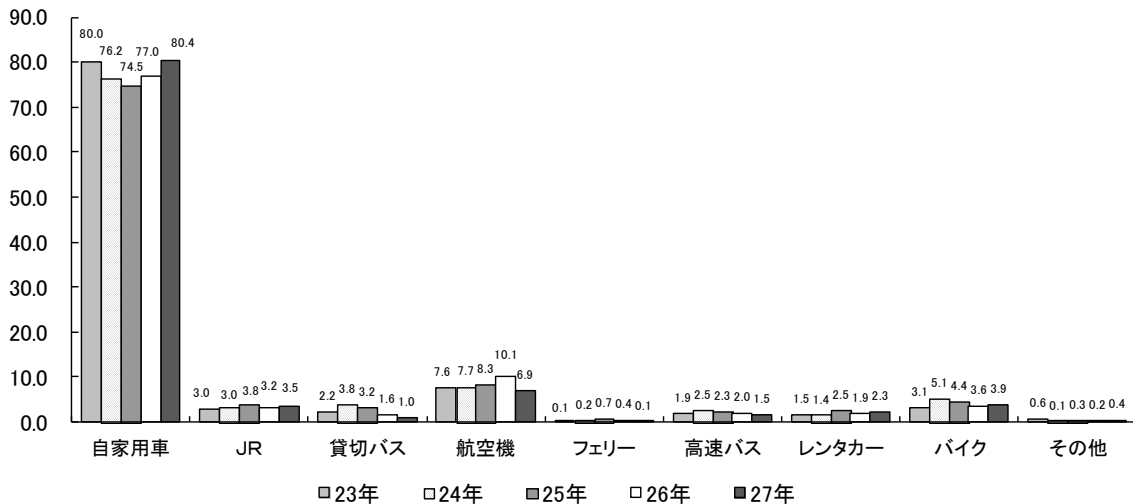
		自然見物 ・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏 霊場巡り	買い物	名所旧跡 観光施設	なんとなく	帰省・仕事	その他
1人	25年	25.5	3.3	4.3	4.0	4.3	5.1	8.0	0.4	11.6	11.6	18.6	3.3
	26年	19.1	3.2	1.1	5.3	0.7	5.6	9.5	1.8	17.7	11.3	22.2	2.5
	27年	17.8	1.9	1.1	3.4	1.1	7.9	8.3	1.1	14.4	18.1	21.9	3.0
家族	25年	22.1	5.7	2.4	4.4	0.6	13.3	2.9	1.6	31.4	3.5	10.5	1.6
	26年	17.2	3.5	1.1	2.7	0.2	16.4	3.4	2.4	35.4	3.5	13.4	0.8
	27年	20.2	4.9	1.0	3.3	0.1	17.5	2.6	2.0	29.4	3.7	14.1	1.2
友人 知人	25年	27.1	4.7	4.9	5.6	0.9	19.2	2.4	0.6	19.7	9.8	3.0	2.1
	26年	19.6	4.9	1.3	5.1	1.1	24.1	2.6	1.1	23.7	11.2	4.7	0.6
	27年	20.5	6.2	1.2	6.0	0.9	25.9	1.6	1.2	22.9	7.8	5.1	0.7
団体	25年	24.1	6.9	5.2	3.5	17.2	10.3	6.9	0.0	20.7	0.0	1.7	3.5
	26年	17.9	7.7	2.6	2.6	0.0	30.7	0.0	0.0	33.3	2.6	2.6	0.0
	27年	14.3	3.6	3.6	0.0	10.7	17.8	0.0	0.0	28.6	0.0	10.7	10.7
その他	25年	10.3	7.7	2.6	2.6	5.1	25.6	2.6	0.0	10.2	12.8	20.5	0.0
	26年	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	23.5	5.9	0.0	11.7	5.9	35.3	5.9
	27年	0.0	11.1	0.0	7.4	11.1	22.3	0.0	3.7	18.5	0.0	7.4	18.5
全体	25年	23.2	5.4	3.1	4.6	1.4	13.7	3.4	1.2	26.9	5.5	9.8	1.8
	26年	17.7	3.8	1.1	3.4	0.4	17.0	3.9	2.1	31.3	5.7	12.7	0.9
	27年	19.8	4.9	1.0	3.7	0.5	17.9	3.0	1.8	27.0	5.5	13.4	1.5

## 7 入込利用交通機関割合

(表 7-1) 入込利用交通機関別割合(上段:件 下段:%) [ 27 年、過去 4 年間 ]

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他
23年 (n=2929)	2344 80.0	86 3.0	65 2.2	221 7.6	4 0.1	56 1.9	45 1.5	91 3.1	17 0.6
24年 (n=2869)	2186 76.2	86 3.0	108 3.8	222 7.7	5 0.2	70 2.5	41 1.4	147 5.1	4 0.1
25年 (n=2873)	2140 74.5	110 3.8	91 3.2	239 8.3	19 0.7	66 2.3	73 2.5	127 4.4	8 0.3
26年 (n=2883)	2220 77.0	94 3.2	46 1.6	291 10.1	12 0.4	57 2.0	54 1.9	103 3.6	6 0.2
27年 (n=2940)	2364 80.4	104 3.5	28 1.0	201 6.9	3 0.1	45 1.5	67 2.3	115 3.9	13 0.4

(図 7-2) 入込利用交通機関別割合(%) [ 27 年、過去 4 年間 ]



主要観光地における入込利用交通機関は、前年と比べ、「自家用車」が 3.4 ポイント増加の 80.4% となり大半を占めている。次いで、「航空機」が 3.2 ポイント減少の 6.9%、「バイク」が 0.3 ポイント増加の 3.9%、「JR」が 0.3 ポイント増加の 3.5%、「レンタカー」が 0.4 ポイント増加の 2.3%、「高速バス」が 0.5 ポイント減少の 1.5% となっている。

## 8 旅行形態割合

(表 8-1) 年代別旅行形態割合(%) [ 27 年、26 年 ]

		1人	家族	友人知人	団体	その他
10 代	26年 (n=29)	10.3	72.4	17.3	0.0	0.0
	27年 (n=35)	5.7	82.9	11.4	0.0	0.0
20 代	26年 (n=466)	10.7	36.7	51.5	1.1	0.0
	27年 (n=367)	12.3	39.5	46.1	1.6	0.5
30 代	26年 (n=680)	8.1	71.0	19.0	1.2	0.7
	27年 (n=715)	8.1	75.4	15.1	0.8	0.6
40 代	26年 (n=666)	10.1	77.9	10.4	1.2	0.4
	27年 (n=771)	8.0	82.5	8.6	0.3	0.6
50 代	26年 (n=500)	10.8	78.2	7.6	2.4	1.0
	27年 (n=541)	10.4	79.4	7.4	1.3	1.5
60代以上	26年 (n=542)	10.0	78.4	9.8	1.1	0.7
	27年 (n=511)	8.2	79.8	9.0	1.4	1.6
全 体	26年 (n=2883)	9.8	69.7	18.5	1.4	0.6
	27年 (n=2940)	9.0	74.4	14.7	1.0	0.9

(表 8-2) 年代別同行者数割合(%) [ 27 年、26 年 ]

		1人	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10 代	26年 (n=29)	10.3	41.4	48.3	0.0	0.0
	27年 (n=35)	5.7	54.3	37.1	2.9	0.0
20 代	26年 (n=466)	10.7	73.0	11.8	3.6	0.9
	27年 (n=367)	12.3	68.6	14.2	4.1	0.8
30 代	26年 (n=680)	8.1	56.6	27.6	6.8	0.9
	27年 (n=715)	8.1	56.5	29.6	5.5	0.3
40 代	26年 (n=666)	10.1	52.8	30.2	5.7	1.2
	27年 (n=771)	8.0	53.7	32.0	5.6	0.7
50 代	26年 (n=500)	10.8	65.6	16.6	5.4	1.6
	27年 (n=541)	10.4	66.7	19.0	2.4	1.5
60代以上	26年 (n=542)	10.0	65.7	15.9	7.0	1.5
	27年 (n=511)	8.2	63.6	16.8	10.2	1.2
全 体	26年 (n=2883)	9.8	61.5	21.7	5.8	1.2
	27年 (n=2940)	9.0	60.4	24.3	5.5	0.8

(参考 11) 年代別旅行形態・同行者数割合(件) [ 27 年 ]

	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10代	2	15	13	1		4											
20代	45	95	42	7	1	154	9	6		1	1	2	2	2			
30代	58	310	196	33		92	13	3		1	2	2	1	1	1	1	1
40代	62	358	240	36	2	54	7	5		1		1		1		1	3
50代	56	335	85	9	1	25	12	2	1	1	1	1	4		5	1	2
60代以上	42	298	69	41		25	12	8	1	1	1	2	3	1	4	1	2

(参考 12) 年代別旅行形態・同行者数割合(%) [ 27年と26年の差 ]

	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10代	-4.6	11.8	-4.2	2.9		1.1	-6.9										
20代	1.5	-1.6	4.6	-0.2	0.1	-2.9	-2.5	0.3	-0.4	-0.4	0.3	0.3	0.3	0.5			
30代	0.0	3.4	1.7	-0.4	-0.3	-2.9	0.1	-0.8	-0.3	-0.0	0.1	-0.3	-0.2	-0.6	0.1	0.1	0.1
40代	-2.0	2.3	2.9	-0.4	-0.2	-1.3	-0.7	0.2		-0.3	-0.2	0.1	-0.6	0.1	-0.2	-0.0	0.2
50代	-0.4	2.5	0.5	-1.3	-0.4	-0.8	1.4	-1.0	0.2	-0.2	-0.0	-0.6	-0.3	-0.4	0.5	-0.0	0.4
60代以上	-1.7	-1.5	0.8	2.3	-0.2	-0.5	-0.6	0.5	-0.2	0.2	0.0	0.2	-0.2	-0.4	0.8	0.2	0.2

※ 各年代ごとに合計 100%になるよう割合を算出し、27年の割合から26年の割合を差し引いたもの。

旅行形態割合は前年と比べ、全体では「家族」が 4.7 ポイント増加の 74.4%、「その他」が 0.3 ポイント増加の 0.9%、「友人知人」が 3.8 ポイント減少の 14.7%、「1人」が 0.8 ポイント減少の 9.0%、「団体」が 0.4 ポイント減少の 1.0%となっている。

同行者数割合は前年と比べ、全体では「4~5人」が 2.6 ポイント増加の 24.3%、「2~3人」が 1.1 ポイント減少の 60.4%、「1人」が 0.8 ポイント減少の 9.0%、「11人以上」が 0.4 ポイント減少の 0.8%、「6~10人」が 0.3 ポイント減少の 5.5%となっている。

年代別に旅行形態と同行者数の関係をみると(参考 11)、10代では「2~3人」の家族旅行が大半を占め、20代で多い組み合わせは「2~3人」の友人知人との旅行、次に「2~3人」の家族旅行となっている。30代は「2~3人」の家族旅行が多く、次に「4~5人」の家族旅行、「2~3人」の友人知人との旅行と続いている。40代は「2~3人」、「4~5人」の家族旅行が大半、50代と60代以上は「2~3人」の家族旅行が大半を占めている。

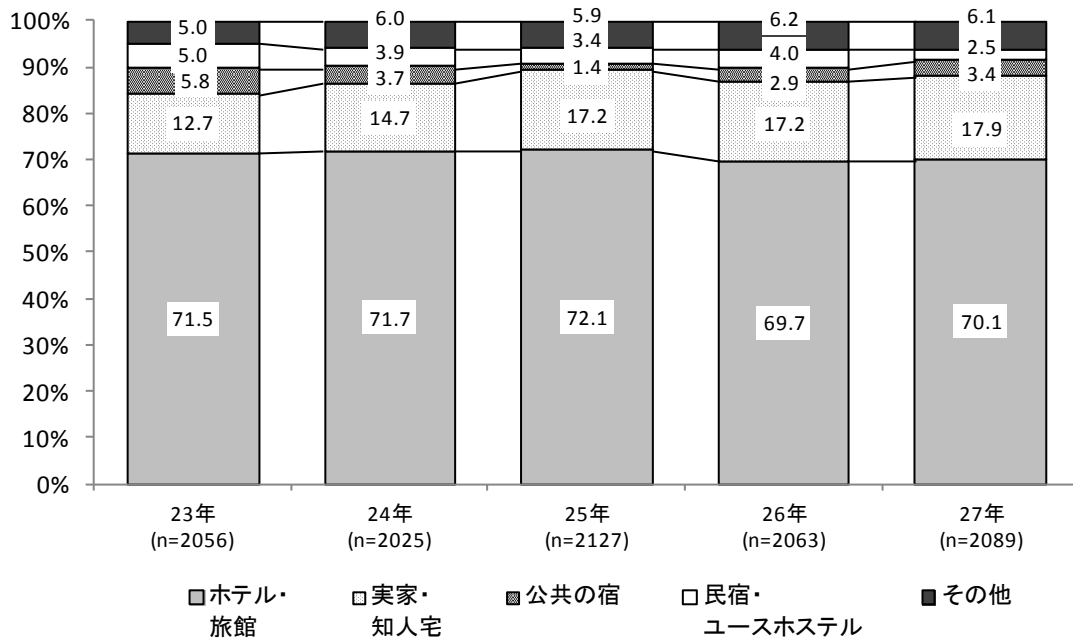
前年との差をみると、10代の「2~3人」の家族旅行が 11.8 ポイント、20代の「4~5人」の家族旅行が 4.6 ポイント、30代の「2~3人」の家族旅行が 3.4 ポイント増加している。一方で、10代の「4~5人」友人知人との旅行が 6.9 ポイント、10代の「1人」の旅行が 4.6 ポイント、10代の「4~5人」の家族旅行が 4.2 ポイント減少となっている。



## 9 宿泊施設割合

### 9.1 年間

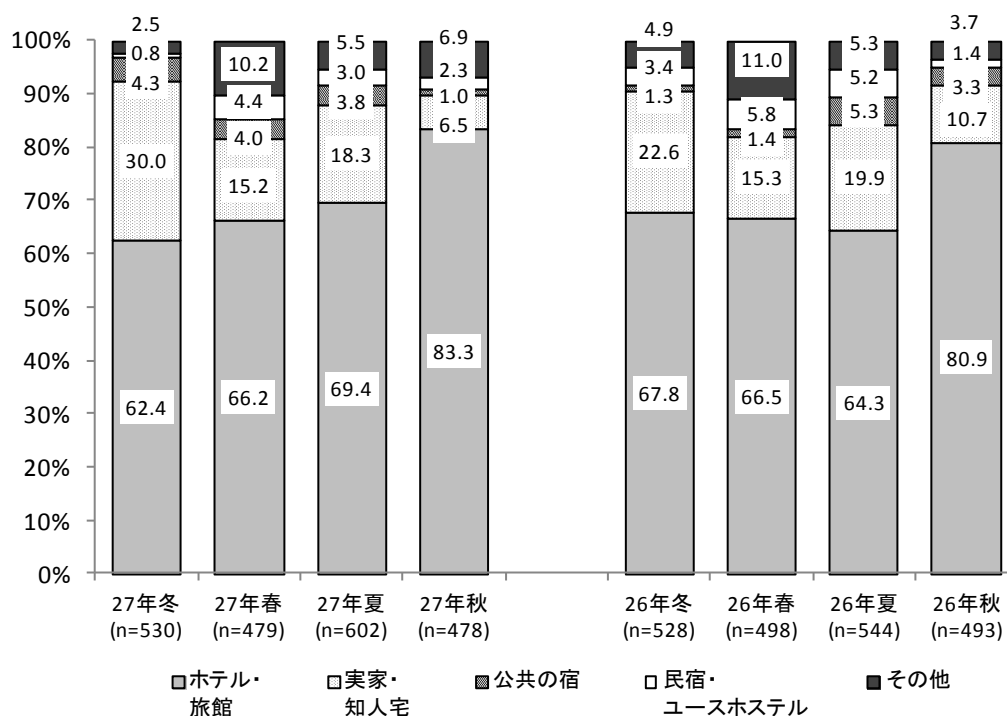
(図 9-1) 県内利用宿泊施設割合(%) [ 27 年、過去 4 年間 ]



県内で利用された宿泊施設の割合は、「ホテル・旅館」が 70.1%で最も多くなった。次いで「実家・知人宅」が 17.9%、「その他」が 6.1%、「公共の宿」が 3.4%、「民宿・ユースホステル」が 2.5%となっている。

## 9.2 四季別

(図 9-2) 四季別県内利用宿泊施設割合(%) [ 27 年、26 年 ]



四季別県内利用宿泊施設の割合をみると、「ホテル・旅館」の占める割合が年間を通じて最も多くなっている。

前年と比べると、冬季は「実家・知人宅」の割合が 7.4 ポイント、「公共の宿」が 3.0 ポイント増加、「ホテル・旅館」が 5.4 ポイント、「民宿・ユースホステル」が 2.6 ポイント減少している。

春季は「公共の宿」が 2.6 ポイント増加、「民宿・ユースホステル」が 1.4 ポイント、「その他」が 0.8 ポイント減少している。

夏季は「ホテル・旅館」が 5.1 ポイント増加、「民宿・ユースホステル」が 2.2 ポイント、「実家・知人宅」が 1.6 ポイント減少している。

秋季は「その他」が 3.2 ポイント、「ホテル・旅館」が 2.4 ポイント増加し、「実家・知人宅」が 4.2 ポイント、「公共の宿」が 2.3 ポイント減少している。

### 9.3 年代別宿泊施設割合

(表 9-3) 年代別県内利用宿泊施設割合(%) [ 27年、26年 ]

		ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
10代	26年 (n=20)	35.0	55.0	0.0	5.0	5.0
	27年 (n=32)	62.5	34.4	3.1	0.0	0.0
20代	26年 (n=333)	66.4	21.3	2.4	4.5	5.4
	27年 (n=267)	70.8	14.2	1.5	3.4	10.1
30代	26年 (n=474)	65.6	21.1	2.7	3.6	7.0
	27年 (n=502)	68.3	20.3	2.8	2.4	6.2
40代	26年 (n=507)	69.0	17.4	1.6	4.7	7.3
	27年 (n=580)	71.4	17.2	3.6	3.1	4.7
50代	26年 (n=358)	74.6	13.1	3.9	3.4	5.0
	27年 (n=341)	71.8	17.6	3.8	2.4	4.4
60代以上	26年 (n=371)	76.0	10.5	4.3	3.5	5.7
	27年 (n=367)	69.0	16.9	4.6	1.9	7.6

年代別利用宿泊施設割合を前年と比べると、「ホテル・旅館」の割合は、10代が27.5ポイント、20代が4.4ポイント増加している。「実家・知人宅」は、10代が20.6ポイント、20代が7.1ポイント減少している。「公共の宿」は10代が3.1ポイント増加、20代が0.9ポイント減少している。「民宿・ユースホステル」は、10代が5.0ポイント減少、「その他」は20代が4.7ポイント増加している。

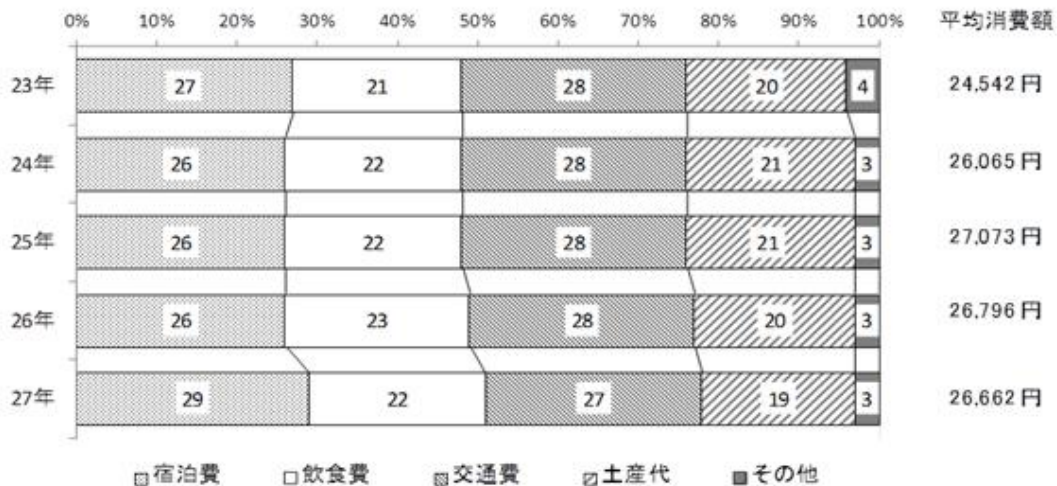
サンプル数の少ない10代を除く年代では、前年比で10ポイント以上の増減はなく、前年と同様の傾向となっている。

## 10 県内消費額

### 10.1 県内消費額費目別割合・平均消費額

#### 10.1.1 年間

(図 10-1) 県内消費額費目別割合(%）、同平均消費額(円) [ 27 年、過去 4 年間 ]



(参考 13) 県内平均消費額費目別内訳(円) [ 27 年、過去 2 年間 ]

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他
25年	7,028	5,923	7,608	5,683	831
26年	7,047	6,253	7,383	5,210	903
27年	7,682	5,827	7,153	5,171	829

県内消費額の年間平均金額は、前年と比べ 134 円の減少の 26,662 円となっている。費目別で見ると、「宿泊費」が最も多くなっている。割合を前年と比べると、宿泊費が 3 ポイント増加した一方、その他を除く費目で減少している。

費目別の平均消費額（参考 13）をみると、「宿泊費」が 635 円増加し、「飲食費」が 426 円、「交通費」が 230 円、「その他」が 74 円、「土産代」が 39 円減少となっている。

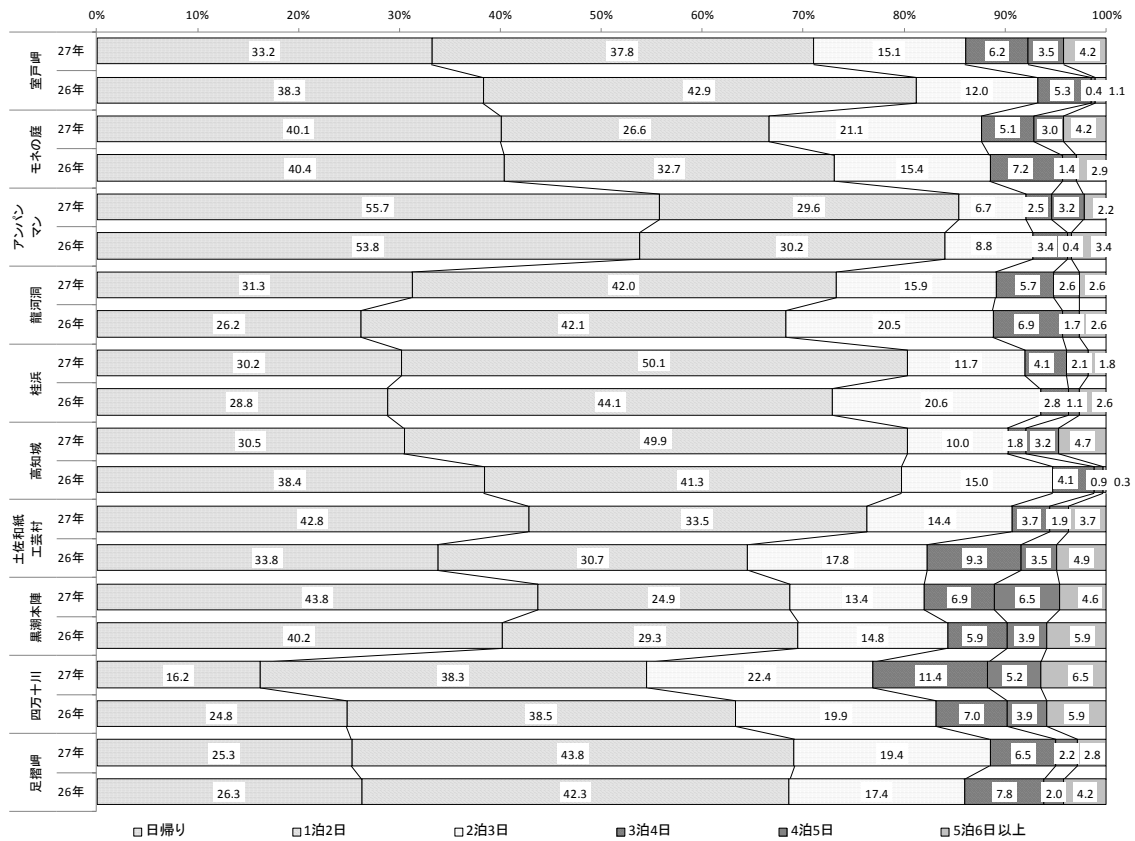
(参考) 動態調査による県外観光客一人当たりの県内消費額及び経済波及効果

	H27	H26	H25	H24	H23	(H22～27平均)
県外観光客総数(人)	4,086,981	4,012,614	4,071,766	3,839,714	3,882,268	3,978,669
県外観光客一人当たり消費額(円)	26,662	26,796	27,073	26,064	24,542	26,227
<内訳> 宿泊費	7,682	7,047	7,028	6,679	6,540	6,995
飲食費	5,827	6,253	5,923	5,858	5,064	5,785
交通費	7,153	7,383	7,608	7,315	6,990	7,290
土産	5,171	5,210	5,683	5,458	4,911	5,287
その他	829	903	831	754	1,037	871
県外観光客の総消費額(百万円)	108,967	107,522	110,234	100,078	95,278	104,416
生産誘発効果(百万円)	165,436	163,263	167,434	152,004	144,705	158,568
生産誘発倍率(倍)	1.52	1.52	1.52	1.52	1.52	1.52

(参考 14) 調査地別県内平均消費額(円) [ 27 年、26 年 ]

調査地	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙 工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
26年	24,837	23,903	20,551	29,782	29,109	27,794	24,668	21,413	31,556	29,908
27年	26,059	27,262	19,454	27,265	28,503	27,069	21,316	22,475	33,389	29,271
前年との差	1,222	3,359	▲ 1,097	▲ 2,517	▲ 606	▲ 725	▲ 3,352	1,062	1,833	▲ 637

(参考 15) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [ 27 年、26 年 ]



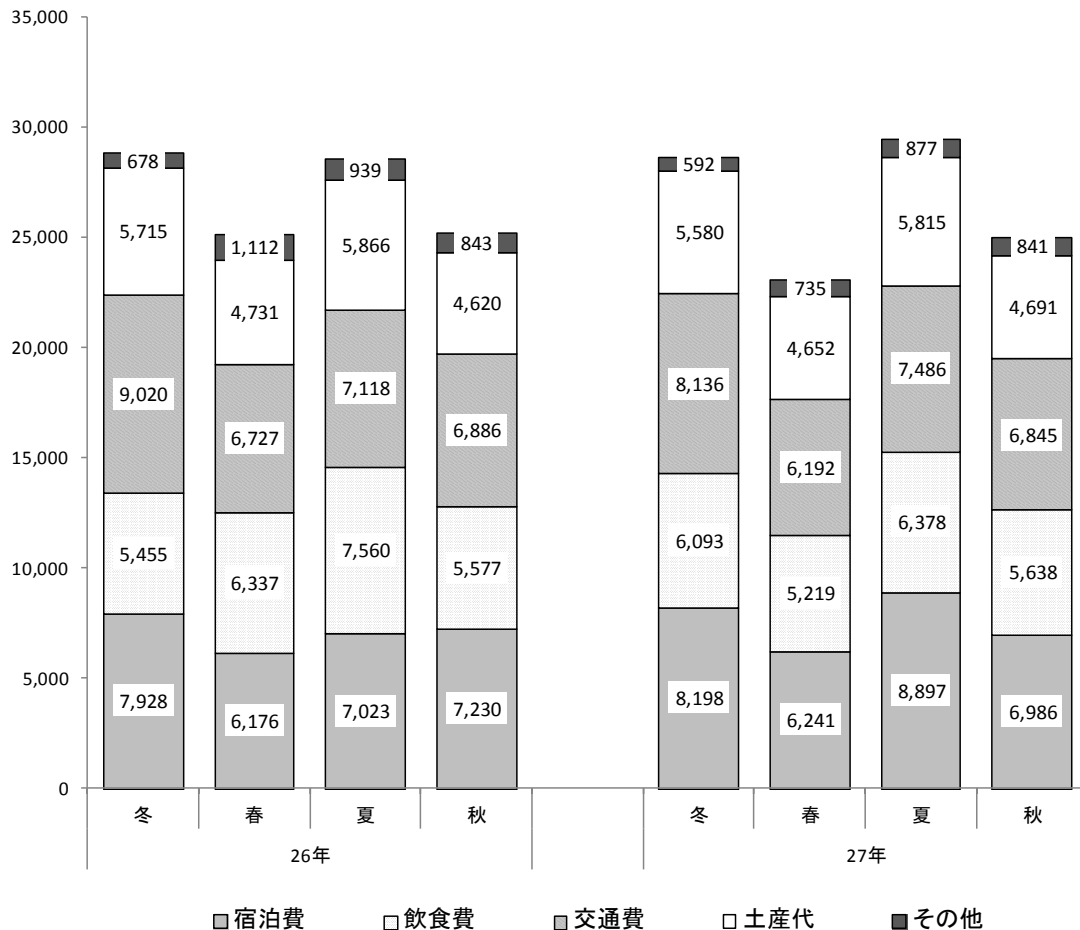
調査地別の年間平均消費額は(参考 14)、「四万十川」が 33,389 円で最も高く、「アンパンマンミュージアム」が 19,454 円で最も低くなった。

### 10.1.2 四季別

(表 10-2) 四季別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [ 27 年、26 年 ]

		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均消費額	前年差
冬	26年	28	19	31	20	2	28,796	▲ 197円
	27年	29	21	28	20	2	28,599	
春	26年	25	25	27	19	4	25,083	▲ 2,044円
	27年	27	23	27	20	3	23,039	
夏	26年	25	26	25	21	3	28,506	947円
	27年	30	22	25	20	3	29,453	
秋	26年	29	22	28	18	3	25,156	▲ 155円
	27年	28	23	27	19	3	25,001	

(図 10-3) 四季別県内消費額費目別平均消費額(円) [ 27 年、26 年 ]



四季別の平均消費額を前年と比べると、夏季は 947 円増加、春季は 2,044 円、冬季は 197 円、秋季は 155 円それぞれ減少している。

それぞれの費目で割合が最も多くなった時季は、「宿泊費」が夏季、「交通費」が冬季、「飲食費」と「土産代」と「その他」は、ほぼ横ばいとなっており大きな変化はなかった。

また、それぞれの費目の消費額が最も高くなった時季は、「交通費」が冬季、「宿泊費」、「飲食費」、「土産代」、「その他」が夏季となっている。



## 10.2 年代別費目割合・平均消費額

(表 10-4) 年代別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [ 27 年、26 年 ]

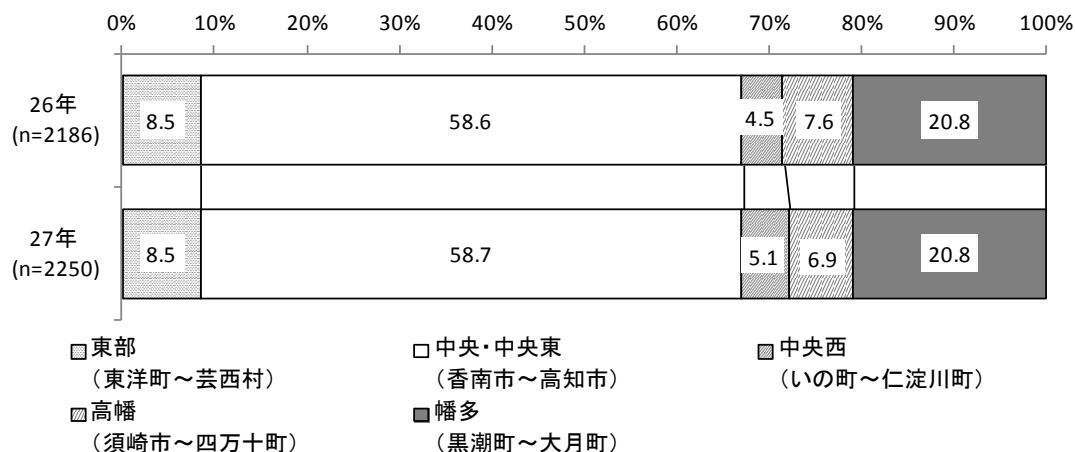
		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額	前年差
10 代	26年	18	19	41	20	2	19,748円	2,498円
	27年	31	20	28	16	5	22,246円	
20 代	26年	27	22	31	16	4	23,469円	1,532円
	27年	26	22	32	17	3	25,001円	
30 代	26年	25	24	28	19	4	24,782円	958円
	27年	28	23	28	18	3	25,740円	
40 代	26年	26	24	28	19	3	28,114円	▲ 553円
	27年	30	22	26	19	3	27,561円	
50 代	26年	27	25	27	18	3	29,000円	▲ 3,626円
	27年	29	21	26	21	3	25,374円	
60代以上	26年	28	21	25	23	3	29,062円	▲ 526円
	27年	29	21	25	23	2	28,536円	

年代別の平均消費額は、前年と比べると 50 代が 3,626 円減少しているのが目立ち、30 代以下の年代で増加、40 代以上の年代で減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は 20 代を除く全ての年代が増加となっている。「飲食費」は 10 代が増加、30 代から 50 代が減少、その他の年代で横ばいとなっている。「交通費」は 20 代が増加、10 代と 40 代と 50 代が減少、その他の年代で横ばいとなっている。「土産代」は 20 代と 50 代で増加、10 代と 30 代で減少、その他の年代で横ばいとなっている。「その他」は 10 代が増加、20 代と 30 代と 60 代以上が減少、その他の年代で横ばいとなっている。

## 11 宿泊地域割合

(図 11-1) 県内宿泊地域割合(%) [ 27 年、26 年 ]



県内での宿泊地域の割合は、前年と比べ、「中央・中央東」が0.1ポイント増加の58.7%で最も多くなっている。次いで「幡多」が横ばいの20.8%、「東部」が横ばいの8.5%、「高幡」が0.7ポイント減少の6.9%、「中央西」が0.6ポイント増加の5.1%となっている。

(表 11-2) 調査地別県内宿泊地域割合(%) [ 27 年 ]

	東部	中央東	中央	中央西	高幡	幡多
室戸岬	27.1	10.9	46.7	1.9	4.8	8.6
モネの庭	27.4	11.6	49.4	4.9	3.0	3.7
アンパンマン	6.9	9.0	72.2	5.6	2.1	4.2
龍河洞	8.7	15.0	66.2	3.0	2.6	4.5
桂浜	5.8	4.3	73.3	3.1	5.0	8.5
高知城	3.9	3.9	77.1	5.4	4.7	5.0
土佐和紙工芸村	5.6	4.2	52.1	26.8	6.4	4.9
黒潮本陣	1.4	4.3	42.6	7.1	26.2	18.4
四万十川	1.6	1.9	29.6	1.9	5.7	59.3
足摺岬	4.8	4.5	27.5	2.8	11.9	48.5
全体	8.5	6.7	52.0	5.1	6.9	20.8

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

(表 11-3)調査地別県内利用宿泊施設割合(%) [ 27 年 ]

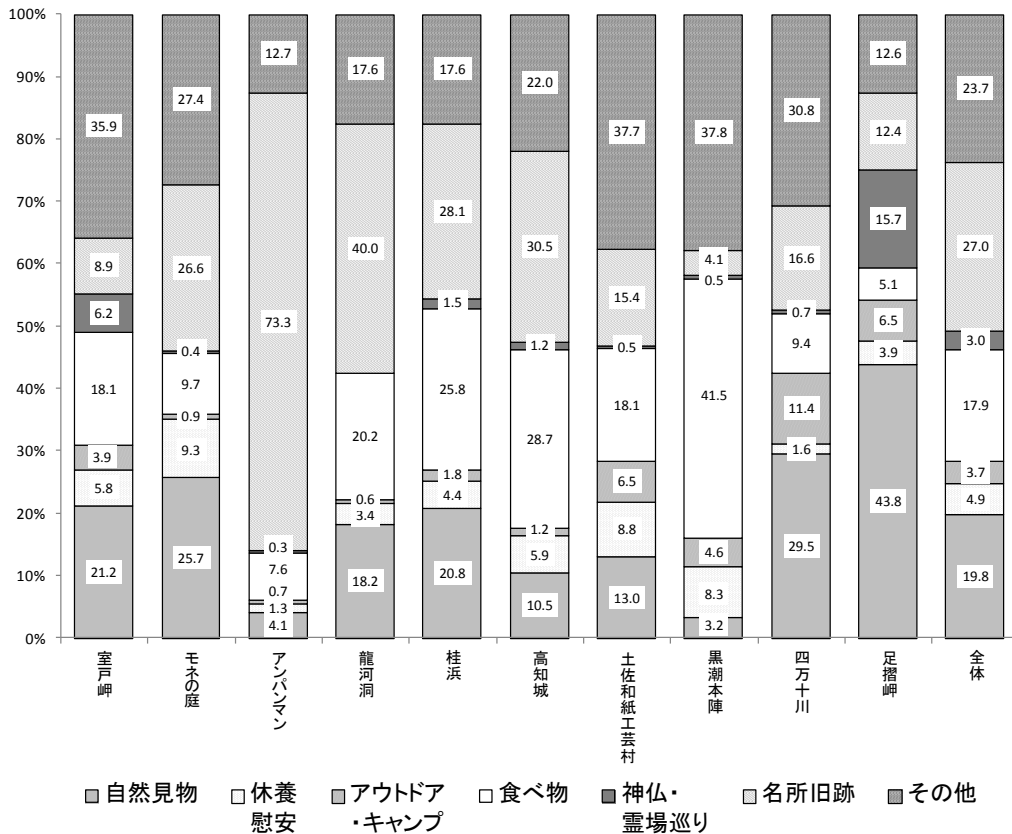
	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
室戸岬	<b>69.5</b>	<b>20.9</b>	2.1	1.1	6.4
モネの庭	<b>64.3</b>	<b>28.0</b>	4.5	0.0	3.2
アンパンマン	<b>77.4</b>	<b>19.2</b>	0.7	2.0	0.7
龍河洞	<b>76.5</b>	<b>16.2</b>	1.9	2.3	3.1
桂浜	<b>84.4</b>	<b>9.8</b>	2.9	0.8	2.1
高知城	<b>84.3</b>	<b>13.3</b>	0.8	0.8	0.8
土佐和紙工芸村	<b>53.6</b>	<b>18.6</b>	15.7	0.7	11.4
黒潮本陣	<b>41.7</b>	<b>38.6</b>	9.1	4.5	6.1
四万十川	<b>61.1</b>	<b>25.4</b>	0.4	3.9	9.2
足摺岬	<b>69.9</b>	5.0	3.0	7.0	<b>15.1</b>
全体	70.1	17.9	3.3	2.6	6.1

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

## 12 調査地別割合

### 12.1 旅行目的割合

(図 12-1) 調査地別旅行目的割合(%) [ 27 年 ]



(表 12-2) 調査地別旅行目的割合(%) [ 27 年 ]

	自然見物	休養慰安	アウトドア・キャンプ	食べ物	神仏・霊場巡り	名所旧跡	その他
室戸岬	21.2	5.8	3.9	18.1	6.2	8.9	35.9
モネの庭	25.7	9.3	0.9	9.7	0.4	26.6	27.4
アンパンマン	4.1	1.3	0.7	7.6	0.3	73.3	12.7
龍河洞	18.2	3.4	0.6	20.2	0.0	40.0	17.6
桂浜	20.8	4.4	1.8	25.8	1.5	28.1	17.6
高知城	10.5	5.9	1.2	28.7	1.2	30.5	22.0
土佐和紙工芸村	13.0	8.8	6.5	18.1	0.5	15.4	37.7
黒潮本陣	3.2	8.3	4.6	41.5	0.5	4.1	37.8
四万十川	29.5	1.6	11.4	9.4	0.7	16.6	30.8
足摺岬	43.8	3.9	6.5	5.1	15.7	12.4	12.6
全体	19.8	4.9	3.7	17.9	3.0	27.0	23.7

※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで。

「室戸岬」、「モネの庭」、「土佐和紙工芸村」、「四万十川」は“その他”が最も多くなっている。「室戸岬」、「土佐和紙工芸村」は“なんとなく（ドライブを含む）”の際に、「モネの庭」、「四万十川」は“帰省・知人訪問”の際に、調査地点を訪れた旅行者が比較的多く見受けられる。

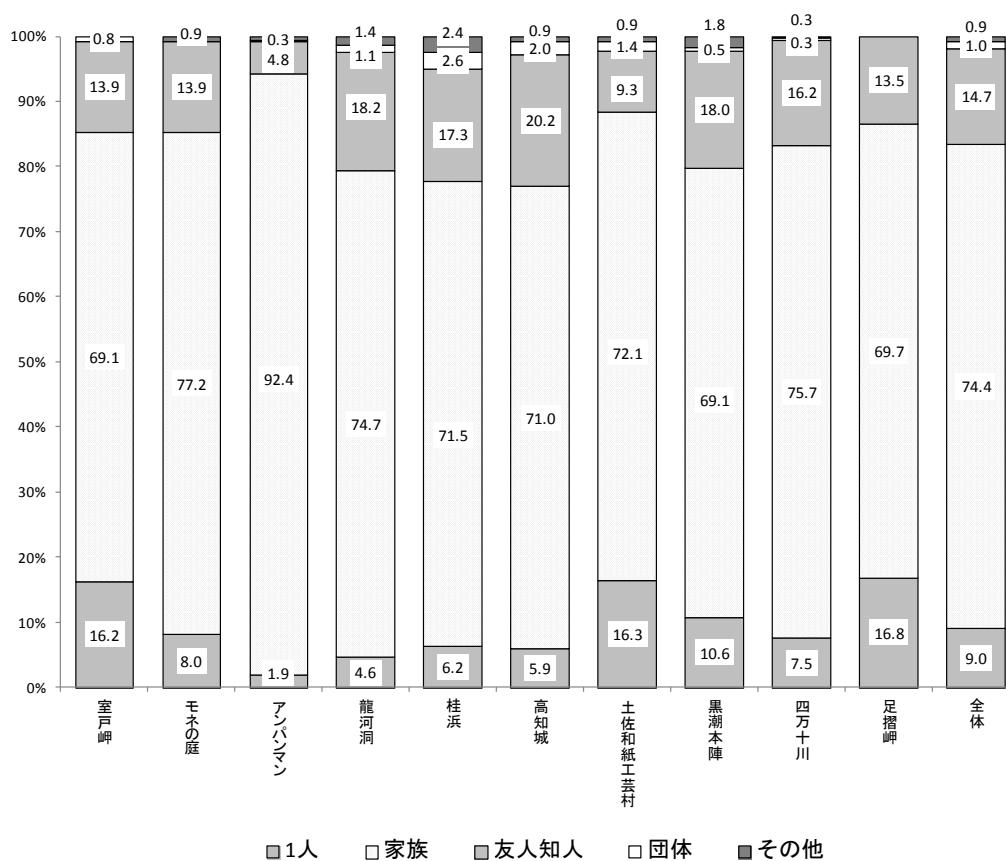
「アンパンマンミュージアム」、「龍河洞」、「桂浜」、「高知城」は“名所旧跡”が最も多くなっている。次に、「アンパンマンミュージアム」は“帰省・知人訪問”の際に、「龍河洞」、「桂浜」、「高知城」は“食べ物”が多くなっており、ひろめ市場や日曜市、桂浜周辺の主要観光施設などと合わせて訪問する旅行者が多数見受けられる。

「黒潮本陣」は“食べ物”が4割以上を占めて最も多く、“その他”も帰省・知人訪問の際に訪れた旅行者を中心に3割以上を占めている。

「足摺岬」は“自然見物”が最も多くなり、次に“神仏・霊場巡り”が多くなっており、金剛福寺の巡礼と合わせて訪問する旅行者が多数見受けられる。

## 12.2 旅行形態割合

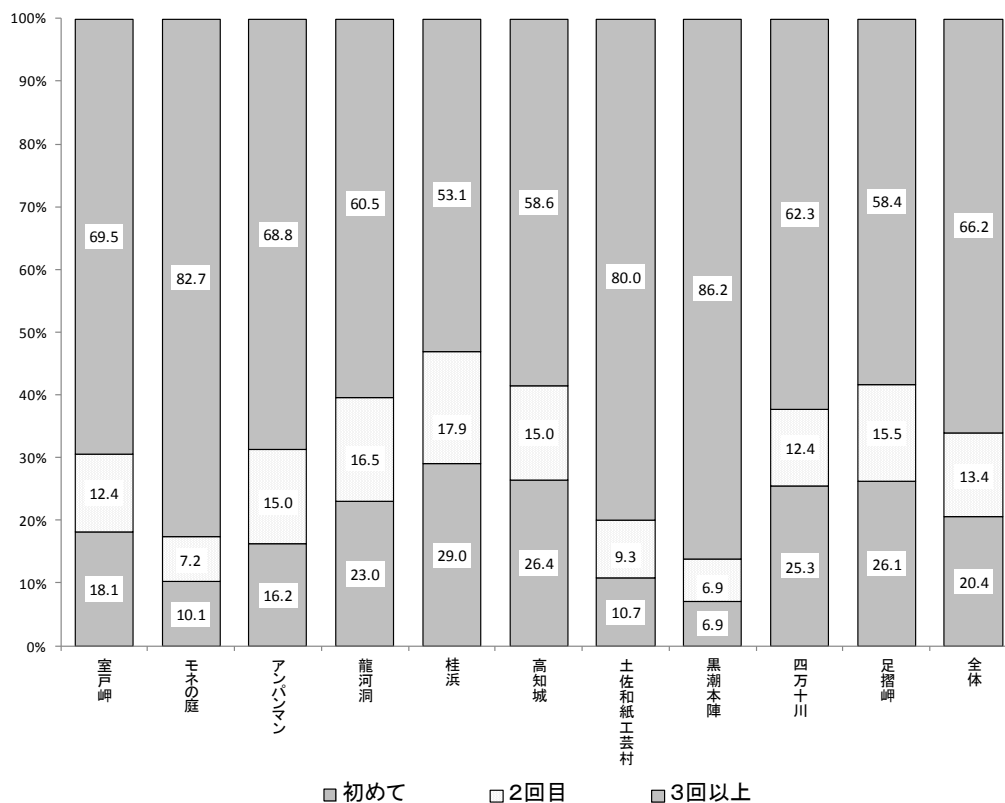
(図 12-3) 調査地別旅行形態割合(%) [ 27 年 ]



調査地別の旅行形態割合を項目別にみると、「1人」は足摺岬、土佐和紙工芸村、室戸岬、黒潮本陣で 10%を超えている。「家族」は全ての調査地で最も多い旅行形態となっており、特にアンパンマンミュージアムが 92.4%と群を抜いて多く、モネの庭、四万十川、龍河洞が続いている。「友人知人」は高知城が 20.2%、龍河洞、黒潮本陣が続いており、「団体」は桂浜が最も多くなっている。

## 12.3 過去来県回数割合

(図 12-4) 調査地別過去来県回数割合(%) [ 27 年 ]



(参考 16) 過去来県回数割合(%) [ 27 年、過去 3 年間 ]

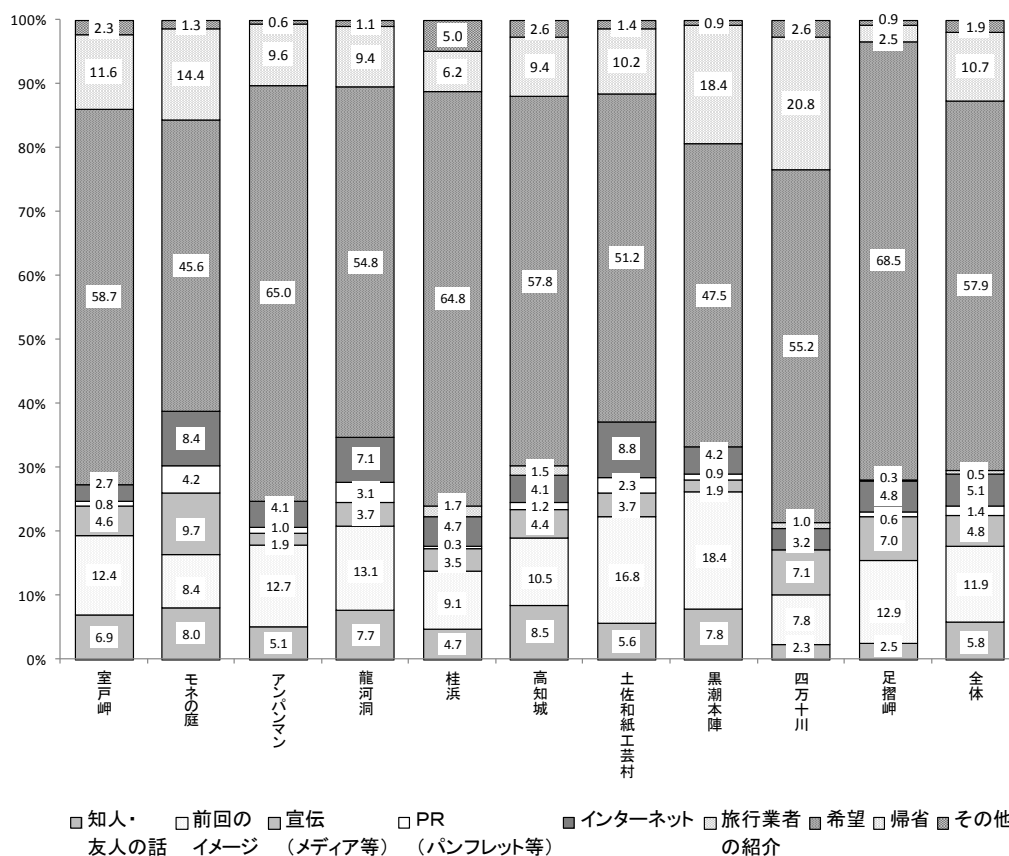
	初めて	2回目	3回以上
24年	24.3	15.3	60.4
25年	24.5	14.7	60.8
26年	23.1	13.4	63.5
27年	20.4	13.4	66.2

全体の過去来県回数は、「初めて」の旅行者が 20.4%、「2回目」が 13.4%、「3回以上」が 66.2%となっている。平成 24 年度の調査から通してみると（参考 16）、「3回以上」の割合は過去最高となり、前年と比べると 2.7 ポイント増加している。「初めて」は 2.7 ポイント減少、「2回目」は横ばいとなっている。

項目別で割合の多い調査地は、「初めて」は桂浜と高知城、「2回目」は桂浜と龍河洞などが多くなっており、「3回以上」は黒潮本陣、モネの庭、土佐和紙工芸村が 8 割を占めている。

## 12.4 動機割合

(図 12-5) 調査地別動機割合(%) [ 27 年 ]



(表 12-6) 調査地別動機割合(%) [ 27 年 ]

	知人・友人の話	前回のイメージ	宣伝(メディア等)	PR(パンフレット等)	インターネット	旅行業者の紹介	希望	帰省	その他
室戸岬	6.9	12.4	4.6	0.8	2.7	0.0	58.7	11.6	2.3
モネの庭	<b>8.0</b>	8.4	<b>9.7</b>	<b>4.2</b>	<b>8.4</b>	0.0	45.6	14.4	1.3
アンパンマン	5.1	12.7	1.9	1.0	4.1	0.0	<b>65.0</b>	9.6	0.6
龍河洞	7.7	13.1	3.7	<b>3.1</b>	7.1	0.0	54.8	9.4	1.1
桂浜	4.7	9.1	3.5	0.3	4.7	<b>1.7</b>	64.8	6.2	<b>5.0</b>
高知城	<b>8.5</b>	10.5	4.4	1.2	4.1	<b>1.5</b>	57.8	9.4	<b>2.6</b>
土佐和紙工芸村	5.6	<b>16.8</b>	3.7	2.3	<b>8.8</b>	0.0	51.2	10.2	1.4
黒潮本陣	7.8	<b>18.4</b>	1.9	0.9	4.2	0.0	47.5	<b>18.4</b>	0.9
四万十川	2.3	7.8	<b>7.1</b>	0.0	3.2	1.0	55.2	<b>20.8</b>	<b>2.6</b>
足摺岬	2.5	12.9	7.0	0.6	4.8	0.3	<b>68.5</b>	2.5	0.9
全体	5.8	11.9	4.8	1.4	5.1	0.5	57.9	10.7	1.9

※ 背景色+太字は動機ごとの上位2位まで。



全体の動機割合は、「本人・家族の希望」が57.9%と最も多くおよそ半数を占めている。次いで「前回のイメージ」が11.9%、「帰省」が10.7%、「知人・友人の話」が5.8%となっている。

項目別で割合が多かった調査地をみると、「知人・友人の話」は高知城やモネの庭、「前回のイメージ」は黒潮本陣や土佐和紙工芸村、「宣伝（メディア等）」はモネの庭や四万十川、「PR（パンフレット等）」はモネの庭や龍河洞、「インターネット」は土佐和紙工芸村やモネの庭、「旅行業者の紹介」は桂浜や高知城、「本人・家族の希望」は足摺岬やアンパンマンミュージアム、「帰省」は四万十川や黒潮本陣となっている。

## 13 総括

この総括では、平成 27 年度内に展開された「高知家・まるごと東部博」について、今回調査で得られた情報の分析結果を報告する。

### 1. 高知家・まるごと東部博の開催効果

平成 27 年 4 月 29 日から同年 12 月 23 日に開催された「高知家・まるごと東部博」（以下、東部博という）の効果を検証するために、東部博の開催エリアにある調査地点の「室戸岬」と「モネの庭」について、開催期間にあたる春季から秋季の調査結果を対象に県内旅行日数と県内消費額を集計し、同時期の前年データと比較した結果は以下の通りとなった。

(参考 17) 県内旅行日数(日)・県内平均消費額(円) [ 27 年・26 年 春季～秋季 ]

	室戸岬			モネの庭		
	27年	26年	対前年比	27年	26年	対前年比
県内旅行日数	2.15日	1.80日	119.4%	2.07日	2.08日	99.5%
宿泊費	7,558円	5,676円	133.2%	6,746円	6,171円	109.3%
飲食費	5,598円	4,808円	116.4%	6,700円	5,730円	116.9%
交通費	9,580円	7,268円	131.8%	6,137円	6,432円	95.4%
土産代	4,822円	4,063円	118.7%	5,284円	4,755円	111.1%
その他	564円	368円	153.3%	1,016円	1,122円	90.6%
平均消費額	28,122円	22,183円	126.8%	25,883円	24,210円	106.9%

室戸岬についてみると、県内旅行日数は 2.15 日となり、対前年比 119.4%、0.35 日の増加となった。それに連動する形で、平均消費額も対前年比 126.8%、5,939 円の増加となっている。同様にモネの庭についてみると、県内旅行日数は 2.07 日となり、対前年比 99.5%、0.01 日の減少とほぼ横ばいで推移したが、平均消費額は対前年比 106.9%、1,673 円の増加となっている。この消費動向の変化が東部博の開催によるものとは限定できないものの、ある一定の効果が調査結果に表れていることが推測される。

## 高知県観光客アンケート調査票

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。  
また、高知県内にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名: _____)	海外の場合 (国名: _____)
↓ 高知県内の場合 → (市町村名 _____)	

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 :	1. 男性	2. 女性			
年齢 :	1. 10歳未満	2. 10歳代	3. 20歳代	4. 30歳代	5. 40歳代
	6. 50歳代	7. 60歳代	8. 70歳代	9. 80歳以上	

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。  
また、県内ではどの地域の、どのような施設に何泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り	2. 宿泊				
	↓	→	宿泊数 _____ 泊	→	そのうち県内 _____ 泊
				⇒	県内宿泊施設数 _____ 施設
				↑	↓
				↓	↓

### ＜県内宿泊施設＞

- |                                   |                   |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 実家や知人・親戚宅 ( ) 泊                | 2. 旅館 ( ) 泊       |
| 3. ホテル ( ) 泊                      | 4. ペンション・民宿 ( ) 泊 |
| 5. 保養所・研修所 ( ) 泊                  | 6. キャンプ場 ( ) 泊    |
| 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 ( ) 泊 |                   |
| 8. 別荘・リゾートマンション ( ) 泊             | 9. 会員制の宿泊施設 ( ) 泊 |
| 10. ユースホステル・ライダーズイン ( ) 泊         | 11. 公共の宿 ( ) 泊    |
| 12. その他 ( ) 泊                     |                   |

### ＜県内宿泊場所＞

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 東部地域 (東洋町～芸西村) ( ) 泊  | 2. 中央東地域 (香南市～南国市) ( ) 泊  |
| 3. 中央地域 (高知市) ( ) 泊      | 4. 中央西地域 (いの町～仁淀川町) ( ) 泊 |
| 5. 高幡地域 (須崎市～四万十町) ( ) 泊 | 6. 幡多地域 (黒潮町～大月町) ( ) 泊   |

Q4. 今回のご旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

1. ビジネス
2. 観光

「2 観光」を選んだ場合、今回のご旅行の主な目的を1つ教えてください。

- |                      |                         |            |
|----------------------|-------------------------|------------|
| 01 自然見物・町歩き          | 02 休養・慰安                | 03 祭り・イベント |
| 04 登山・アウトドア・キャンプ     | 05 スポーツ (プロ野球キャンプ・観戦など) |            |
| 06 食べ物 (味覚・酒)        | 07 神仏・霊場巡り              | 08 買い物     |
| 09 名所旧跡・観光施設などの見学・行楽 | 10 なんとなく (ドライブ等含む)      |            |
| 11 その他 ( )           |                         |            |

3. 帰省・知人訪問
4. (1～3のどれでもない) その他

Q5. 今回のご旅行のきっかけを教えてください。

- |                        |                     |                    |
|------------------------|---------------------|--------------------|
| 1. 知人・友人の話             | 2. 前回のイメージ          | 3. 宣伝 (TV・ラジオ・雑誌等) |
| 4. PR (パンフレット・キャンペーン等) | 5. インターネット (携帯電話含む) |                    |
| 6. 旅行業者の紹介・ツアー参加       | 7. 来たかった・家族の希望      |                    |
| 8. 帰省                  | 9. その他              |                    |

Q6. 今回のご旅行の企画・手配について教えてください。

1. 自分で旅行プランを立てて、宿泊・交通機関なども自分で手配した
2. 旅行プランを決めて、宿泊や高知への往復には旅行代理店のフリープランを使っている
3. 旅行代理店でコースが決められている添乗員付きの旅行プランを使っている

Q7. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。 ※子供や乳幼児も含む

- ( ) 人
- 2人以上の場合  
→ 1. 家族      2. 友人      3. 職場・学校等の団体旅行      4. その他

Q8. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。 ※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない
2. 知っている → 1回目の人数 ( ) 人、2回目の人数 ( ) 人  
3回目の人数 ( ) 人、4回目以上の人数 ( ) 人

Q9. (県外にお住まいの方のみお答えください)

あなたは、高知県の訪問が何回目ですか。

1. はじめて
2. 2回目
3. 3回目以上

Q10. (県外にお住まいの方のみお答えください)

ご一緒のみなさん全員の、高知県の訪問が何回目かご存じですか。 ※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない
2. 知っている → 1回目の人数 ( ) 人、2回目の人数 ( ) 人  
3回目の人数 ( ) 人、4回目以上の人数 ( ) 人

Q11. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。 ※観光地は一覧表より、交通機関は下表より番号をお選び下さい。

また、この県に訪れる前・後に立ち寄った(立ち寄る予定の)都道府県があれば記入下さい。

高知県までの主な交通機関 [ ]      高知県内での主な交通機関 [ ]

居住地

ここに来る前にいた場所

現在地

居住地

→

→

→

→

→

→

調査地点

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

現在地

これから行く予定の場所

調査地点

→

→

→

→

→

居住地

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

交通機関  
( )

【表】交通機関

- |                      |             |             |               |           |
|----------------------|-------------|-------------|---------------|-----------|
| ① J R 新幹線            | ② J R 在来線   | ③ 私鉄・地下鉄    | ④ モノレール       | ⑤ -1 貸切バス |
| ⑤ -2 観光バス (MY遊バス等含む) | ⑥ 高速バス      | ⑦ 市内バス・路線バス |               |           |
| ⑧ 路面電車               | ⑨ タクシー・ハイヤー | ⑩ レンタカー     | ⑪ 自家用車、社用・公用車 |           |
| ⑫ 飛行機                | ⑬ フェリー      | ⑭ バイク       | ⑮ その他         |           |

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入ください

**【表】 交通機関**

① J R 新幹線    ② J R 在来線    ③ 私鉄・地下鉄    ④ モノレール    ⑤ -1 貸切バス  
 ⑤ -2 観光バス (MY遊バス等含む)    ⑥ 高速バス    ⑦ 市内バス・路線バス  
 ⑧ 路面電車    ⑨ タクシー・ハイヤー    ⑩ レンタカー    ⑪ 自家用車、社用・公用車  
 ⑫ 飛行機    ⑬ フェリー    ⑭ バイク    ⑮ その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※  ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用	
①交通費	(県内分)	円	(県外分)	円
②宿泊費	(県内分)	円		
③土産代	(県内分)	円		
④飲食費	(県内分)	円		
⑤入場料	(県内分)	円		
⑥その他	(県内分)	円		
⑦バック料金				円
			<input type="checkbox"/> 県内分のみ    もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む	

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせください）

- ※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせください

※調査票コード  
1. 観\_共通\_日

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

## IV お客様の声アンケート

### ●概 要

県内 137 の観光施設等に設置及び配布していただいている「お客様の声アンケートはがき」の返信を、平成 27 年 3 月～平成 28 年 2 月の期間で集計し、報告書にまとめたもの。

返信総数 1226 通 （春 432 件、夏 334 件、秋 279 件、冬 181 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。

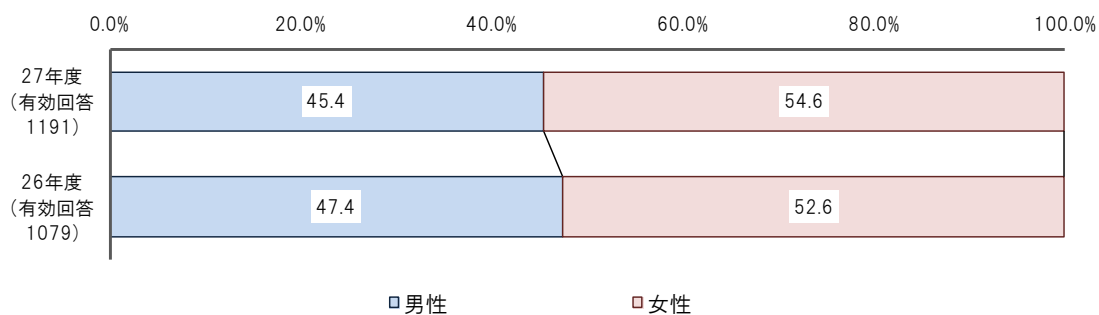
また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる場合がある。

# 1 「お客様の声」回答者

## 1-1. 男女別割合

回答者男女別割合

	男性	女性	未回答	合計
27年度	541	650	35	1226
26年度	511	568	43	1122

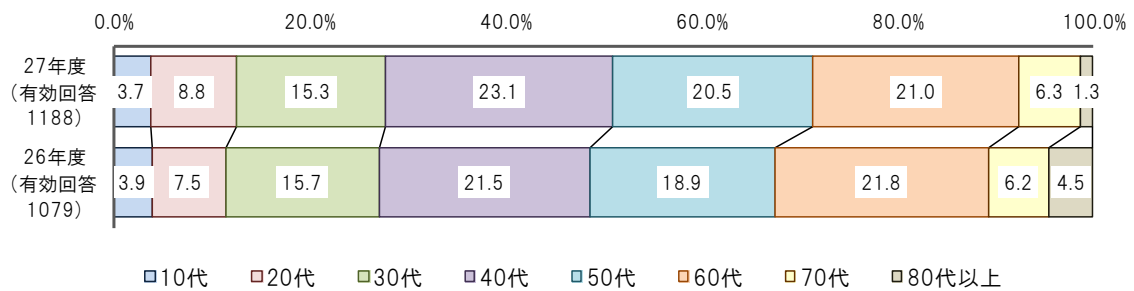


返信されたアンケートハガキの男女別割合は、男性 541 件(45.4%)、女性 650 件(54.6%)と女性の割合が多くなっている。

## 1-2. 年代別割合

回答者年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
27年度	44	105	182	274	243	249	75	16	38	1226
26年度	42	81	169	232	204	235	67	49	43	1122



年代別割合は、40代が274件(23.1%)と最も多く、次いで60代が249件(21.0%)、50代が243件(20.5%)、30代が182件(15.3%)となっており、その他の年代は10%以下となっている。

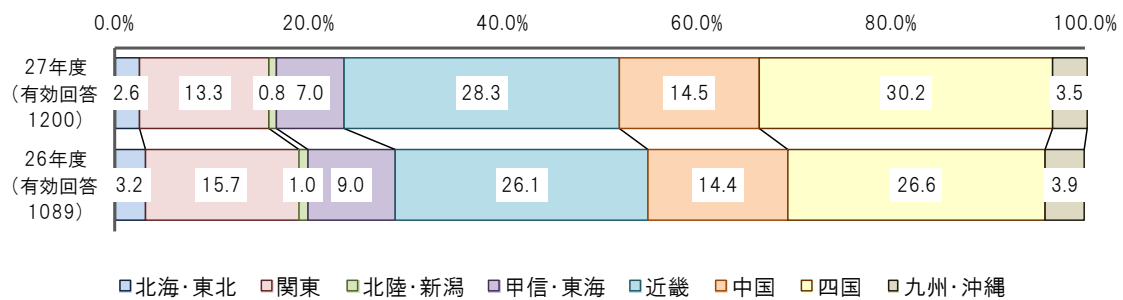
前年と比べると、40代と50代が1.6ポイント増加、60代が0.8ポイント、30代が0.4ポイント減少となっている。



### 1-3. 出発地

出発地ブロック別割合

	北海・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
27年度	31	159	9	84	339	174	362	42	26	1226
26年度	35	171	11	98	284	157	290	43	33	1122



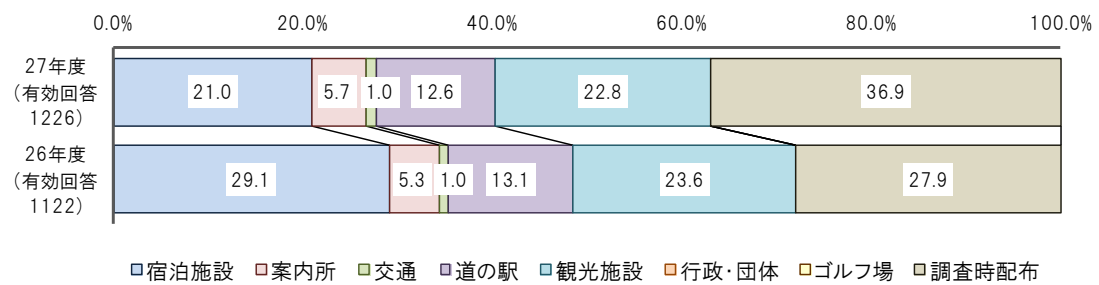
出発地ブロック割合は、四国が 362 件で(30.2%)と最も多く、次いで近畿が 339 件(28.3%)、中国が 174 件(14.5%)、関東が 159 件(13.3%)と続いており、その他の出発地ブロックは10%以下となっている。

前年と比べると、四国が 3.6 ポイント、近畿が 2.2 ポイント、中国が 0.1 ポイント増加、関東が 2.4 ポイント減少となっている。

#### 1-4. 返信されたハガキの設置箇所

ハガキ設置箇所別返信割合

	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光施設	行政・団体	ゴルフ場	調査時配布	合計
27年度	258	70	12	155	279	0	0	452	1226
26年度	327	59	11	147	265	0	0	313	1122



返信されたハガキは、調査時配布が 452 件(36.9%)と最も多く、次いで観光施設が 279 件(22.8%)、宿泊施設が 258 件(21.0%)、道の駅が 155 件(12.6%)と続いており、その他の設置箇所からの返信は 10%以下となっている。

## 2 「お客様の声」満足度について

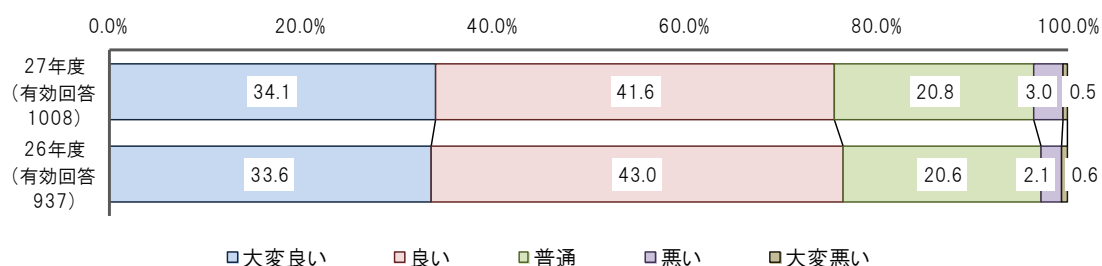
### \*平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出している。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっている。(グラフには未回答は含まない)

### 2-1. 宿泊先の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	344	419	210	30	5	218	1226	4.06
26年度	315	403	193	20	6	185	1122	4.07

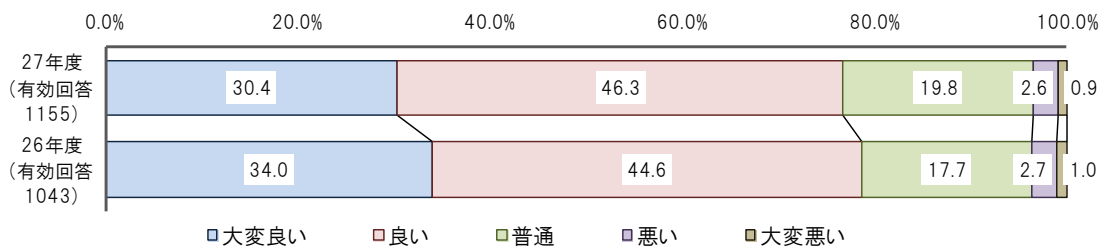


宿泊先の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計763件(75.7%)、“普通”の回答が210件(20.8%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計35件(3.5%)となっている。平均点は前年と比べ0.01ポイント減少の4.06点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「夕食、露天風呂が良く、比較的料金が安かった」「遅い到着でも夕食の対応をしっかりとってくれた」「バリアフリーの部屋があり使いやすかった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「期待をしていた分、サービスなどに不満を感じた」「従業員の対応が悪すぎる。上に立つ人がもっと指導をするべき」「室内、風呂の汚れが気になった」などの指摘があった。

## 2-2. 食事処・料理店の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	351	535	229	30	10	71	1226	4.03
26年度	355	465	185	28	10	79	1122	4.08

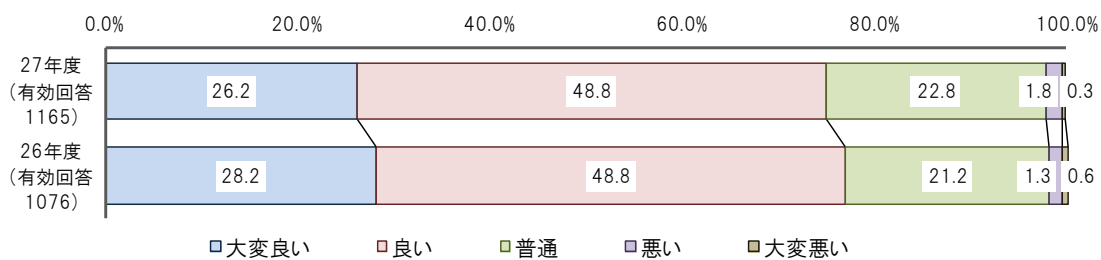


食事処・料理店の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計886件(76.7%)、“普通”の回答が229件(19.8%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計40件(3.5%)となっている。平均点は前年と比べ、0.05ポイント減少の4.03点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「旬の食材が良かった」「味、見た目、内装など全てのレベルが高い」「活気があった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「観光価格になっていて値段が上がっていた」「高知らしさが無く、施設内も不衛生」「有名旅行雑誌にも載っていた店だったがおいしくなかった」などの指摘があった。

### 2-3. 観光施設の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	305	569	266	21	4	61	1226	3.99
26年度	303	525	228	14	6	46	1122	4.03

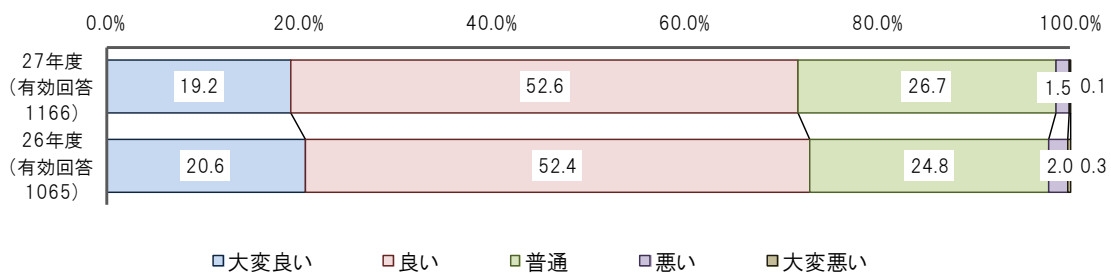


観光施設の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 874 件(75.0%)、“普通”の回答が 266 件(22.8%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 25 件(2.1%)となっている。平均点は前年と比べ、0.04 ポイント減少の 3.99 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「遅くなっても時間ギリギリまで見せてくれた」「見るところが多くてお値打ちだった」「自然の保護や県民全体でもてなす雰囲気が伝わった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「子どもが遊ぶのに危ないと感じた場所があった」「高齢者への気遣いに欠ける」「職員が来場者に無関心だった」などの指摘があった。

## 2-4. 観光施設の美化の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	224	613	311	17	1	60	1226	3.89
26年度	219	558	264	21	3	57	1122	3.91

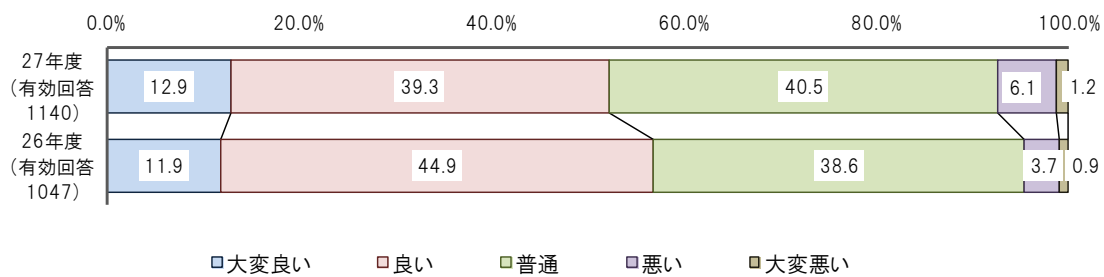


観光施設の美化の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計837件(71.8%)、“普通”の回答が311件(26.7%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計18件(1.6%)となっている。平均点は前年と比べ、0.02ポイント減少の3.89点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「きれいに清掃されており、花が植えられていた」「ゴミ一つ落ちていなくて、子どもを安心して遊ばせることができた」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「タバコの吸い殻が落ちていた」「駐車場のゴミが気になった」などの指摘があった。

## 2-5. 公衆トイレの快適性についての満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	147	448	462	69	14	86	1226	3.57
26年度	125	470	404	39	9	75	1122	3.63

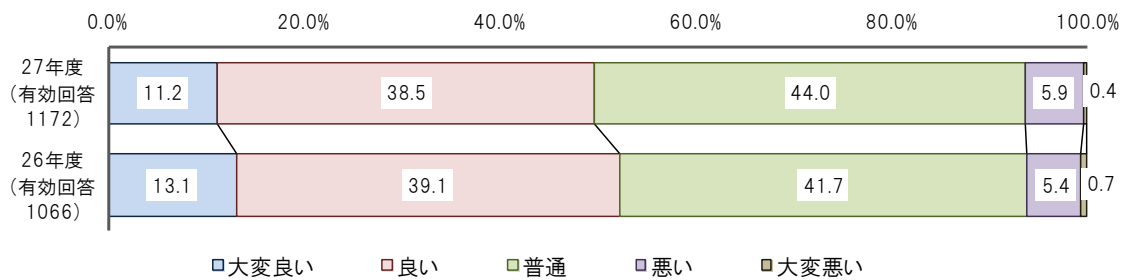


公衆トイレの快適性についての満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 595 件 (52.2%)、“普通”の回答が 462 件 (40.5%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 83 件 (7.3%) となっている。平均点は前年と比べ、0.06 ポイント減少の 3.57 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「花が飾られていて印象が良かった」「清掃が行き届いている」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「おむつ替えのシートがない」「臭いが気になる」「古過ぎて怖かった」などの指摘があった。

## 2-6. 案内標識の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	131	451	516	69	5	54	1226	3.54
26年度	140	417	444	58	7	56	1122	3.59



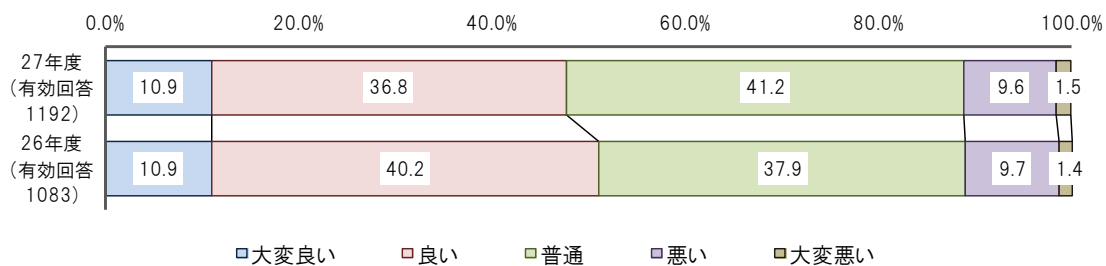
案内標識の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 582 件(49.7%)、“普通”の回答が 516 件(44.0%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 74 件(6.3%)となっている。平均点は前年と比べ、0.05 ポイント減少の 3.54 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「アルファベットの標識が分かりやすく便利だった」「目的地までの表示が分かりやすい」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「場所により少ないと感じた」「遍路の道案内が雑」「分かりやすいもの、分かりにくいもの、両方あった」「分岐する所に案内がなく迷った」などの指摘があった。



## 2-7. 高知の道の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	130	439	491	114	18	34	1226	3.46
26年度	118	435	410	105	15	39	1122	3.49

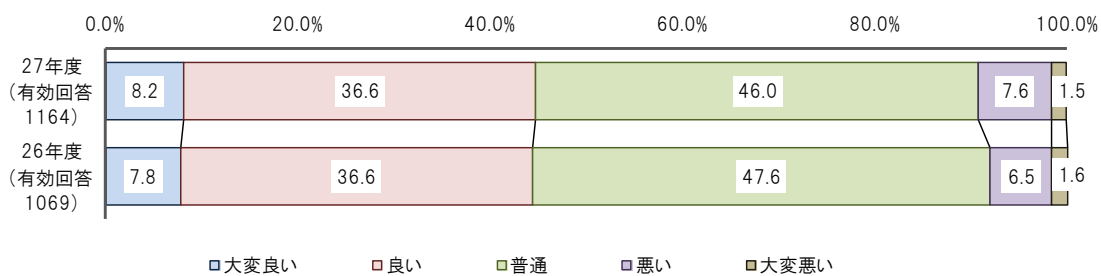


高知の道の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 569 件(47.7%)、“普通”の回答が 491 件(41.2%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 132 件(11.1%)となっている。平均点は前年と比べ、0.03 ポイント減少の 3.46 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「海沿いは風景も良く、運転しやすい」「ゆったりとしていて走りやすい」「高知市内をはじめ、きれいに整備がされている」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「歩道に水たまりができています」「すれ違いが狭くて怖い」「災害復旧が遅れていて迂回をしたら、目的地まで 1 時間以上かかった」「舗装状態が悪い」などの指摘があった。

## 2-8. 交通マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	96	426	536	89	17	62	1226	3.43
26年度	83	391	509	69	17	53	1122	3.42

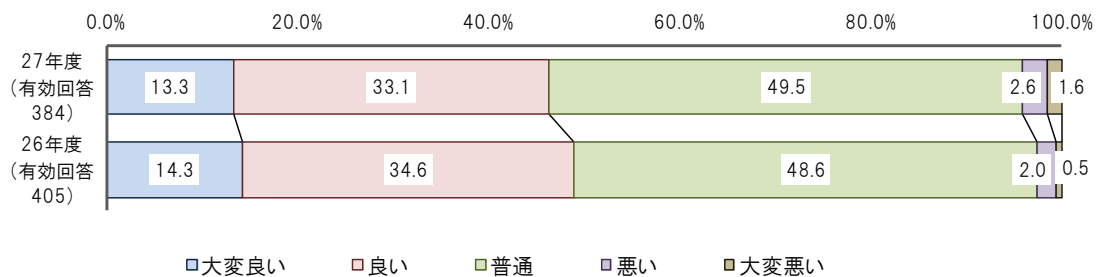


交通マナーの満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 522 件(44.8%)、“普通”の回答が 536 件(46.0%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 106 件(9.1%)となっている。平均点は前年と比べ、0.01 ポイント増加の 3.43 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「無理な運転をする人には会わなかった」「譲り合いの心があり、マナーが良かった」「他県に比べると良かった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「遅い車が追い越し車線を走っている」「割り込み、車線変更をさせてくれない」「信号無視、スピード違反、ウインカーを出さない」「自転車のマナーが悪い」などの指摘があった。

## 2-9. タクシーの接客マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
27年度	51	127	190	10	6	842	1226	3.54
26年度	58	140	197	8	2	717	1122	3.60



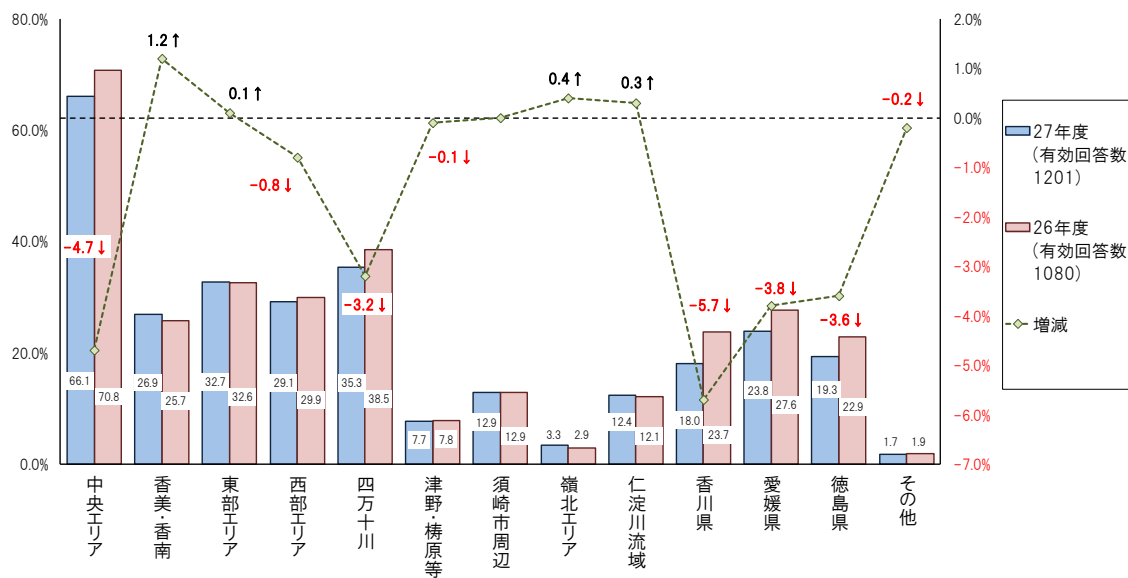
タクシーの接客マナーでは、“大変良い”と“良い”の回答が合計 178 件(46.4%)、“普通”の回答が 190 件(49.5%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 16 件(4.2%)となっている。平均点は前年と比べ、0.06 ポイント減少の 3.54 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「方言が良く、観光地以外の穴場を教えてくれた」「短距離でも親切だった」「ドライバーの笑顔が良かった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「場所が分かっていない」「人による接客という意識が希薄」などの指摘があった。

### 3-1. お客様が訪れた地域

	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川	津野・梶原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他	未回答
27年度	794	323	393	349	424	92	155	40	149	216	286	232	21	25
26年度	765	278	352	323	416	84	139	32	131	256	298	247	20	42

(複数回答あり)



お客様が訪れた地域は、「中央エリア」が 794 件 (66.1%) と最も多く、次いで「四万十川」、「東部エリア」、「西部エリア」、「香美・香南」となっている。

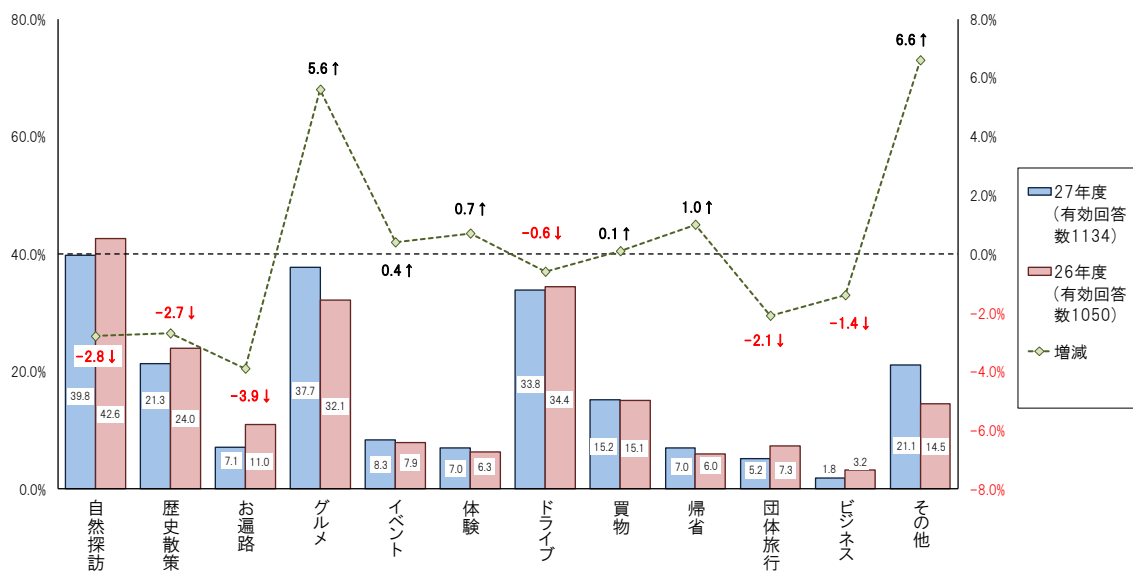
前年と比べ、「香美・香南」が 1.2 ポイント増加、「中央エリア」が 4.7 ポイント、「四万十川」が 3.2 ポイント減少となっている。

四国他 3 県は前年と比べ、愛媛県が 286 件 (23.8%) の 3.8 ポイント減少、徳島県が 232 件 (19.3%) の 3.6 ポイント減少、香川県が 216 件 (18.0%) の 5.7 ポイント減少となっている。

### 3-2. 旅行の目的

	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他	未回答
27年度	451	242	80	428	94	79	383	172	79	59	20	239	92
26年度	447	252	115	337	83	66	361	159	63	77	34	152	72

(複数回答あり)

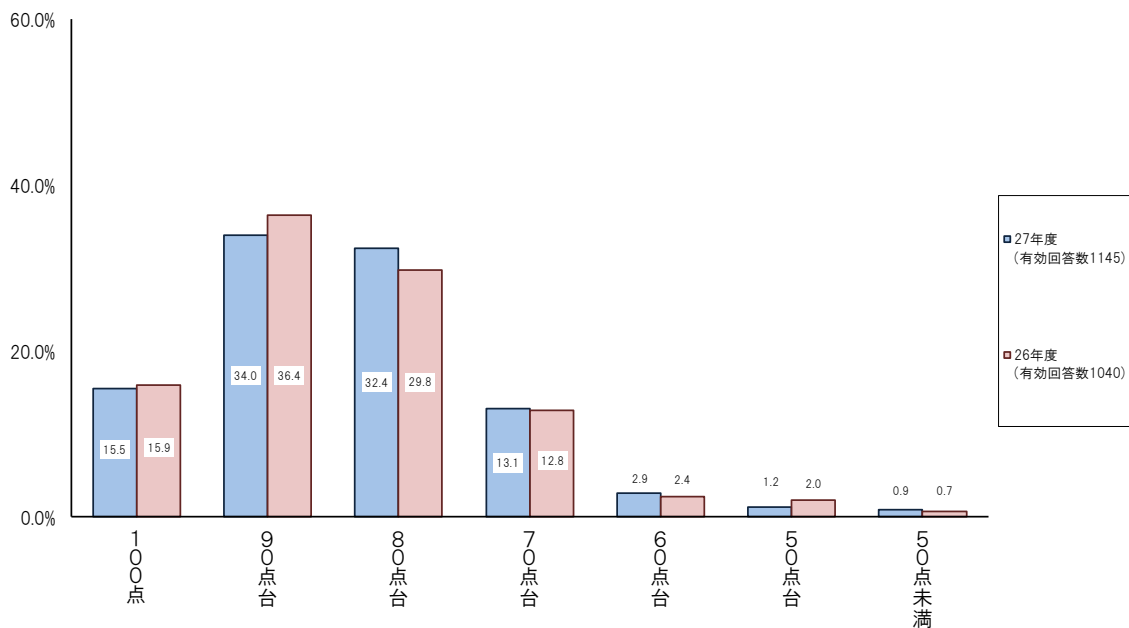


旅行の目的は、「自然探訪」が451件(39.8%)と最も多く、次いで「グルメ」、「ドライブ」、「歴史散策」となっている。

前年と比べ、「グルメ」が5.6ポイント増加、「お遍路」が3.9ポイント、「自然探訪」が2.8ポイント減少となっている。

### 3-3. 旅行の満足度点数

	100点	90点台	80点台	70点台	60点台	50点台	50点未満	未回答	合計	平均点数
27年度	178	389	371	150	33	14	10	83	1228	84.9
26年度	165	379	310	133	25	21	7	82	1122	85.4



旅行の満足度の点数は、90点台が389件(34.0%)と最も多く、次いで80点台が371件(32.4%)、100点が178件(15.5%)、70点台が150件(13.1%)となっており、その他は10%以下となっている。

前年と比べ、80点が2.6ポイント増加、90点台が2.4ポイント、100点が0.4ポイント減少しており、平均点は0.5ポイント減少の84.9点となっている。

高評価をしたお客様の中には、「自然がきれいで食べ物もおいしく十分楽しめた」「何度訪れても飽きることはない。また来たいと思う県」といった好意的な意見が多くあった。

50点未満の低評価をされた方は、前年度より0.2ポイント増加となっており、観光施設や高知の道に対する意見をいただいている。

## &lt;観光施設&gt;

- 今回、牧野植物園とカツオのタタキを目的に高知へ来ました。植物園はとても花が手入れされていて、珍しい植物も見られて感動しました。竹林寺も庭が素晴らしく、訪ねて良かったと思いました。
- 道の駅や公衆トイレを使用しましたが、どこのトイレもきれいに掃除が行き届いていて正直驚きました。これからも気持ち良く使えるようにお願いします。
- のいち動物公園は広いし、たくさんの動物がいて、とても良かったです。ハシビロコウやコウモリ、ミーアキャット、マンドリル。どれも見たことがなく、ウンピョウは聞いたこともなくて、とにかくすばらしいの一言でした。また、必ず来ます。
- じっくり立寄れる観光地が県内各地にあって1日では回れないなと思いました。今回の1泊で行けなかった所へまた行きたいです。
- 中津溪谷に初めて行きました。大きな岩ときれいな水がとても印象に残っています。七福神を探しながら歩くのも楽しかったです。
- ふるさと交流センターでキャンプにラフティングと、大人も子どもも目いっぱい遊べ、自然を満喫しました。いろんなテーマパークの旅とは全く違った体験ができて、大満足です。その後、足摺岬では民宿あしずり岬光のすばらしい料理とおもてなしで大満足の旅でした。四万十に誇りを持っているように気持ち良く働く若者たちも素敵でした。
- わんぱくこうちに行きました。すばらしい施設が入園無料で、子どもも大変喜んでくれたので良かったです。
- 岩崎弥太郎の生家へは、詳しく道案内があつて分かりやすかったです。中岡慎太郎の生家も良く整備されていました。
- 桂浜は素晴らしいです。地球が丸いということが分かりました。
- △ まるごと東部博のイベント会場が分かりませんでした。観光地に行く高知市からの所要時間が知りたかったです。お年寄りの行く場所が少なく、休むところもありませんでした。
- △ 坂本龍馬記念館を見学した後、浜を散策する予定でしたが、道順の看板が分かりづらく、山の階段を利用したため、浜を歩く時間がなくなったことが心残りでした。
- △ 戦国武将好きとしては、長宗我部氏などの情報が少なく物足りませんでした。逆に、坂本龍馬はあまり興味がありません。
- △ チケット売り場の人の対応などで「アレ！」と思うことがあります。最初に出会った人の印象は大事だと思います。
- △ イルカについての詳しい博物館など、ドルフィンセンターの施設がもう少し充実してほしいです。
- △ 唐人駄場に行きましたが、遊歩道の整備が不十分に感じました。せっかくの景色なのでもっと行きやすくしてほしいです。
- △ 室戸岬の展望台で日の入りを見ていたら、17時で扉が閉まるとの事でした。17時7分が日の入りなので、せめて17時30分までは開けてほしいです。

- △ 維持管理が行き届いていないところが多いです。例えば、展望台の説明板が劣化して役に立たない、木の柵が腐っている、置かれているパンフレットの期限が過ぎているなど、人は温かく魅力満載なのにもったいないです。
- △ 日曜市の店じまいが思ったより早かったです。県内各地を回り、日曜市を最後に宿へと計画していたが、残念ながら間に合いませんでした。
- △ 日曜市をメインにしたので、土曜日から月曜日まで予定を組みましたが、月曜日に休館の施設が多くて残念でした。
- △ あいにくの雨で日曜市は傘をさしての買物でしたが、大学生が休憩所を作っていたので助かりました。雨の日だけでも、他に何ヶ所か荷物をまとめる場所があれば助かります。
- △ 宿泊先で、短時間で観光できる施設を教えてくださいましたが休館でした。そこも加味して教えていただけたらと思いました。
- △ 某ホテルの風呂は温泉とは言いが、成分分析を見ても名ばかりだと感じました。露天風呂は薄暗く、湯気で前が良く見えません。危なくて入れないような露天風呂はもう少し考えてほしいです。
- △ ホテルによって、嫌いなものを言えば差し替えてくれるところと、対応してくれないところがありました。
- △ 四国で2泊しました。愛媛県のホテルのおもてなし、対応の良さには驚きました。それに引き換え、高知県のホテルの対応は呆れてものも言えないくらいで、二度と行きたくないです。
- △ 休みの日にしか行けないお城見学を年末楽しみにして大阪を出ました。着いたらなんと12月26日から休みとのことでした。かなりショックでした。
- △ ある道の駅で、スタンプラリーの終了印をもらったのですが、面倒くさそうにされたのがとても目につきました。
- △ 四万十の某観光案内所で、龍馬パスポートⅡの申請をしましたが、係員は雑談をしていて担当ではないと言われ、対応をしていただけませんでした。無駄な時間を費やし、旅の気分が下がりました。
- △ 某案内所の女性は、対応の際に笑顔もなく事務的で淡々としていました。あれではダメです。もっと明るく親切に対応してほしいものです。
- △ 道の駅がたくさんありましたが、八百屋さんのイメージが強く、もっとわくわくするものがほしいです。
- △ 道の駅が夕方6時には閉まっていて、朝は9時過ぎても開いていないところがありました。自由でいいですが商売っ気はないです。
- △ 元旦の早朝、某道の駅に立ち寄りました。駅長とも会いましたが、こちらが「おはよう」と言っても無言でした。非常に感じが悪かったです。

## <交通>

- 高知市内の交差点にあるアルファベットは非常に分かりやすく、スムーズに目的地に着けました。すばらしいアイデアだと思います。



- 毎年、遍路で四国八十八ヶ所を巡っています。その都度、高速道路も含めて新しい道ができていて、時間短縮、安全を見ています。施設の表示も増えて、初めての方にも便利で、他県と比べても優れていると思います。
- △ 今回は駅から歩いて行けないようなところへも行きましたが、バスは本数が少ないので、レンタルバイクがあると良かったです。人数が少ない時は、レンタカーでなくても良いので、バイクの方があちこち行けて便利だと思います。
- △ とにかく、国道、県道問わずにアスファルト舗装の歩道がデコボコで歩きにくいし、草が伸びていて、足元が大変危険です。
- △ 3月29日の牧野植物園の夜桜ライトアップを訪れました。夜間開園のイベントはすばらしかったのですが、My遊バスの臨時便もなく、五台山下から山を歩いて登り、植物園まで50分ほどかかりました。帰りも歩きで下りるしかありませんでした。
- △ 足腰の悪い人のために、各札所への交通網の充実をおねがいします。バス路線がたくさんありますが、本数は少なく、乗り継ぎも必要なため不便でした。札所近くまでのバスが欲しかったです。
- △ 素晴らしいところですが、交通アクセスの面で圧倒的に不利です。そこを克服できるような集客の取り組みによる、さらなる活性化を期待しています。
- △ 観光地への交通が思っている以上に不便で、公共の乗り物では行くことができない場所があるのが難点です。バスも含めた周遊券を充実させてほしいです。休日等臨時便を出してくれると便利だと思います。
- △ 観光地、施設等の案内標識が少ないです。車で向かう時、ナビだけでは分からないので手前から具体的な標識があると良いです。
- △ 定期観光バスツアーなどがあれば、利用してみたいと思います。
- △ 高速道路が一車線なので、スピードを出す車が後ろにつくと怖い感じがします。全体的に、スピードを出し過ぎている車が多いです。
- △ 標高が高いのにガードレールがない道路があり怖かったです。車の離合ができない場所が多く、ラジオが入らないところもありました。
- △ 歩き遍路をしましたが、歩道が右についていたり、左についていたりするので危険を感じることもありました。雨の日に、伊尾木川と安芸川の橋を渡っていた時、車からの水はねがすごかったです。
- △ タクシーに電話した時には、10分位で行けると言うことでしたが、事故などの特別な理由もないのに1時間も待たされました。それと、接客態度が悪く、ドライバーが場所を知らなさすぎました。
- △ タクシーで楽に周れましたが、もう少しバスと電車で周れると、もっと良かったと思いました。

## <食>

- 北海道、九州と並び、海の幸山の幸に恵まれ食べ物がおいしいです。その上、歴史も深い地が点在しており、また訪れたいと思っています。
- 高知の食材で、知らない物、食べたことのない物を発見し、やはり地元でないと出会うことは難しいんだなと思いました。

- 四国はおいしい物が多く、何を食べても買っても満足でした。特にカツオを塩だけで食べた時の感激と言ったら、お米も意外に美味しかったです。香り米を食事処で食べて、思わず土産に買いこみました。
- 土佐ジローの卵がおいしかったです。
- 高知はご飯がおいしいのもっとアピールをしても良いと感じました。有名でない野菜も普通以上においしく感じました。
- 野菜や海産物など、特徴のある食材が豊富で買物を楽しんでいます。
- 食事ではカツオのタタキが毎回楽しみで、いろんなお店でカツオ三昧です。
- 試食がたくさんあり、おいしい高知のおみやげがたくさんあると知りました。芋ケンピは家族の間で好評です。
- 地場の野菜がものすごく新鮮で、お手頃価格なので、毎回、たくさん買って帰ります。高知野菜最高です。
- 食べ物がなんでもすごくおいしいです。ツガニうどんは初めて食べました。珍しいものもたくさんあって楽しいです。
- 道の駅に寄っては、カツオのタタキを探して食べます。新米のおにぎりがあり、おいしかったです。
- 土佐ジロールが大好きです。日持ちがしないのでお土産に持ち帰れず残念でした。直七ポン酢がおいしかったです。今は宿毛に行かないと大ビンが買えないので、どこでも買えるようになるとうれしいです。カツオ人間も応援しています。
- 道の駅のおにぎりや弁当、巻きずしなどご飯ものがおいしかったです。
- 露地物の文旦が安くて、おいしくて一番の土産物になりました。ビニールに入った大袋を買い、送ってもらいました。
- △ 以前食べたカツオのタタキがおいしかったので、とても楽しみにしていました。今回はホテルで食べましたが、名物料理なのに残念な味でした。
- △ 朝食を外でとろうとするとなかなかお店がなく、特にコーヒーはコンビニ頼りになってしまったなと思いました。
- △ 飲食店が閉まるのが早いです。高知の食事を楽しみに来たので残念でした。開いている店を探しまわることになり、高知まで来てホテルでコンビニ食品を食べるはめになるかと思いました。
- △ 食べ物は全般的においしいが、夕食をとるのに苦労することがあります。夜は飲み屋ばかりでなく、食事だけでもいただけるお店が増えると助かります。
- △ 昼食付日帰り温泉のプランの中から、高知のホテルの会席膳を選びましたがカツオのタタキがメニューになく残念でした。やはり、高知の会席膳となれば当然食べられると思っていた分、期待外れでした。
- △ 観光施設内のレストランで食事をしましたが、カツオのランチは鮮度が悪いし、地産地消が見える野菜の鮮度もいまいちでした。蒸し暑い庭で待つことになり辛かったです。料理のレベルは問題です。
- △ 足摺岬から四万十川巡りの道中に立ち寄りたくなるような食堂がなかったので残念でした。東部では、山の幸が食べられるところが多かったような気がします。

- △ 高知市内の商店街にはグルメスポット、おいしい所があるのに有名店のみ知られているのが残念です。
- △ 室戸岬周辺には食事ができる場所がないです。

### <情報・PR>

- 龍馬パスポートの活用で、いろいろな観光施設を知ることができ、より身近に感じることができました。思いの外、はまって買物も楽しみました。
- 高知県内の観光ガイドブックが豊富で情報量も多く、非常に役立っています。特に高知県観光ガイドマップ、こうちじん、龍馬パスポートはずっと続けてほしいです。
- 高知は無料の地図やパンフレットなど本当に素晴らしく、毎回それを見て行きたいコースを作れるぐらいです。でも、目的地までの標識が少なくたびたび迷います。
- 龍馬パスポートの手法、趣旨が末端まで徹底しているのに敬服しました。私はCSの仕事をしていますが、ここまで徹底された関係者の努力はすばらしいです。
- 初めての四国の旅でしたが、景色も温泉も良く、食べ物もおいしかったです。いろんなところにパンフレットも置いてあり、行き当たりばったりの旅には助かりました。
- 近年、観光に特に力が入ってきて、ますます高知家のファンになります。どんどん龍馬パスポートのランクアップを目指します。
- 初めて行ったのですが、パンフレットも各市町村それぞれの良さが分かるもので、どれも手にとって読みたくなりました。行きたいところがたくさんあり、2泊3日では足りませんでした。また近いうちに行きます。
- 今回はふるさと旅行券を利用しての家族旅行で楽しかったです。来年以降も同様の企画を希望します。
- 観光にとっても力を入れている様子が見えて楽しく、豊富な情報、パンフレットや割引システムには本当に助けられました。
- △ 某案内所で高知駅ターミナルから出る安芸行きバスを聞いたら間違いを教えられました。
- △ 高知市内以外の地域に、バリアフリーの宿泊施設がもう少しあれば助かります。またバリアフリーの宿泊施設情報が欲しいです。
- △ 龍馬パスポートの制度は素晴らしいと思うが、加盟店にランクによるサービスの差異をきちんと理解していないところが多く、こちらが嫌な思いをすることがありました。
- △ 高知の日帰り湯の本があったら良いなと思いました。今回かなりインターネットで探しましたが、結局分からずじまいでした。
- △ 今回初めて別格霊場を巡っています。八十八ヶ所は何回か巡りましたが、別格の事はあまり知られていません。八十八ヶ所の冊子にもう少し別格の紹介をしてほしいです。
- △ キャンペーンが多い割には申込方法がよく分かりませんでした。
- △ キャンペーンは四国に来てから知りました。旅行代理店に置いてあったのでしょうかPR不足だと思います。
- △ 以前と比べて、お土産に買うものが少ないという印象を受けました。カツオ以外にもおいしいものがおススメされている冊子があるとうれしいです。

- △ インターネットで観光スポットを調べていくが、やや情報が少ないです。
- △ 西部、東部地域でバリアフリーの宿情報や、身障者でも観光できる観光施設の資料があれば助かります。ぜひ県内全域の資料を作成してください。
- △ 高知のホームページに、四万十川観光についてもう少し詳しく紹介してほしいです。今回は主人とレンタカーで訪れましたが、1人だと分かりにくいです。また、行きたい場所です。
- △ 標識案内板がないので、史跡めぐりが難しかったです。最低でも案内マップに記されたところは、案内板などがほしいです。
- △ 車中泊ができる所の案内マップなどあれば便利です。
- △ 現在地から 150 キロ圏内のお勧めスポットなどの案内図がほしかったです。次に行こうとする目標地点を決める際の参考になるものを希望します。
- △ 沈下橋巡りをしている時、ガイドブックに載っている道で回ったのですが、急に道が狭くなるところがあって恐かったです。注意書きや広い道で回れるマップがほしいです。
- △ 観光客用の割引切符やモデルルートに沿った詳しい道路情報、トイレ、穴場スポット、駐車場情報など分かるものがあれば良いです。
- △ 釣り場情報がたくさんほしいです。高知は何度行っても楽しい場所がたくさんあって飽きません。
- △ 道の駅やホテルなどに、高知全体マップ、四国全体マップを作って置いてほしいです。室戸岬から足摺岬までの距離やその間の道の駅、観光地など一目で分かるようなものがあればうれしいです。
- △ 龍馬パスポートは利用しづらかったです。パスポートを手に入れるために特定の場所へ戻らないと行けないので、とりあえず交換場所をもっと増やしてほしいです。特典内容も複雑すぎです。しぼりが厳しく、体験のハンコを逃してしまいました。
- △ 龍馬パスポートの冊子が見つらなかったです。地図上でここがどこかとか分かるようにしてほしいです。東部の方は、龍馬パスポートに熱心さを感じませんでした。
- △ 龍馬パスポートを持ち歩いたが、どの店も積極的に問われることなく、こちらが提示しないと知らん顔でした。せっかく龍馬パスポートを持っているのに声掛けがなかったので押し忘れが多々あり、残念でした。「持っていますか」と一言問いかけるようにしても良いと思います。

#### <おもてなし>

- 年3回ほど高知を訪れています。地元の人たちの「おもてなし」に毎回嬉しさでいっぱいになります。
- 電車、バス、タクシーの乗務員の方々がとても親切でした。
- 観光関係者の接客がとても良く、好感が持てます。県民性でしょうか、教育でしょうか。人が良いのは、旅人の心にとっても心地がいいです。
- 高知の人は人柄も良く、優しい人が多いです。食べ物もおいしいものが多く、大満足です。今年5回ほど訪れていますが大好きです。

- お遍路の身支度なのでみなさん優しくかったです。高知は良いところでした。
- 高知県の方は、親切で明るい人が多く心が満たされました。私も他県の人には親切にしようと思っています。総合的に見習わなければと思うことも多々あります。
- どこに行っても親しみやすく、道を聞くにも話しかけやすいです。ゆったりしているというか、太平洋を見て自然に囲まれていると、優しい人柄になるのでしょうか。また来たいです。
- 高知県で2泊しましたが、どこも心配りが良かったです。気持ち良く旅行ができました。道を尋ねても親切に教えて下さり、優しい方が多い県だと思いました。
- 一般の人、学生さんから積極的に挨拶をされて、とても気持ちの良い滞在でした。
- △ 宿泊したホテルに、一人だけ接客が悪い仲居がいました。
- △ 東京にある高知のアンテナショップの観光協会の窓口が平日の18時までで、土日祝日は休みです。働いている人には不便なので、せめて土日は営業をしてほしいです。相談もできないアンテナショップはここだけです。とてもおもてなし課がある県とは思えないし、おもてなしをする気がないと思います。
- △ 私が行ったところの売店やお店の従業員は愛想がなく、もっと元気にあいさつをして気持ち良く接してくれたらいいのにと思いました。
- △ 足摺のホテルに宿泊しました。客に対しての対応は全くできていないと感じました。
- △ 高知城も馬路村も良いけれど、高知県の満足度としては50点くらいです。食べさせてやっている、売ってやっているという気持ちが強く、お客の私としては高知の人って世間知らずだなと感じました。高知家お接待などと言ってやっておられる方もいるかもしれませんが、お客になった気持ちでもてなしていないところが嫌いです。

#### <マナー>

- 高知の街中も、安芸市内もゴミが落ちていなくてとてもきれいでした。
- △ 商店街を通ると、歩行者と自転車がぶつかりそうになります。
- △ 四万十川の沈下橋で、歩行者を気にせず暴走している車が3台いました。非常に危ないので、工夫が必要だと思います。
- △ 東部エリアで、地元の老人のマナーが悪くて注意したら、逆に怒られてびっくりしました。おもてなし感がなかったです。
- △ タクシー、ハイヤーの運転や接客マナーについて、各会社で指導すべきです。
- △ 見通しの悪いカーブでも追い越してくるので、巻き込まれないかと不安になります。車間距離が狭いです。
- △ 高校生の自転車のマナーが悪いです。

#### <その他>

- 土佐のおきゃくが賑やかで楽しかったです。文旦祭りや皿鉢料理展など、行くまで知りませんでした。運が良かったと思います。

- オリックスバファローズのキャンプを見学しました。近くでプロ野球選手を見ることができるのは有難いです。
- 自然がたくさんあって癒されました。太平洋は日本海とは違った大きさと広くて良いです。来る度に高知を好きになりますし、旅行の最終日は帰りたくないといつも思います。
- 室戸岬町でレンタカーが脱輪してロードサービスに電話したが、2時間以上待っても駆けつける見込みがなく、当日の救護は無理と言われました。たまたま通りがかった地元の職人さんがジャッキを使って助けてくれました。感謝の一言です。
- 今回は短い旅程で、高知の上辺だけしか見られませんでした。個性ある食べ物や、沈下橋など時間が止まったような風景を知ることができ、とても印象に残る旅となりました。
- 高知は広くて東西でも文化が違うみたいで、とても興味深いです。なんととっても龍馬パスポートでお得に旅ができてうれしいです。
- 夜空がきれいで初めて流れ星を見ました。沈下橋の自然はとてもきれいで、TVの映像で見ているような、信じられない感覚でした。
- 高知は3年連続で行かせていただいています。グルメ、歴史、観光、どれを取ってもいいこと尽くしで飽きません。まだまだ、見たい所はたくさんあります。観光に力を入れているところも良いです。
- 何度訪れても飽きることなく満足して、又来たいと思える所です。以前はゴミが気になった事もありましたが、今回は気になりませんでした。
- 宿でゆっくり休養するのが目的の旅でした。お部屋も温泉もお料理も全て大満足で心に残る旅になりました。
- 毎年アルビレックス新潟のキャンプを見るために、もう7年も高知に通っています。顔見知りの方も多くなりました。食べ物が大変おいしく気に入っています。
- △ 龍馬空港を使用しましたが、観光PRのコーナーが弱く、もっと玄関口を大切にしてほしいです。
- △ 街を離れると飲食店が激減で、どうしても道の駅に集まるため、飲食できるゆとりもなく、どこか他に休息できる所を探しながら移動していました。
- △ 愛媛県から宿毛経由で高知に入りましたが、クーポン券などが中村駅でしか買うことができないとのことでした。とても不便に思いましたので、宿毛でも買えるようにしてほしいです。
- △ 観光施設での接客は良かったが、コンビニに立寄った時、挨拶なし、店員どうしが大声でしゃべっている、トイレも汚いなど態度があまり良くなかったです。それだけのことでありますが、嫌な気分になりました。
- △ 龍馬とカツオ以外に、全国区の名物がほしいです。できれば土産物として持ち帰れるものを希望します。
- △ サッカーのキャンプ見学も目的の一つでしたが、空港にチームの応援フラグが一つもなく、残念でした。鹿児島空港は、各チームのユニフォームの展示やスケジュール掲示もあり歓迎の大きさが感じられます。
- △ 郊外のガソリンスタンドで日曜日にも開いているお店がもっと増えると良いです。

## V おもてなしの宿アンケート

### ●概 要

県内 43 の宿泊施設に設置及び配布していただいている「おもてなしの宿アンケートはがき」の返信を、平成 27 年 3 月～平成 28 年 2 月の期間で集計し、報告書にまとめたものです。

返信総数 337 通（春 88 件、夏 124 件、秋 79 件、冬 46 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。

また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる場合がある。

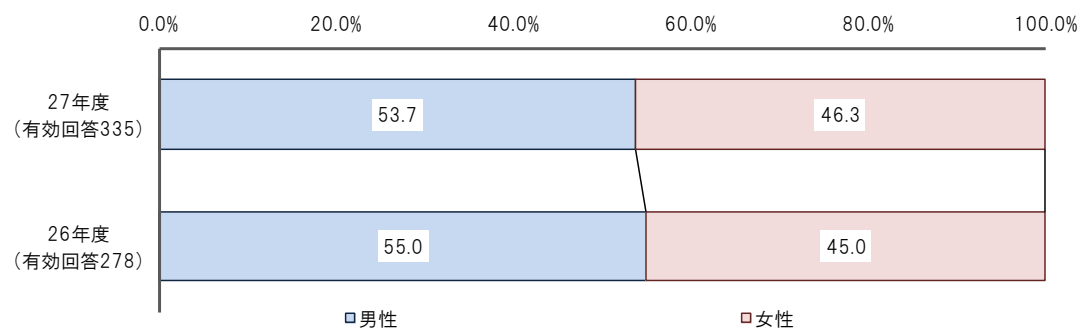
# 1 「おもてなしの宿」回答者

## 1-1. 男女別割合

回答者男女別割合

(注：以下・未回答の数はグラフには含んでいません)

	男性	女性	未回答	合計
27年度	180	155	2	337
26年度	153	125	4	282



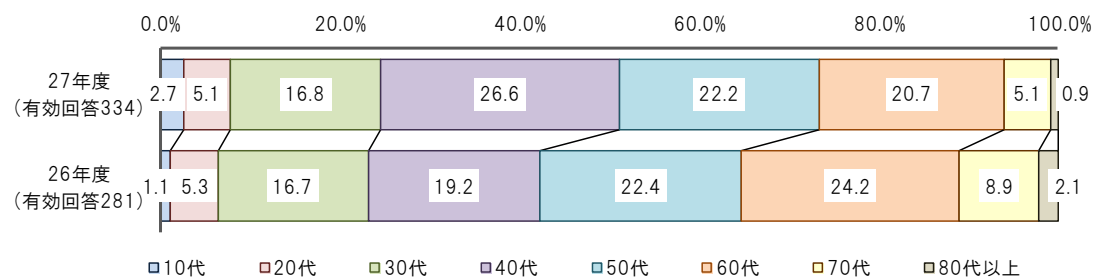
返信された「おもてなしの宿」アンケートの男女別割合は、男性 180 件(53.7%)、女性 155 件(46.3%)と前年度と同じく男性の割合が多くなっている。前年と比べると、男性の割合が 1.3 ポイント減少となっている。



## 1-2. 年代別割合

回答者年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
27年度	9	17	56	89	74	69	17	3	3	337
26年度	3	15	47	54	63	68	25	6	1	282



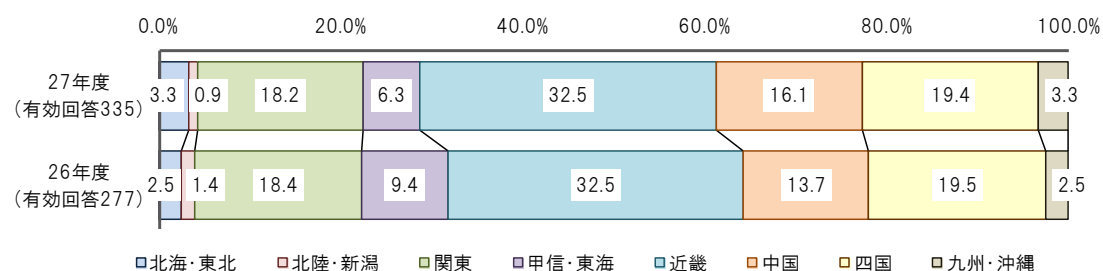
年代別割合は、40代が89件(26.6%)で最も多く、次いで50代が74件(22.2%)、60代が69件(20.7%)、30代が56件(16.8%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、40代が7.4ポイント増加し、60代が3.5ポイント、50代が0.2ポイント、30代が0.1ポイント減少となっている。

## 1-3. 出発地

出発地ブロック別割合

	北海・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
27年度	11	3	61	21	109	54	65	11	2	337
26年度	7	4	51	26	90	38	54	7	5	282

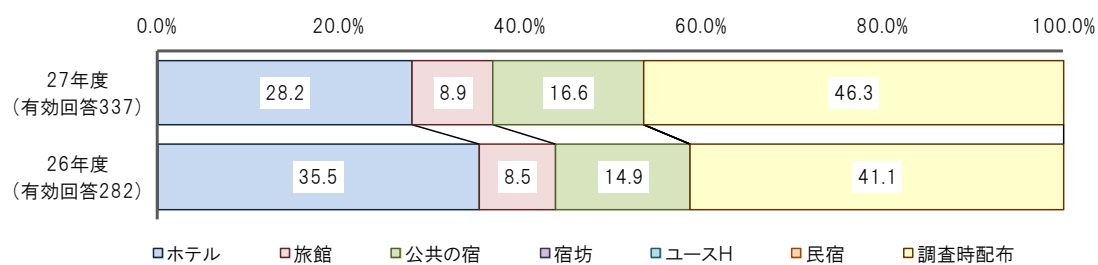


出発地ブロックは近畿が109件(32.5%)で最も多く、次いで四国が65件(19.4%)、関東が61件(18.2%)、中国が54件(16.1%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、中国が2.4ポイント増加、関東が0.2ポイント、四国が0.1ポイント減少、近畿が横ばいとなっている。

#### 1-4. 返信された封筒の設置箇所

	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	調査時配布	不明	合計
27年度	95	30	56	0	0	0	156	0	337
26年度	100	24	42	0	0	0	116	0	282

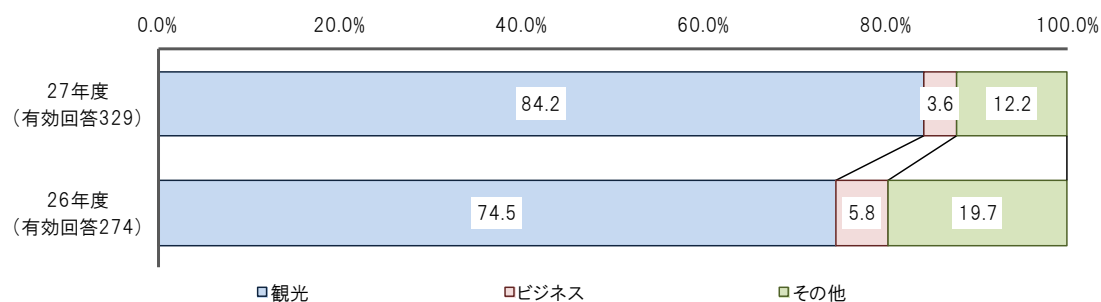


アンケートが返信された設置箇所は、調査時配布が 156 件(46.3%)で最も多く、次いでホテルが 95 件(28.2%)、公共の宿が 56 件(16.6%)、旅館が 30 件(8.9%)、それ以外はなかった。

前年度と比べると、調査時配布が 5.2 ポイント、公共の宿が 1.7 ポイント、旅館が 0.4 ポイント増加し、ホテルが 7.3 ポイント減少となっている。

### 1-5. 旅行の目的

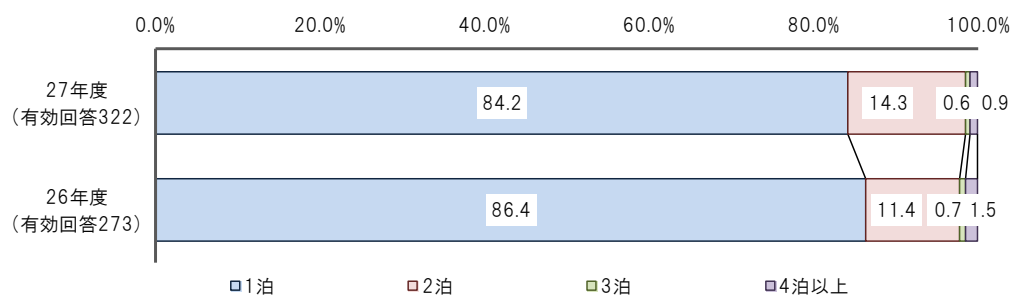
	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
27年度	277	12	40	8	337
26年度	204	16	54	8	282



旅行の目的は、観光が277件(84.2%)で最も多く、その他が40件(12.2%)、ビジネスが12件(3.6%)となっている。その他の内容としては「遍路」や「帰省」、「家族旅行」などがあった。前年度と比べ、観光が9.7ポイント増加し、その他が7.5ポイント、ビジネスが2.2ポイント減少となっている。

### 1-6. 宿泊日数

	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	合計	平均宿泊数
27年度	271	46	2	3	15	337	1.18
26年度	236	31	2	4	9	282	1.19



宿泊日数は、1泊が大半を占め271件(84.2%)で最も多く、次いで2泊が46件(14.3%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、2泊が2.9ポイント増加し、1泊が2.2ポイント、4泊以上が0.6ポイント、3泊が0.1ポイント減少となっている。平均宿泊数は1.18泊となっており、前年度と比べ0.01泊減少となっている。

## 「おもてなしの宿」 満足度について

\*平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出しています。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっています。(グラフには未回答は含みません。)

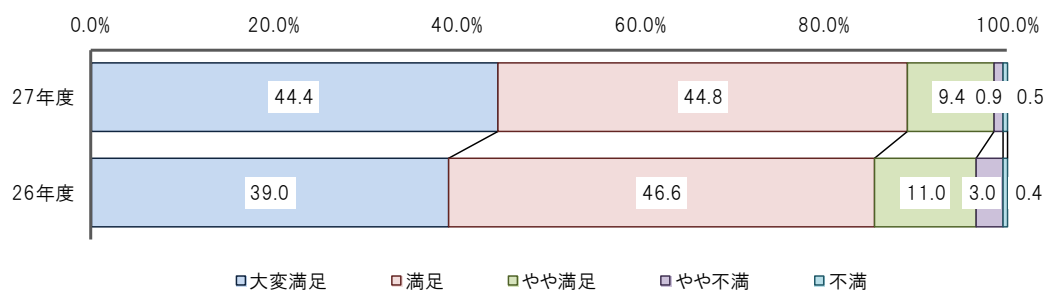
### 2-1. 予約係・フロント係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	143	148	31	5	3	7	337	4.28	27年度 4.32 26年度 4.21
挨拶	142	152	32	3	1	7	337	4.31	
言葉づかい	147	145	33	1	2	9	337	4.32	
身だしなみ	153	145	28	3	1	7	337	4.35	

予約係・フロント係のサービスについては、全ての設問で平均が4点台と、満足度が高い結果となっている。前年度と比べ、“大変満足”の割合が増加しているため、全体平均は4.32点と前年度と比べ、0.11ポイント増加となっている。

良い意見としては、「明るく元気な対応、適切な受け答えで気持ち良かった」「丁寧なだけじゃなく、親しみのある話し方で子どもにも同じ目線で対応してくれた」などの意見があり、どの設問も“大変満足”“満足”の割合が高くなっている。

反面、不満の声として「対応が悪く、不愉快だった」「市内観光の案内がおぼつかず、情報が得られなかった」などの指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

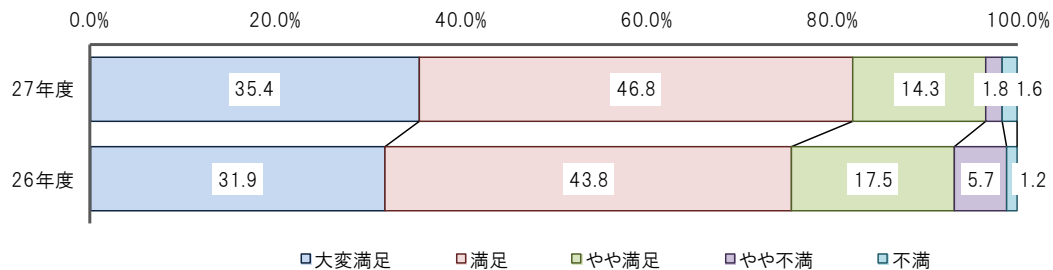
## 2-2. 客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
館内説明	75	125	45	7	8	77	337	3.97	27年度 4.13 26年度 3.99
挨拶	89	129	39	1	3	76	337	4.15	
言葉づかい	98	127	28	3	3	78	337	4.21	
身だしなみ	101	121	31	3	3	78	337	4.21	
気配り	97	106	43	9	4	78	337	4.09	

客室係のサービスについては、他の設問より未回答が多くなり、館内説明と気配りが3点台と低い評価となっている。要因としては、客室係がいない施設では、館内説明がフロントで行われ、客室係としての評価がつけられなかったためと思われる。全体平均は 4.13 点で、前年度より 0.14 ポイント増加となっている。

客室係のいる施設では、「廊下で会ってもきちんと止まって挨拶をしてくれ、好感が持てた」「子どもたちへの気遣い、気配りを強く感じた」「部屋を涼しく冷やしてくれていて、出してくれたお茶の冷え具合に感激した」などの意見があり、サービスが行き届いているとの回答が多く寄せられた。

館内説明と気配りの設問では、他の設問と比べて“不満”の回答が多く、「勝手に行けとばかりにルームキーを渡された」「夕食で部屋を留守にしている間に布団のシーツを取り付けに来ていた」などの指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

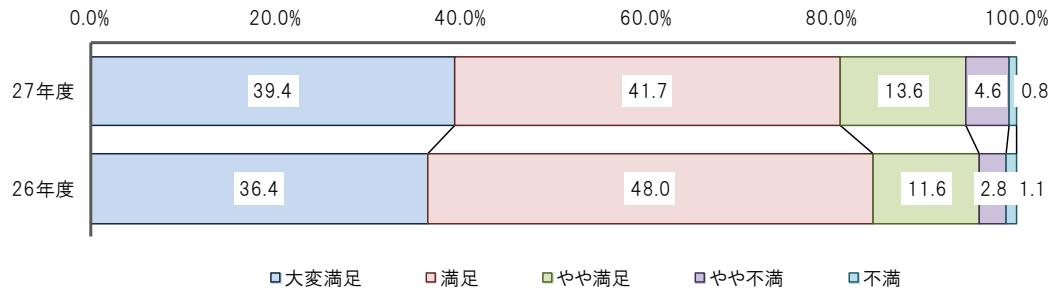
### 2-3. レストラン・食堂系のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	106	123	47	15	3	43	337	4.07	27年度 4.14 26年度 4.16
挨拶	120	119	42	10	1	45	337	4.19	
言葉づかい	115	128	38	10	1	45	337	4.18	
身だしなみ	117	131	36	8	0	45	337	4.22	
気配り	118	108	36	24	6	45	337	4.05	

レストラン・食堂系のサービスについては、全ての設問で平均が4点台と、満足度が高い結果となっている。前年度と比べ、“満足”の割合が6.3ポイント減少したため、全体平均は4.14点となり、0.02ポイント減少となっている。

良い意見としては、「落ち着いた雰囲気ですることができた」「途中で満腹になったことを伝えると、次の料理の調整をしてくれた」「さりげない補充と素敵な笑顔が印象的だった」などの意見があった。

対応と気配りの設問では、他の設問と比べて“やや不満”の回答が多く、「笑顔がなかった」「各テーブルの状況を把握できていない印象」「禁煙と分煙の案内をしてほしかった」「接待の対応が悪く不愉快」などの指摘があった。



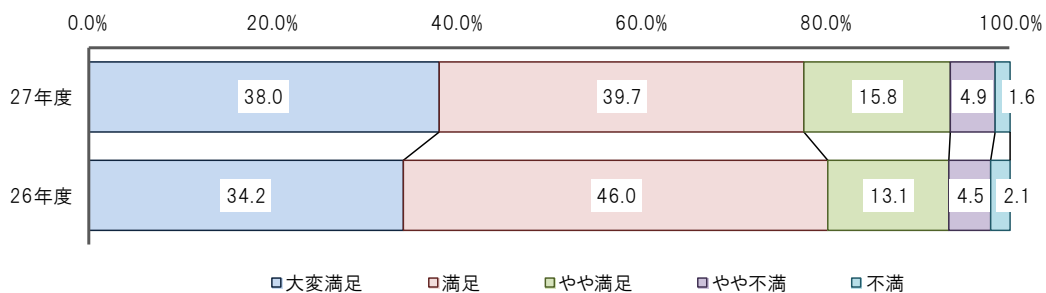
(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

## 2-4. 施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
雰囲気	114	145	51	18	3	6	337	4.05	27年度 4.07
館内表示	85	158	72	13	1	8	337	3.95	
分煙	108	138	58	10	5	18	337	4.05	
客室の清掃	128	135	43	19	5	7	337	4.10	
食堂の清掃	127	121	47	6	0	36	337	4.23	
サービス	143	110	52	15	5	12	337	4.14	
食事の量	122	119	42	12	3	39	337	4.16	
食事のお味	122	106	51	13	4	41	337	4.11	
料理の説明	92	86	52	32	13	62	337	3.77	
休息	152	130	35	10	3	7	337	4.27	
音・臭い	124	126	44	22	12	9	337	4.00	

施設については、平均点数が4点台の設問が過半数を占めている。「現代的な設備と和の雰囲気が調和していてとても良かった」「部屋、夕食、風呂など全てに大変満足」等、全体的に好意的な意見があった。全体平均は4.07点で、前年度と比べ0.04ポイント増加となっている。

最も平均点の低かった料理の説明では、「説明が無いのなら、お品書きがほしかった」「珍しい食材は事前に説明があったほうが良い」といった指摘などがあった。その他評価の低かった意見としては、「お風呂の中に髪の毛が落ちていた」「ベッドを移動するとホコリがすごかった」といった清掃についての不満や、「隣の部屋の音、エアコンの音が気になった」「部屋がタバコ臭かった」「浴室やトイレの臭いが気になった」など、音・臭いについての指摘などが寄せられている。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

## 2-5. お気づきの点・意見の抜きだし

(評価できる点=○・改善を望む点や要望など=△・その他=◇)

### <接客・対応>

- お遍路のため、洗濯サービスはすごく助かりました。気配りも良かったです。スタッフ全員が明るく清潔感があります。おもてなしでお遍路世界遺産です。
- 体調があまり良くなかったので、夕食を「胃腸に優しい食事に…」とお願いしたところ、揚げ物をカツオのタタキに変えていただきました。タタキを食べるために高知を旅していたので、すごく嬉しかったです。
- 蒸し暑い日だったということで、部屋をあらかじめ涼しくしてくれていました。臭いも特に気になりませんでしたし、過ごしやすかったです。こういった配慮はありがたいと感じますし、大事だと思います。
- 観光するのにとても便利で、施設もきれいでした。禁煙の部屋が空いていないと言われていましたが、当日変更していただきました。
- 0歳の子どもを連れての旅行でしたが、おかげさまで良い1日を過ごさせていただきました。子どもにも良く対応して下さいました。部屋や施設は、正直、新しくはなかったのですが清潔にされていたことがとても良かったです。
- 初めて行ったのに何の違和感もなく、女将さんが優しくて、ご主人も人の良さがにじみでるような笑顔で対応してくださり、本当に満足しました。前日の四万十泊から、高知の人はいい人だなと、「良かった」しかない旅になりました。
- みなさん笑顔で対応して下さい、すばらしかったです。部屋をグレードアップしていただき、お料理も品数が多く、値段以上のサービスを感じました。
- レストランの接客の方に、高知の方言について私が質問したら、とても楽しく説明して下さい好感が持てました。朝のバイキング時も白衣を着て給仕をして下さり、清潔感があってとても良かったです。
- 主人はデザートが苦手だったので「1人分でいいです」と伝えたとこ、「お部屋に持ち帰って、後で食べてください」と言ってくださいました。部屋の冷蔵庫に入れて、お腹が落ち着いたところに私がいただきました。優しい気配りにうれしく思いました。
- とても丁寧にもてなしていただきました。旅館のもてなしとは、このような事を言うのだと分かりました。
- 宿泊したのがお正月だったこともあり、ホテルでくじ引きや餅つきなどのイベントで盛り上げてくれて良かったです。
- 予約時に本当は禁煙部屋が希望だったのですが、伝え忘れてしまい喫煙室消臭対応でした。フロントの方に、子ども達の為に他に禁煙室がないか伺ったところ変更してくださいました。しかも、値段アップなしで良い部屋に通してくださいました。お心遣いに感謝致します。
- 駐車場で出迎えてくれました。今では県外でも少なく、山口県の超有名旅館は、迎えるも見送りもなく、女将も素通りだったのでうれしかったです。
- △ 冷静な態度で気持ちが入ってないのが不満です。やはりサービスが非常に悪いと思いました。
- △ 大浴場の利用が24時までで10分前でしたが、フロントの方に「どうぞ、ごゆっくり入ってきてください」と優しく声をかけていただきました。急いで大浴場へ行ったら、従業員の方が浴場のカギを締めており「また明日、ご利用ください」と言われました。厳密に言えば時間内でした。ギリギリの時間に行ったことがいけないのですが、入れず残念でした。
- △ 女将の対応がとても悪く、他の従業員を人前で怒鳴り、客室、ロビーなどの清掃もされてないようでした。布団やシーツに清潔感がなく、女将は私にまでケンカ腰でとても不愉快でした。



- △ 平均点ではあったと思いますが、まだまだ社員訓練は必要だと思います。
- △ 夕食の時に、私たちより遅く席に着かれた方たちへ先に料理が出てきたり、天ぷらなども冷え切っていたりで、あまりおいしく感じませんでした。翌朝、女性の係の方が謝って下さり少しは気持ちが静まりましたが、やはり目配り心配りは足りないように思いました。年末年始に関わらず、とても良心的な値段で泊らせていただいたとは思っていますが、和室よりもレストランでの夕食の方が良いように思いました。

### <食事>

- 初めて部屋での夕食をいただきましたが、ゆったりとでき、とても心地よく過ごせました。また利用したいと思います。
- 高知ならではのカツオのタタキや、のれぞれ、ウツボなどを食べることができて良かったです。品数が多かったですが、塩加減もよく、すべておいしかったと思います。庭園のサツキも美しい時期で、また泊まりたいと思いました。
- 夕食のお料理はとてもおいしかったです。普段、川魚は嫌いで食べませんが、メニューにあった子持ち鮎はおいしくいただきました。お刺身も本当においしかったです。梨のコンポートの味は最高で忘れられません。
- 清水さば、カツオを始め、おだしのところてん、朝のさば茶漬けと、お料理のすばらしさ、お値段との対比にも感動しました。
- 義母が100歳のため、料理について気を使っていただきありがたかったです。
- ゆっくり出来て落ち着いて旅行を楽しめました。道の駅で出会った方に、お勧めの品を教えていただき、買い求めて帰りました。サツマイモ（土佐紅）は、今まで食べたことのない味でおいしかったです。
- △ 朝食会場に行列ができており、食事内容もあまり良くありませんでした。もう少し期待していたので残念です。
- △ 料理があと何品出てくるのか分かりづらかったです。教えてくれないのであれば、お品書きがあれば良かったです。好きなものが後の方に出てきて食べられませんでした。
- △ 皿鉢料理のプランでしたが、3年位前に来た時と同じ材料で、代わり映えしませんでした。季節ごとに変えてほしかったです。
- △ 生ビールが陶器のカップへ入っていましたが、半分以上が泡でした。
- △ 施設全体はとても明るくてきれいな感じで満足ですが、やはり食事が今一つだと思います。テーブルの配置が無理やりレイアウトされたようで、朝食を食べていても落ち着かなかったので、最後の最後で全体的なポイントが少し落ちました。
- △ 夕食は部屋食でしたが、少し盛り付けが乱雑でした。また、品数が多いのは見栄えが良かったかもしれませんが、豆乳鍋はあまりおいしくなかったです。料理旅館としては少々無理があるかと思います。全体の夕食コーディネートは板さんたちに研究し直していただきたいです。

### <施設>

- 全体的に好印象です。料金が手ごろで、従業員の方の対応が良かったのが何より一番です。立地も良かったので次回もぜひ利用したいと思います。
- 駐車場係の人が、犬を連れている事をいち早く認識して、屋根のある影の涼しい場所への案内をして下さりました。この心遣いが当館最前線でのおもてなしで本当にうれしく思いました。ありがとうございます。気持ち良く楽しい時間が過ごせました。
- 星の説明が聞けて大変ラッキーでした。長寿の里にあやかりたいものです。天狗高原の山頂から日の出を見ることが出来ました。どちらも本当に素晴らしかったです。機会があれば是非もう一度、家族全員で来たいと思っています。

- 建築もすばらしく、客室の素材も土佐の本物を使っているようです。年月が経つごとに、磨きがかかっているようで本当にすばらしい宿だと思います。今のところ、私が知る中で最高の宿です。
- インターネットで見たら満室でしたが、お祝いなのでどうしてもと思い、電話をしたら空きがあり利用できました。暑い時期なので、朝もゆっくりできて良かったです。静かで大人には居心地がよかったです。夏休み中に何かイベントがあれば良いかなと思いました。
- 宿泊先で売っていたお土産は、主に地元で作られているものでした。どこでも買えるものではないし、地元の方々の頑張っている姿が見えてくるようです。
- お部屋が大変良かったです。畳にベッドでしたが、落ち着いた雰囲気でも満足でした。洗面所や部屋のお風呂も良かったです。想像以上のすばらしさにとっても満足しました。
- 高知のホテルは、他県のホテルよりグレードが高いのに、料金が安いので気に入っています。
- 金額が安くて心配していたのですが、とても良い所でした。喫煙部屋だと聞いていたのですが、臭いも全然気にならず清掃が行き届いていると思いました。
- 新築後のようなきれいが維持されており、スタッフの人あたりが良く、イメージ以上の大変良いホテルでした。
- 大浴場は木をふんだんに使っているため、香りも良くリラックスできました。お湯が暖暖的で良かったです。
- △ おおむね良かったのですが、最後に駐車料金 800 円を取られました。事前の説明はなく、旅行会社で基本ユースにプラス料金を支払って選んだ上、土産物や飲食代などを節約しているのに、急に請求されたので不満が残りました。せめてチェックイン時に説明が欲しいですね。東京や神奈川の高級ホテルでは、駐車料金は請求されません。込み込み料金の方がスマートではないでしょうか。
- △ インターネット（無線LAN）が使える旨がホームページで案内されていたので、パソコンを持参しましたが使用できませんでした。改善を望みます。
- △ パンフレットなどに記載している評判が良かったので利用しましたが、高い割に全てが良くなかったです。二度目はないと思います。もっと社員教育をきちんとされた方がいいです。他の宿ではサービス（金銭的なことではなく、おもてなしの心）が伝わってきました。
- △ エレベーターがないのは大変でした。夜食にフロント横で売っていたアイスを食べたかったので、もう少し遅くまで開いていると嬉しいです。
- △ 駐車場が狭く、身障者が運転していなければ先着順とのことでした。義母は高齢で足が不自由なため歩くことができないので、今後からは不便になりそうです。
- △ 食事をするフロアが展望といっていますが、木々で海が見えなくて残念でした。3階くらいにあれば良いと思います。日帰りの入浴時間がもう少し遅くまで開いていたら、度々利用する人もいます。
- △ 二度と泊りたくありません。1泊2食付きで15,000~16,000円でしたが、6,000円前後のレベルです。お客をバカにしているようでした。これが「おもてなしの宿」ですか？
- △ 大人3名での旅行で和室を予約しましたが、荷物を置くと足の踏み場もなく、結局シングルルームを1部屋追加しました。4名分の宿泊代を支払うことになってしまい残念です。あの部屋は大人3名では無理だと思います。
- △ 電話で予約したときは、夕・朝食付きと朝食のみの料金説明がありましたが、実際には、子どもの布団代など追加料金を取られました。納得がいかず支払い後に苦情を言いましたが、予約時に説明済みの一点張りでは返金はありませんでした。
- △ 介助なしに入浴できないため、身障者用の貸し切り温泉又は家族風呂があれば良いです。

- △ リピートする宿としない宿ははっきり分かります。客室案内は、客の要望に応じてあると良いです。
- △ 景色は大変良いのですが、都会のビジネスホテルなら同じ値段で、無料朝食付きで施設もきれいです。大浴場は新しいようでしたが、一度泊ればもういいって感じでした。
- △ 宿泊したホテルは繁華街から少し離れていて、設備に対しても点検をした方が良いところもあり、料金が割高な印象でした。
- △ ホテルが、大変古いのは致し方ないが、手直しがされていなため、旅のテンションを下げました。海洋深層水のお風呂はとてもユニークで興味を持ちましたが、効能などがきちんと書いていないため、どんな良さがあるのかは分かりませんでした。
- △ 漁師の宿ということで楽しみにしていましたが、刺身があるという程度で量も少なくがっかりしました。大分県にある民宿にて、年末に2度ほど宿泊をしたことがありましたが、同じような民宿で料理もおもてなしも感動したことがあったので、ここははずれでした。
- △ 浴場の化粧水やせっけんは高知のものを置いたら良いと思いました。愛媛のホテルは、みかんのシャンプーを置いていて、すごく良かったので高くても買いました。そうやって地元のものをお勧めするのも良いと思います。

#### <その他>

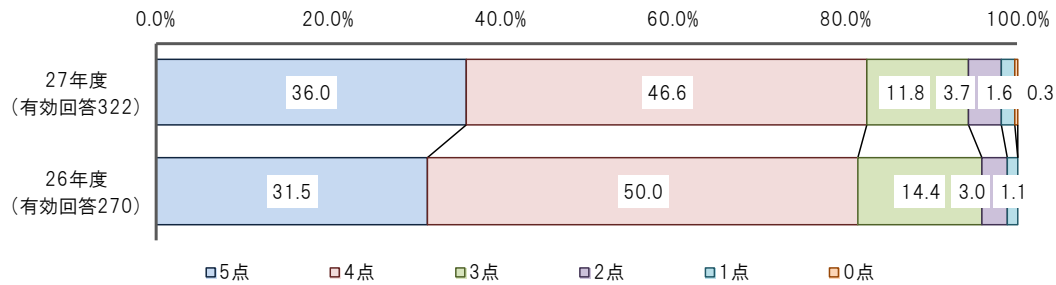
- 高速道路が延伸して、昔に比べると便利になりました。高知県全体で懸命にされているおもてなしが、より一層のお客を呼ぶことを願っています。
- JAL麗らか四国のツアーで、まるごと東部博マップ+室戸まるごと旅行券を利用しました。龍馬パスポートも到着してすぐ作りまし、行く先々でとてもお得感がありました。それらのクーポンの情報を細かく教えてくださった有楽町のアンテナショップのコンシェルジュの方、メールを発信して下さった高知の担当（移住促進課）の方々に感謝しています。
- 地元のレストランや居酒屋にたくさん行きたいので、ワンコインでお店を回るイベントなどがあればうれしいです。また高知に来たいと思います。
- 全国を旅行していますが、四国高知の人々は大変気持ちのいい人たちばかりで安心です。
- 龍馬パスポートの企画はうれしかったです。再度、企画期間内に高知へ行く予定です。
- △ 岡豊城、高知県立歴史民俗資料館のパンフレットを探したが置いていませんでした。坂本龍馬頼りの観光誘致は新鮮味を継続して行くのには難があります。ここで頑張ってもらいたいのが長宗我部元親。このパンフレットが無いのは、かなりのショックでした。もっと広報に力を入れていただきたいです。
- △ 観光地への順路説明が不十分と感じました。「佐田沈下橋」へ行きましたが、赤鉄橋より北上して沈下橋までの順路の説明が不十分で、初体験の旅行者ではかなり厳しい細く暗い道を進むことになって、危険な思いをしました。四万十市観光協会発行の冊子を見ましたが、観光誌でも安全な道順の説明がないように思います。帰路は沈下橋東側のトイレ清掃をされていた方に助けを求めると、私の困った顔に見かねて中村大橋まで誘導してくださいました。大感激、大感謝です。
- △ バスの到着時間の都合上、目当ての青龍寺のお参りはあたふたしてしまいました。もっとゆっくりと温泉も楽しみたかったのに、それもバスの時刻の都合でできませんでした。残念です。
- △ 車で移動する人中心になっているようで、最寄りの交通機関移動者への配慮も考えていただきたいです。
- ◇ 都会に住んでいる子育て家族が行きたい田舎だと思いました。都会では経験させてやれないことがたくさんできました。特に、宿の前での川遊びがとてもうれしかったです。

## 2-6. その他

その他 1. 当該施設を 5 点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

(4.5 点などの整数ではない回答は小数点以下を切り捨て)

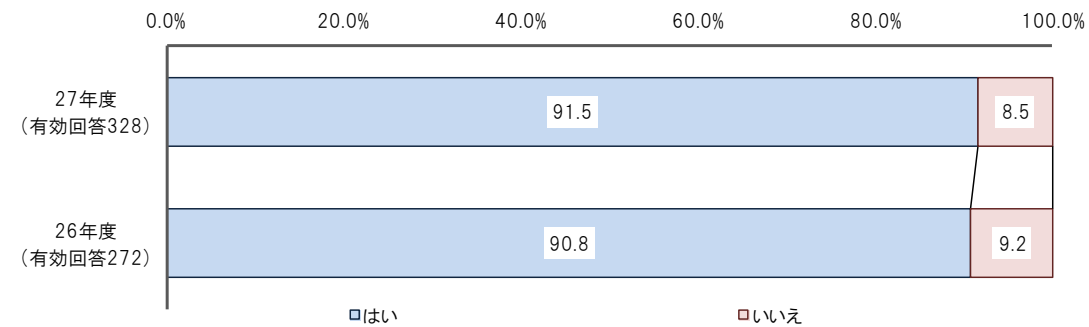
	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
27年度	116	150	38	12	5	1	15	337	4.11
26年度	85	135	39	8	3	0	12	282	4.08



本年度の当該施設の評価は、平均 4.11 点と、前年度と比べ 0.03 点増加となっている。“5 点”と“4 点”の評価は合計で 82.6%と高い評価となっている。

その他 2. 機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
27年度	300	28	9	337
26年度	247	25	10	282

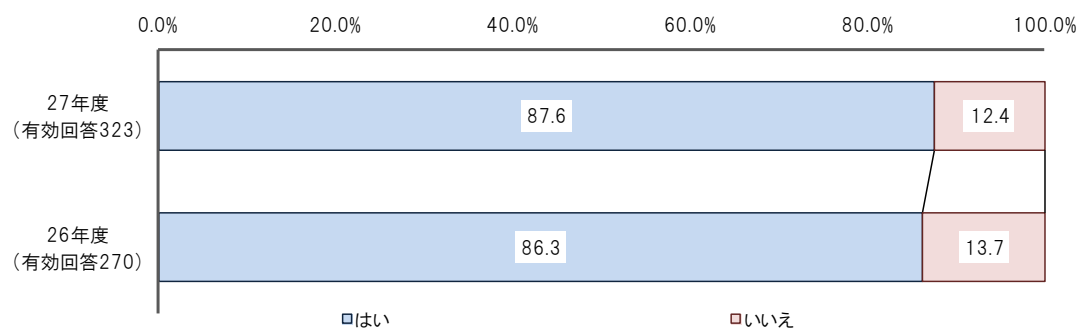


再度ご利用して頂けるお客様が 91.5%となっている。

“いいえ”を選んだお客様は「パンフレットなどに記載している評判が良かったので利用しましたが、高い割に全てが良くなかった」「冷静な態度で気持ちが入ってないのが不満」「対人的にはほぼ満足でしたが、ところどころ落ち度が目につき、不衛生に思えた」などの意見があった。前年度と比べ、“はい”の割合が 0.7 ポイント増加となっている。

その他 3. 当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
27年度	283	40	14	337
26年度	233	37	12	282



お知り合いにご紹介して頂けるお客様が 87.6%となっており、「再度ご利用」の項目で“いいえ”を選んだお客様が、この項目でも“いいえ”を選択している。

前年度と比べ、“はい”の割合が 1.3 ポイント増加となっている。また、再度利用はするが、紹介はしないと回答されたお客様からは、「階段に物が置いてあり、使用できないのかと思った」「ビジネスホテルなので設備面は期待していない」といった指摘が寄せられている。

一人ひとりのお客様に満足してもらい、おもてなしの宿として評価して頂く為には、お客様からあがった、指摘や問題点をお客様の目線、立場で対応し解決していくことが求められる。

その他 4. 他県のおすすめできる宿泊施設

北海道	釧路ロイヤルイン	北海道	北湯沢温泉 第二名水亭
北海道	湯元小金湯	北海道	ホテルグランテラス帯広
福島県	東山グランドホテル	東京都	渋谷東急REIホテル
神奈川県	ココハマ グランド インターコンチネンタルホテル	神奈川県	スケープス ザ スイート
富山県	氷見の民宿城山	石川県	KKRホテル金沢
石川県	べにや無何有	石川県	加賀屋姉妹館あえの風
長野県	戸隠神社宿坊 山本館	長野県	ペンションミルフィーユ
長野県	あずまや高原ホテル	岐阜県	高山グリーンホテル
静岡県	三養荘／大仁ホテル	静岡県	かんぽの宿熱海
愛知県	西鉄イン名古屋錦	三重県	希望荘
三重県	長島温泉	滋賀県	おごと温泉 びわこ緑水亭
滋賀県	己高庵	京都府	ホテルグランヴィア京都
京都府	ホテルルビノ京都堀川	大阪府	寝屋川トレンドホテル
兵庫県	ホテルピエナ神戸	兵庫県	有馬グランドホテル
奈良県	奈良ホテル	和歌山県	休暇村紀州加太
鳥取県	湯守りの宿 田中屋	鳥取県	はわい温泉望湖桜
島根県	千畳苑	岡山県	国民宿舎サンロード吉備路
岡山県	湯郷温泉	岡山県	休暇村蒜山高原
岡山県	湯原温泉八景	岡山県	レガロホテル岡山
広島県	きのえ温泉 ホテル清風館	山口県	山村別館
山口県	海峡ビューしものせき	山口県	ホテル楊貴館
香川県	アパホテル丸亀駅前大通	香川県	湯元こんぴら温泉華の湯 紅梅亭
香川県	ベッセル大内	愛媛県	大和屋本店
愛媛県	プレミアイン松山	愛媛県	ホテルNo.1松山
愛媛県	道後温泉大和屋本店	愛媛県	今治プラザホテル
愛媛県	休暇村 瀬戸内東予	愛媛県	道後温泉ホテル八千代
愛媛県	道後温泉	愛媛県	大和屋本店
愛媛県	宝荘ホテル	愛媛県	ホテル花ゆづき
愛媛県	今治国際ホテル	愛媛県	道後館
佐賀県	御船山観光ホテル	長崎県	ホテルニューポート
大分県	由布院ユウベルホテル	鹿児島県	休暇村指宿
沖縄県	はいむるぶし	沖縄県	ホテル日航アリビラ
沖縄県	旅の宿らくちん		

以上 65 件がおすすめできる宿泊施設としてあがっている。

## VI プロスポーツキャンプ等調査

### 1. 調査の概要

#### 1-1 はじめに

本調査は、平成 27 年秋季から平成 28 年春季にかけて、県内各所で行われたプロスポーツチームのキャンプ、プレシーズンマッチ等、プロゴルフのツアートーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

#### 1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋 季	サッカー	プレナスなでしこリーグ	7/26	100
	野球	阪神タイガース秋季キャンプ	11/15	100
	野球	オリックスバファローズ秋季キャンプ	11/15	100
	男子ゴルフ	カシオワールドオープン	11/28	100
春 季	サッカー	アルビレックス新潟春季キャンプ	1/23・24・30・31	100
	サッカー	徳島ヴォルティス春季キャンプ	1/23・24・30	55
	野球	埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	2/7	100
	野球	阪神タイガース春季キャンプ	2/7	100
	女子ゴルフ	ヨコハマタイヤPRGRレディース	3/12	100
				855

### 1-3 調査結果の見方

(1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる。

(2) 図表中、及び本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している場合がある。

① プレナスなでしこリーグ	: なでしこリーグ
② 阪神タイガース秋季キャンプ	: タイガース秋季
③ オリックスバファローズ秋季キャンプ	: オリックス秋季
④ カシオワールドオープン	: カシオ
⑤ アルビレックス新潟春季キャンプ	: アルビレックス
⑥ 徳島ヴォルティス春季キャンプ	: ヴォルティス
⑦ 埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	: ライオンズ春季
⑧ 阪神タイガース春季キャンプ	: タイガース春季
⑨ ヨコハマタイヤPRGRレディス	: ヨコハマタイヤ

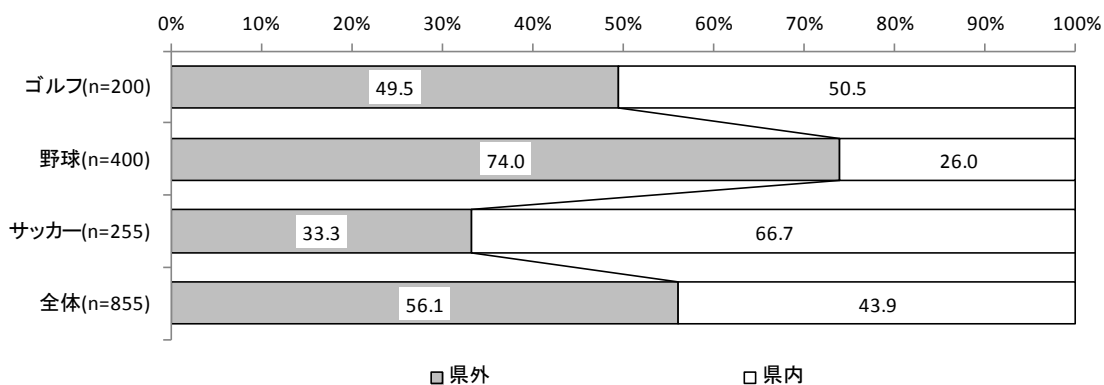
(3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。



## 1-4 アンケート結果の特徴

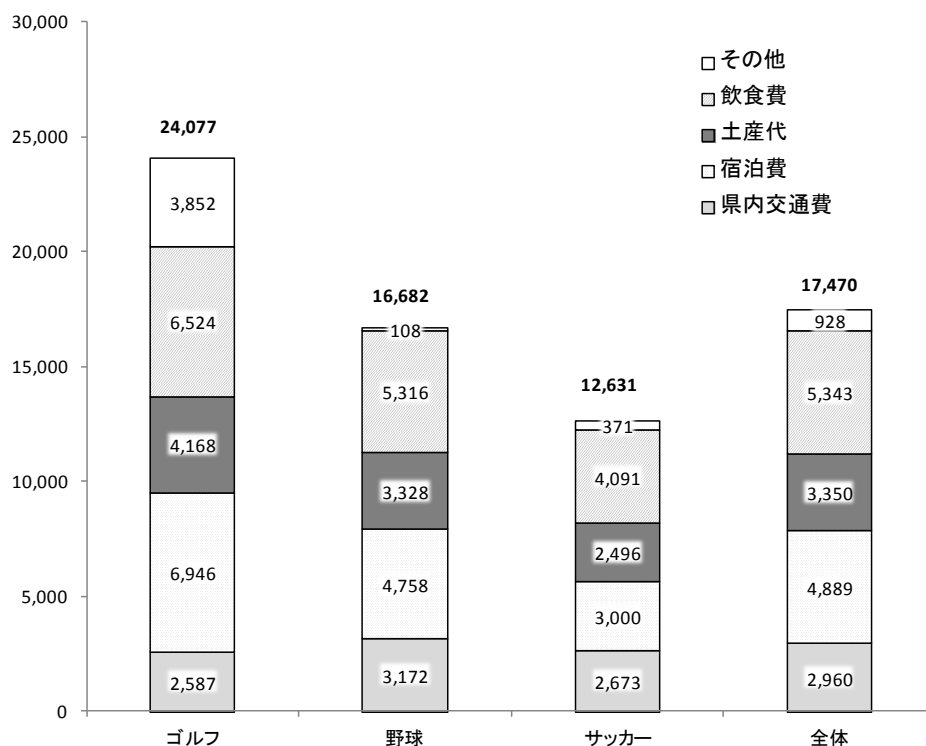
### ● スポーツ種別でみた県外客割合と県内消費額

(参考1) スポーツ種別県外客・県内客割合 (%)



県外客・県内客の割合をみると、野球は県外客が7割以上となっており、サッカーとゴルフは県内客が半数以上を占めている(参考1)。

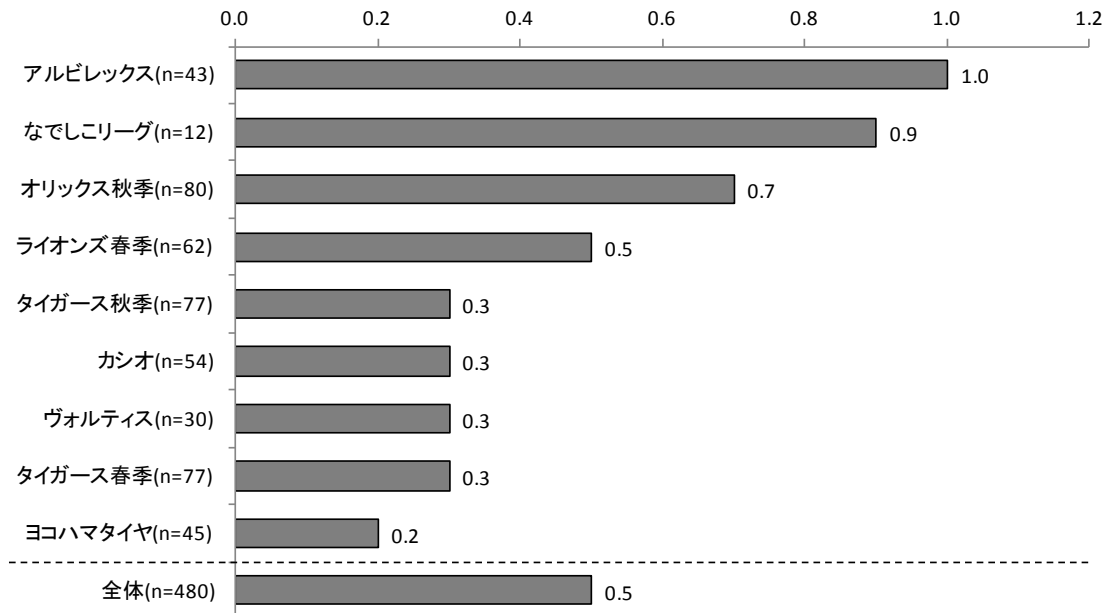
(参考2) 県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



県内平均消費額をスポーツ種別にみると、ゴルフが24,077円で最も高く、次いで野球が16,682円、サッカーが12,631円となっている(参考2)。

## ● 立寄観光スポット平均件数

(参考3) 立寄観光スポット平均件数 (件) ※県内客を除く



県外客の立寄観光スポット平均件数は 0.5 件となっている。調査区分別にみると、アルビレックスが 1.0 件で最も多くなっており、ヨコハマタイヤが 0.2 件で最も少なくなっている (参考3)。

## ● 主な意見・感想

観光客からの意見には、土産品やキャンプ球団のグッズなど「物販」に関することや、キャンプ地周辺での「飲食店」に関する声が多く寄せられた。

- 周辺で高知県や安芸の特産品が買えるような店があると良い。ゆずジャムやまんじゅうは売店にあったが、もっと買いたくなるものを置いてほしい。

(タイガース秋季・兵庫県・50代男性)

- 販売しているグッズが少ない。ウェアや小物など手に取りやすい商品を置いてほしい。

(ヨコハマタイヤ・高知市・60代女性)

と、会場周辺で購入したいという要望が寄せられている。

また、「飲食店」に関しては、以下のような意見があった。

- 安芸球場の近くで、おいしいご飯を食べられるところがあれば良いと思う。

(タイガース秋季・大阪府・30代男性)

- キャンプ以外での楽しみはやはり食事なので毎年決まった飲食店に行く。

(アルビレックス・新潟県・50代女性)

と、特に県外から訪れた観戦客から「飲食店」の情報を得たいという要望があった。

これら両方とも消費額の増加につながるため、上記のようなニーズにどのように応えるか、関係者各位の取り組みが期待される。

以上、アンケート結果の主な傾向と、寄せられた意見・感想をあげた。

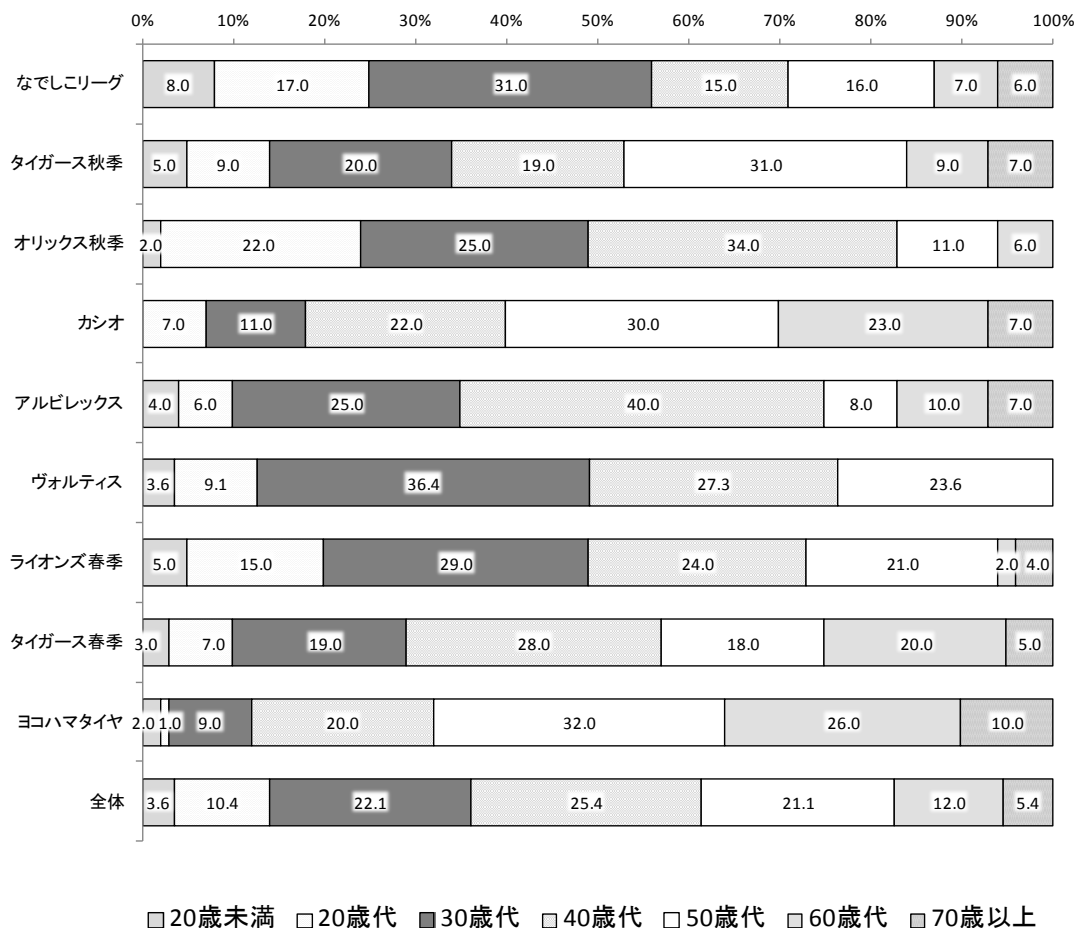
## 2. 年代

### 2-1 年代割合

(表 2-1) 観戦者年代割合 (上段：件 下段：%)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
なでしこリーグ	8	17	31	15	16	7	6	100
	8.0	17.0	31.0	15.0	16.0	7.0	6.0	100.0
タイガース秋季	5	9	20	19	31	9	7	100
	5.0	9.0	20.0	19.0	31.0	9.0	7.0	100.0
オリックス秋季	2	22	25	34	11	6	0	100
	2.0	22.0	25.0	34.0	11.0	6.0	0.0	100.0
カシオ	0	7	11	22	30	23	7	100
	0.0	7.0	11.0	22.0	30.0	23.0	7.0	100.0
アルビレックス	4	6	25	40	8	10	7	100
	4.0	6.0	25.0	40.0	8.0	10.0	7.0	100.0
ヴォルティス	2	5	20	15	13	0	0	55
	3.6	9.1	36.4	27.3	23.6	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	5	15	29	24	21	2	4	100
	5.0	15.0	29.0	24.0	21.0	2.0	4.0	100.0
タイガース春季	3	7	19	28	18	20	5	100
	3.0	7.0	19.0	28.0	18.0	20.0	5.0	100.0
ヨコハマタイヤ	2	1	9	20	32	26	10	100
	2.0	1.0	9.0	20.0	32.0	26.0	10.0	100.0
全体	31	89	189	217	180	103	46	855
	3.6	10.4	22.1	25.4	21.1	12.0	5.4	100.0

(図 2-2) 観戦者年代割合(%)



全体の年代をみると、「40歳代」の割合が25.4%で最も高くなっており、次いで「30歳代」が22.1%、「50歳代」が21.1%、「60歳代」が12.0%となっている。

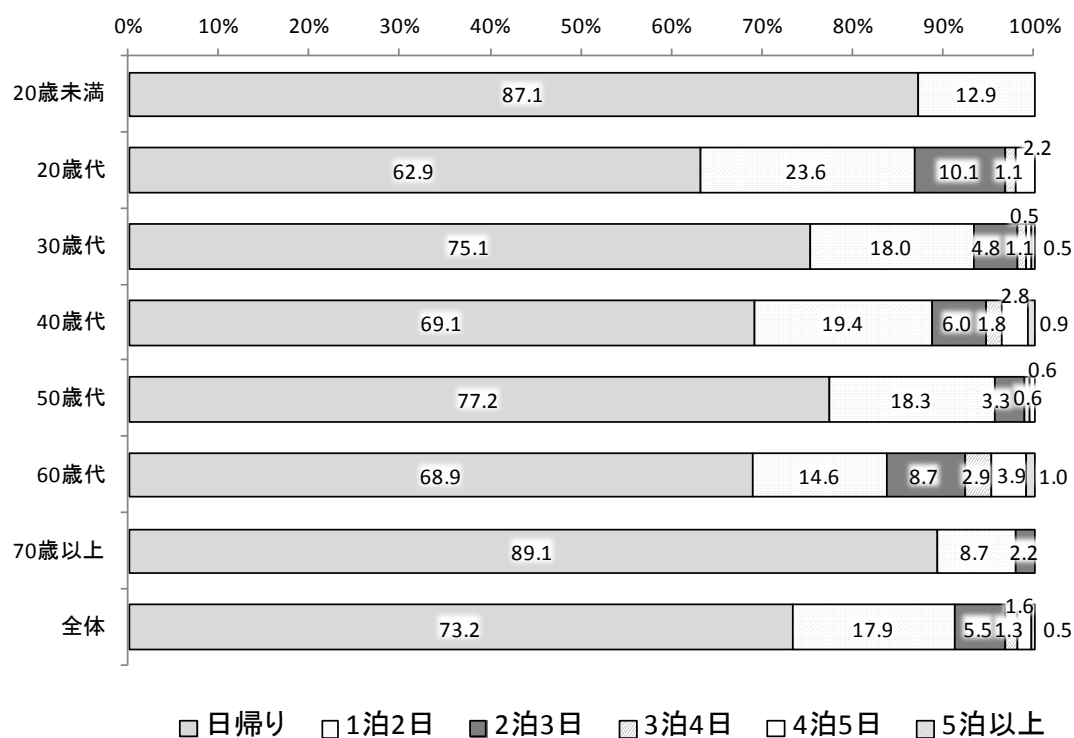
調査区分ごとにみると、ゴルフで40歳以上の年代が目立って多くなっており、ヨコハマタイヤで88.0%、カシオで82.0%となっている。また、なでしこリーグ、ヴォルティス、オリックス秋季、ライオンズ春季は30歳以下の年代が多くなっている。

## 2-2 年代別旅行日数

(表 2-3)年代別旅行日数割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	27	4	0	0	0	0	31
	87.1	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代	56	21	9	1	2	0	89
	62.9	23.6	10.1	1.1	2.2	0.0	100.0
30歳代	142	34	9	2	1	1	189
	75.1	18.0	4.8	1.1	0.5	0.5	100.0
40歳代	150	42	13	4	6	2	217
	69.1	19.4	6.0	1.8	2.8	0.9	100.0
50歳代	139	33	6	1	1	0	180
	77.2	18.3	3.3	0.6	0.6	0.0	100.0
60歳代	71	15	9	3	4	1	103
	68.9	14.6	8.7	2.9	3.9	1.0	100.0
70歳以上	41	4	1	0	0	0	46
	89.1	8.7	2.2	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	626	153	47	11	14	4	855
	73.2	17.9	5.5	1.3	1.6	0.5	100.0

(図 2-4) 年代別旅行日数割合 (%)



全体の旅行日数は、「日帰り」の割合が 73.2%で最も高くなっており、次いで「1泊2日」が 17.9%、「2泊3日」が 5.5%となっている。

年代別にみると、20歳未満、70歳以上で「日帰り」の割合が 80%を超え、他の年代に比べて宿泊の割合が低くなっている。

## 2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-5) 年代別旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	5	1	8	10	5	0	0	0	2	31
	16.1	3.2	25.8	32.3	16.1	0.0	0.0	0.0	6.5	100.0
20歳代	18	6	10	12	42	1	0	0	0	89
	20.2	6.7	11.2	13.5	47.2	1.1	0.0	0.0	0.0	100.0
30歳代	37	20	61	14	46	7	1	1	2	189
	19.6	10.6	32.3	7.4	24.3	3.7	0.5	0.5	1.1	100.0
40歳代	55	34	57	15	47	2	1	0	6	217
	25.3	15.7	26.3	6.9	21.7	0.9	0.5	0.0	2.8	100.0
50歳代	34	68	26	15	35	1	0	0	1	180
	18.9	37.8	14.4	8.3	19.4	0.6	0.0	0.0	0.6	100.0
60歳代	27	39	4	12	20	0	1	0	0	103
	26.2	37.9	3.9	11.7	19.4	0.0	1.0	0.0	0.0	100.0
70歳以上	15	13	4	5	9	0	0	0	0	46
	32.6	28.3	8.7	10.9	19.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	191	181	170	83	204	11	3	1	11	855
	22.3	21.2	19.9	9.7	23.9	1.3	0.4	0.1	1.3	100.0

全体の旅行形態割合は、「友人・知人」の割合が23.9%で最も高くなっており、次いで「1人」が22.3%、「夫婦」が21.2%、「子供連れ家族」が19.9%となっている。

年代別にみると、20歳未満は「その他家族」や「子供連れ家族」、20歳代は「友人・知人」や「1人」、30歳代は「子供連れ家族」や「友人・知人」、40歳代は「子供連れ家族」や「1人」、50歳代は「夫婦」や「友人・知人」、60歳代と70歳以上は「夫婦」や「1人」が多くなっている。

旅行形態別にみると、「1人」は70歳以上で最も多く、「夫婦」は50歳代から60歳代で、「友人・知人」は20歳代で、「子供連れ家族」は30歳代で多くなっている。

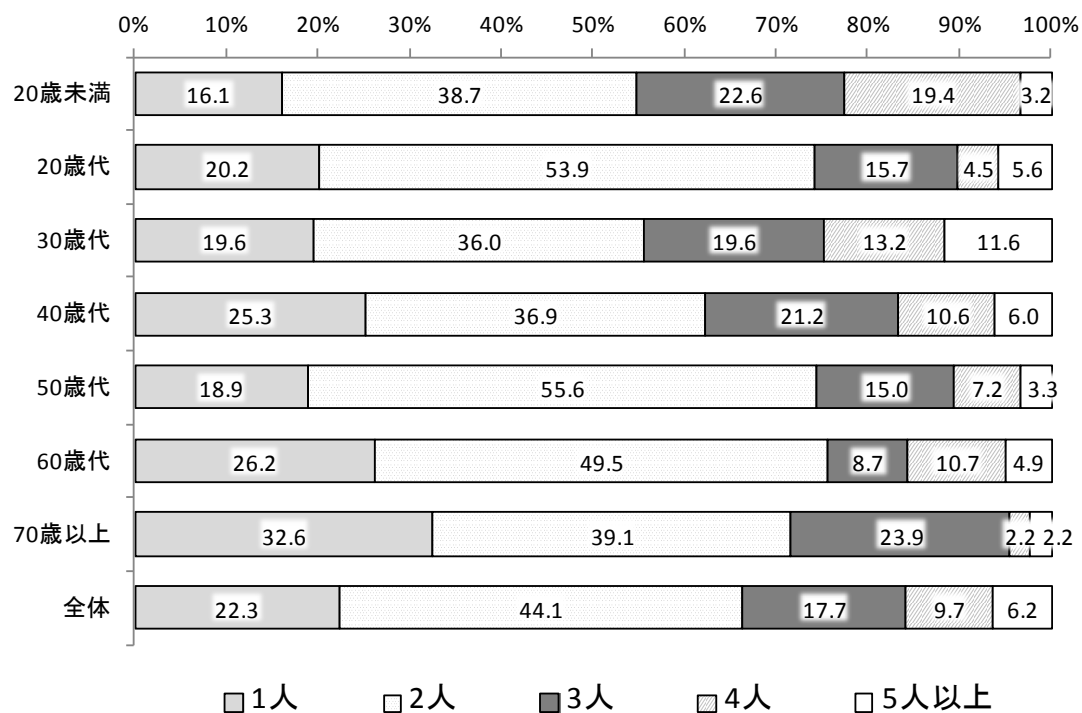


## 2-4 年代別同行者数割合

(表 2-6) 年代別同行者数割合 (上段：件 下段：%)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	5	12	7	6	1	31	2.6
	16.1	38.7	22.6	19.4	3.2	100.0	
20歳代	18	48	14	4	5	89	2.3
	20.2	53.9	15.7	4.5	5.6	100.0	
30歳代	37	68	37	25	22	189	3.2
	19.6	36.0	19.6	13.2	11.6	100.0	
40歳代	55	80	46	23	13	217	2.6
	25.3	36.9	21.2	10.6	6.0	100.0	
50歳代	34	100	27	13	6	180	2.2
	18.9	55.6	15.0	7.2	3.3	100.0	
60歳代	27	51	9	11	5	103	2.3
	26.2	49.5	8.7	10.7	4.9	100.0	
70歳以上	15	18	11	1	1	46	2.0
	32.6	39.1	23.9	2.2	2.2	100.0	
全体	191	377	151	83	53	855	2.5
	22.3	44.1	17.7	9.7	6.2	100.0	

(図 2-7) 年代別同行者数割合 (%)



全体の同行者数をみると、「2人」の割合が44.1%で最も高くなっており、次いで、「1人」が22.3%、「3人」が17.7%、「4人」が9.7%、「5人以上」が6.2%となっている。

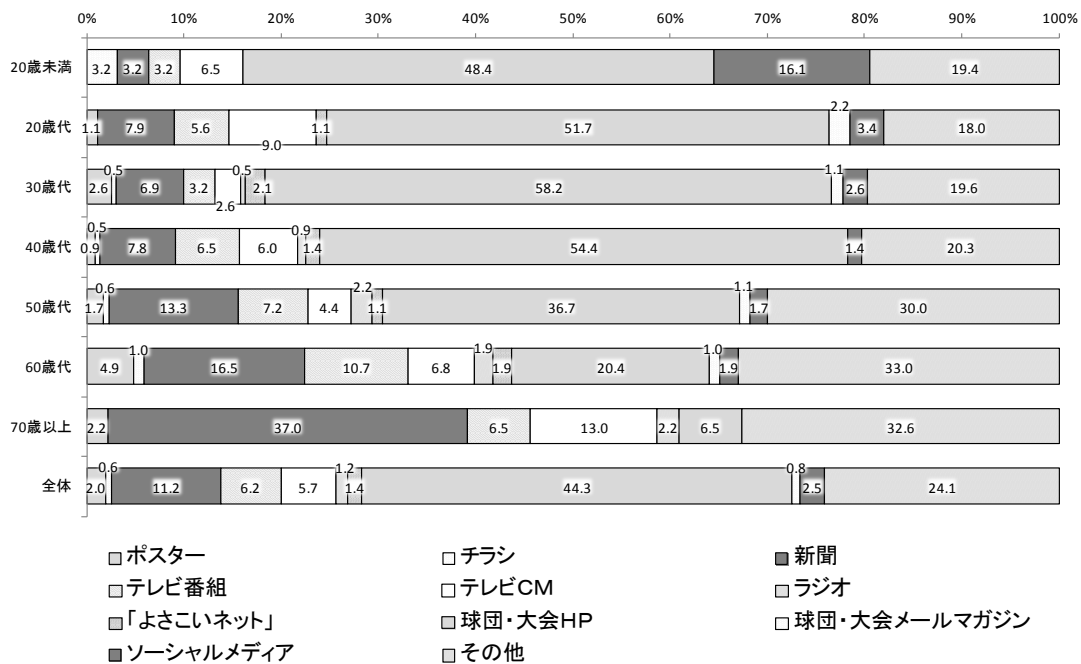
年代別にみると、全ての年代で「2人」の割合が最も高くなっており、次いで、20歳未満が「3人」、30歳代が「1人」と「3人」、その他の年代で「1人」が多くなっている。

## 2-5 年代別情報源割合

(表 2-8) 年代別情報源割合 (上段：件 下段：%)

	ポスター	チラシ	新聞	テレビ番組	テレビCM	ラジオ	よさこい ネット	球団・ 大会HP	球団・大会 メール マガジン	ソーシャル メディア (Twitter、 Facebook)	その他	合計
20歳未満	0	1	1	1	2	0	0	15	0	5	6	31
	0.0	3.2	3.2	3.2	6.5	0.0	0.0	48.4	0.0	16.1	19.4	100.0
20歳代	1	0	7	5	8	0	1	46	2	3	16	89
	1.1	0.0	7.9	5.6	9.0	0.0	1.1	51.7	2.2	3.4	18.0	100.0
30歳代	5	1	13	6	5	1	4	110	2	5	37	189
	2.6	0.5	6.9	3.2	2.6	0.5	2.1	58.2	1.1	2.6	19.6	100.0
40歳代	2	1	17	14	13	2	3	118	0	3	44	217
	0.9	0.5	7.8	6.5	6.0	0.9	1.4	54.4	0.0	1.4	20.3	100.0
50歳代	3	1	24	13	8	4	2	66	2	3	54	180
	1.7	0.6	13.3	7.2	4.4	2.2	1.1	36.7	1.1	1.7	30.0	100.0
60歳代	5	1	17	11	7	2	2	21	1	2	34	103
	4.9	1.0	16.5	10.7	6.8	1.9	1.9	20.4	1.0	1.9	33.0	100.0
70歳以上	1	0	17	3	6	1	0	3	0	0	15	46
	2.2	0.0	37.0	6.5	13.0	2.2	0.0	6.5	0.0	0.0	32.6	100.0
全体	17	5	96	53	49	10	12	379	7	21	206	855
	2.0	0.6	11.2	6.2	5.7	1.2	1.4	44.3	0.8	2.5	24.1	100.0

(図 2-9) 年代別情報源割合 (%)



全体の情報源を見ると、「球団・大会HP」の割合が44.3%と最も高くなっており、次いで「その他」が24.1%、「新聞」が11.2%となっている。

年代別にみると、20歳未満から50歳代は「球団・大会HP」が占める割合が最も高くなっており、次いで「その他」が多くなっている。60歳代は「その他」が最も高くなっており、次いで「球団・大会HP」、「新聞」が多くなっている。70歳以上は「新聞」が最も高くなっており、次いで「その他」、「テレビCM」が多くなっている。

また、「よさこいネット」、「球団・大会HP」、「球団・大会メールマガジン」、「ソーシャルメディア (Twitter、Facebook)」を合わせた割合は、20歳未満で64.5%、30歳代で64.0%、20歳代で58.4%、40歳代で57.2%と若い年代でインターネットの利用が多くなっている。

その他の情報源としてあげられた回答としては、「毎年恒例の事なので知っている」、「家族や友人から誘われた」、「他の用件で訪れて偶然知った」などが多かった。

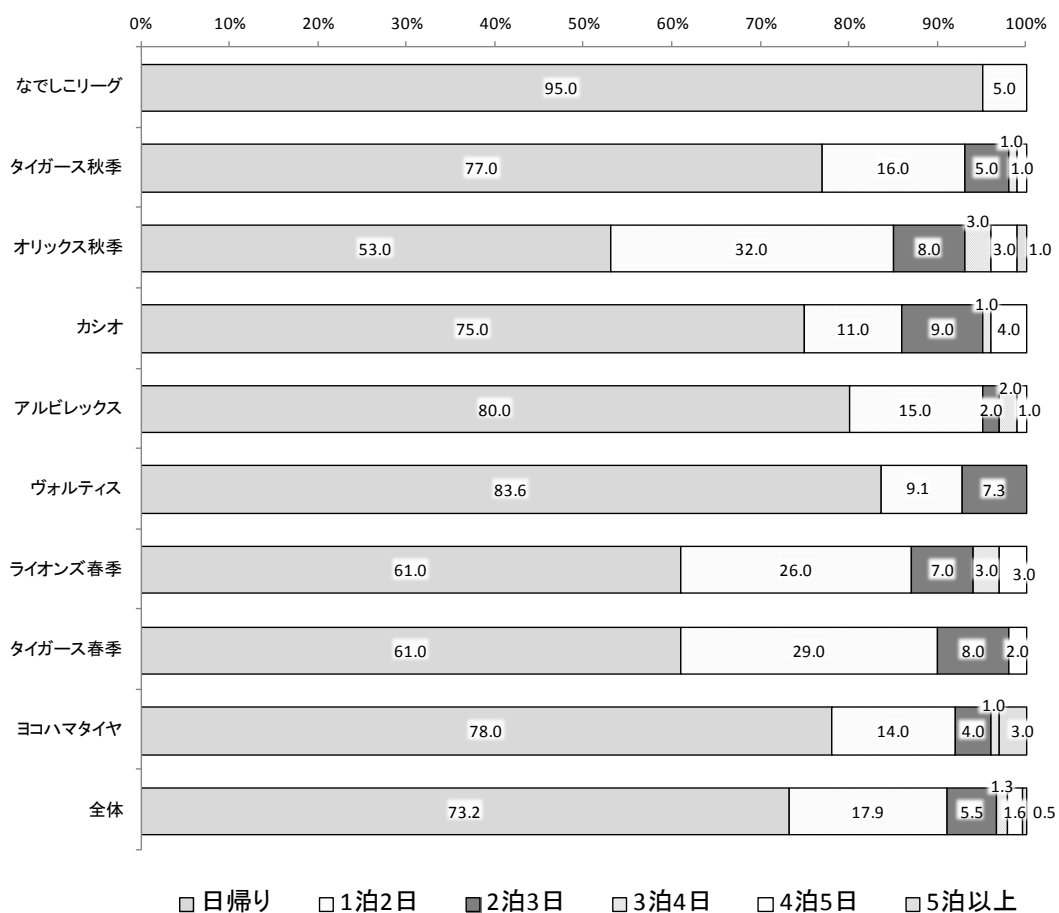
### 3. 日帰り客と宿泊客

#### 3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1) 日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
なでしこリーグ	95	5	0	0	0	0	100
	95.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース秋季	77	16	5	1	1	0	100
	77.0	16.0	5.0	1.0	1.0	0.0	100.0
オリックス秋季	53	32	8	3	3	1	100
	53.0	32.0	8.0	3.0	3.0	1.0	100.0
カシオ	75	11	9	1	4	0	100
	75.0	11.0	9.0	1.0	4.0	0.0	100.0
アルビレックス	80	15	2	2	1	0	100
	80.0	15.0	2.0	2.0	1.0	0.0	100.0
ヴォルティス	46	5	4	0	0	0	55
	83.6	9.1	7.3	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	61	26	7	3	3	0	100
	61.0	26.0	7.0	3.0	3.0	0.0	100.0
タイガース春季	61	29	8	0	2	0	100
	61.0	29.0	8.0	0.0	2.0	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	78	14	4	1	0	3	100
	78.0	14.0	4.0	1.0	0.0	3.0	100.0
全体	626	153	47	11	14	4	855
	73.2	17.9	5.5	1.3	1.6	0.5	100.0

(図 3-2) 日帰り客と宿泊客の割合 (%)



全体の日帰り客と宿泊客を見ると、日帰り客の割合が 73.2%、宿泊客が 26.8%となっている。

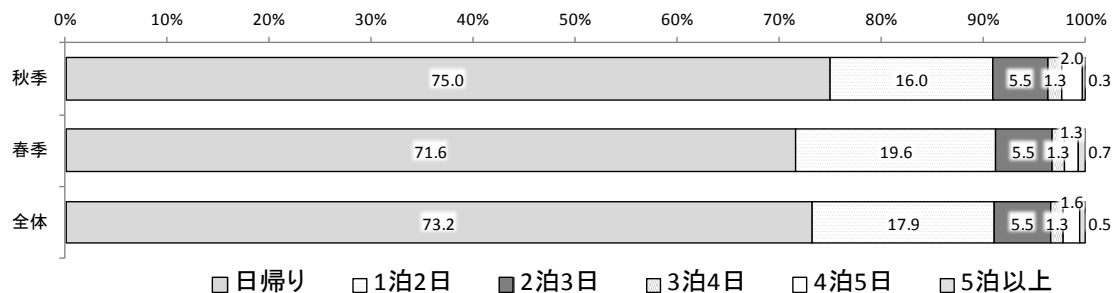
調査区分別にみると、宿泊客の割合は、オリックス秋季が 47.0%で最も高くなっており、なでしこリーグが 5.0%で最も低くなっている。なお、2泊3日以上の割合は、オリックス秋季 15.0%、カシオ 14.0%、ライオンズ春季 13.0%の順となっている。

### 3-2 季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
秋季	300	64	22	5	8	1	400
	75.0	16.0	5.5	1.3	2.0	0.3	100.0
春季	326	89	25	6	6	3	455
	71.6	19.6	5.5	1.3	1.3	0.7	100.0
全体	626	153	47	11	14	4	855
	73.2	17.9	5.5	1.3	1.6	0.5	100.0

(図 3-4) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、秋季は日帰り客が75.0%、宿泊客が25.0%、春季は日帰り客が71.6%、宿泊客が28.4%で春季の宿泊客の割合が高くなっている。

## 4. 出発地

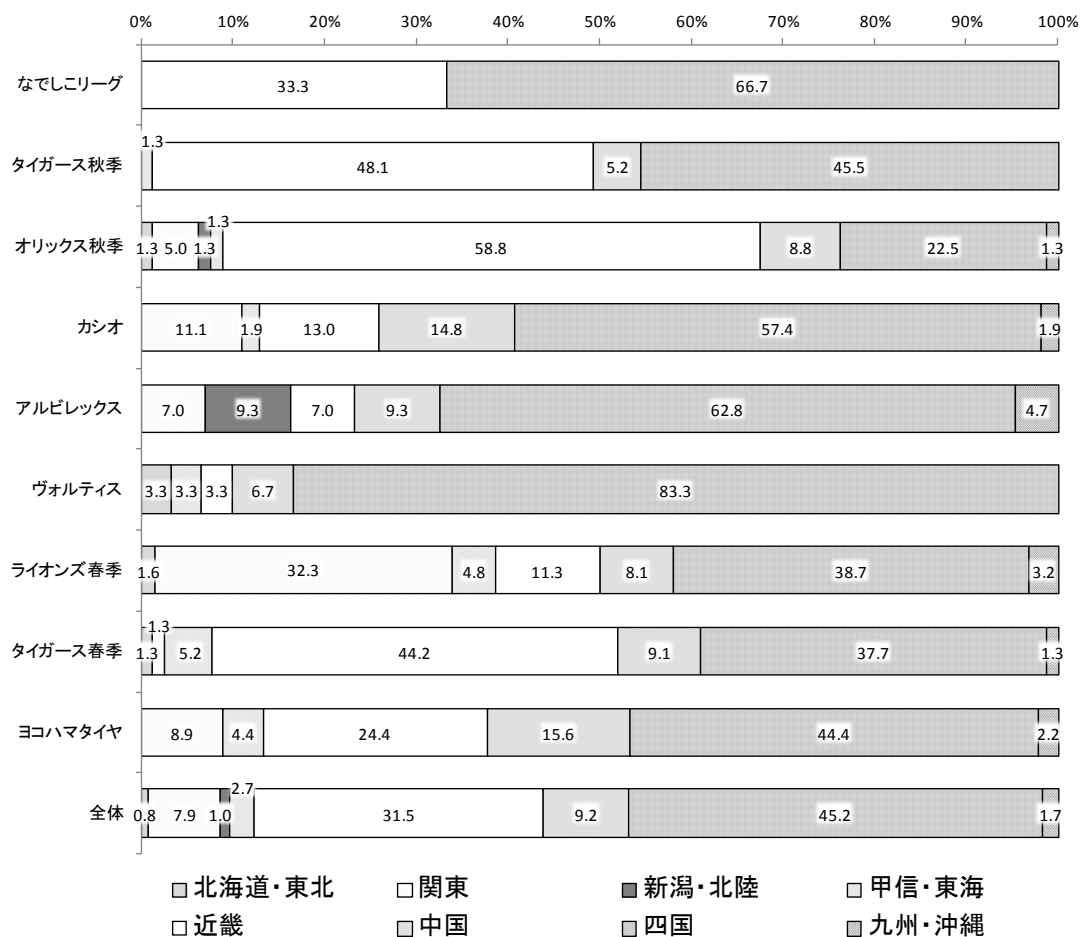
### 4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1) 出発地ブロック割合 (上段：件 下段：%) ※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
なでしこリーグ	0	0	0	0	4	0	8	0	0	12
	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	100.0
タイガース秋季	0	0	0	1	37	4	35	0	0	77
	0.0	0.0	0.0	1.3	48.1	5.2	45.5	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	1	4	1	1	47	7	18	1	0	80
	1.3	5.0	1.3	1.3	58.8	8.8	22.5	1.3	0.0	100.0
カンオ	0	6	0	1	7	8	31	1	0	54
	0.0	11.1	0.0	1.9	13.0	14.8	57.4	1.9	0.0	100.0
アルビレックス	0	3	4	0	3	4	27	2	0	43
	0.0	7.0	9.3	0.0	7.0	9.3	62.8	4.7	0.0	100.0
ヴォルティス	1	0	0	1	1	2	25	0	0	30
	3.3	0.0	0.0	3.3	3.3	6.7	83.3	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	1	20	0	3	7	5	24	2	0	62
	1.6	32.3	0.0	4.8	11.3	8.1	38.7	3.2	0.0	100.0
タイガース春季	1	1	0	4	34	7	29	1	0	77
	1.3	1.3	0.0	5.2	44.2	9.1	37.7	1.3	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	0	4	0	2	11	7	20	1	0	45
	0.0	8.9	0.0	4.4	24.4	15.6	44.4	2.2	0.0	100.0
全体	4	38	5	13	151	44	217	8	0	480
	0.8	7.9	1.0	2.7	31.5	9.2	45.2	1.7	0.0	100.0



(図 4-2) 出発地ブロック割合 ※県内容・海外客を除く



県内容を除いた全体の発地ブロック割合は、四国が 45.2%で最も高くなっており、次いで近畿が 31.5%、中国が 9.2%となっている。

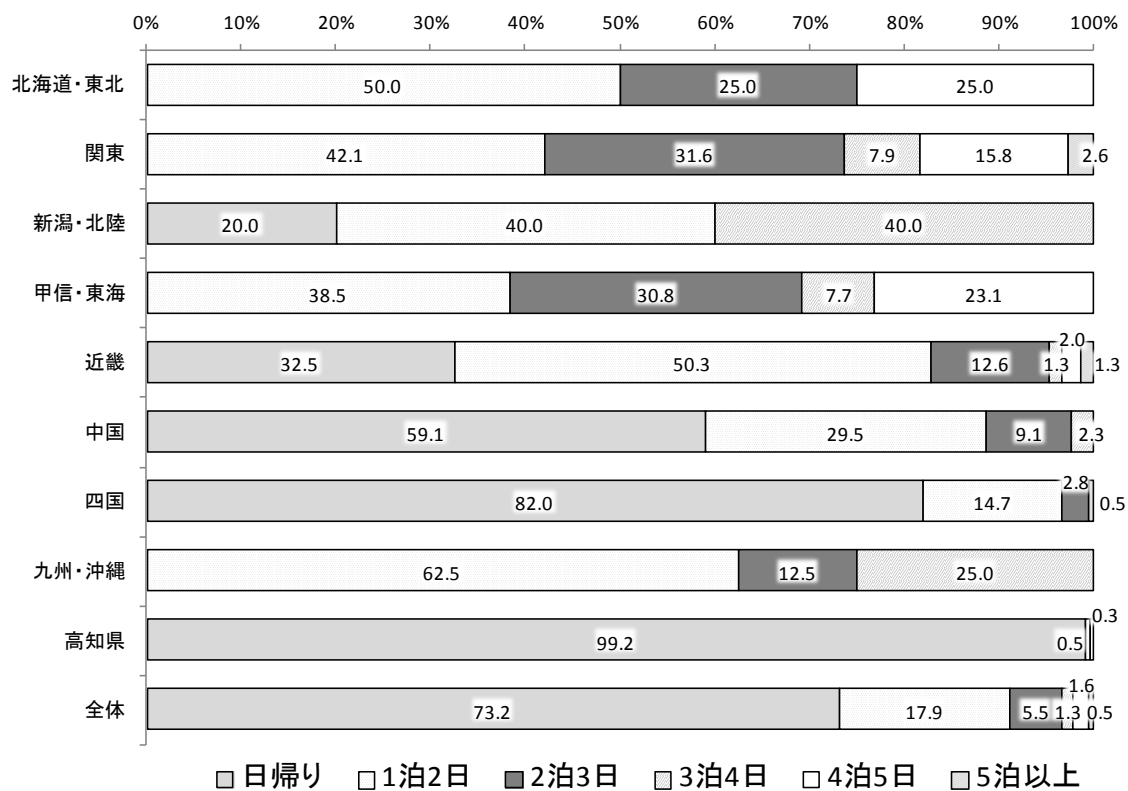
出発地別の主な傾向を見ると、四国の割合は、ヴォルティスが 83.3%で最も高くなっており、次いでなでしこリーグが 66.7%、アルビレックスが 62.8%となっている。近畿はオリックス秋季が 58.8%で最も高くなっており、次いでタイガース秋季が 48.1%、タイガース春季が 44.2%となっている。中国はヨコハマタイヤが 15.6%で最も高くなっており、次いでカシオが 14.8%、アルビレックスが 9.3%となっている。

#### 4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	2	1	0	1	0	4
	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	100.0
関東	0	16	12	3	6	1	38
	0.0	42.1	31.6	7.9	15.8	2.6	100.0
新潟・北陸	1	2	0	2	0	0	5
	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	100.0
甲信・東海	0	5	4	1	3	0	13
	0.0	38.5	30.8	7.7	23.1	0.0	100.0
近畿	49	76	19	2	3	2	151
	32.5	50.3	12.6	1.3	2.0	1.3	100.0
中国	26	13	4	1	0	0	44
	59.1	29.5	9.1	2.3	0.0	0.0	100.0
四国	178	32	6	0	0	1	217
	82.0	14.7	2.8	0.0	0.0	0.5	100.0
九州・沖縄	0	5	1	2	0	0	8
	0.0	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	100.0
高知県	372	2	0	0	1	0	375
	99.2	0.5	0.0	0.0	0.3	0.0	100.0
全体	626	153	47	11	14	4	855
	73.2	17.9	5.5	1.3	1.6	0.5	100.0

(図 4-4) 出発地ブロック和歌県内旅行日数割合 (%)



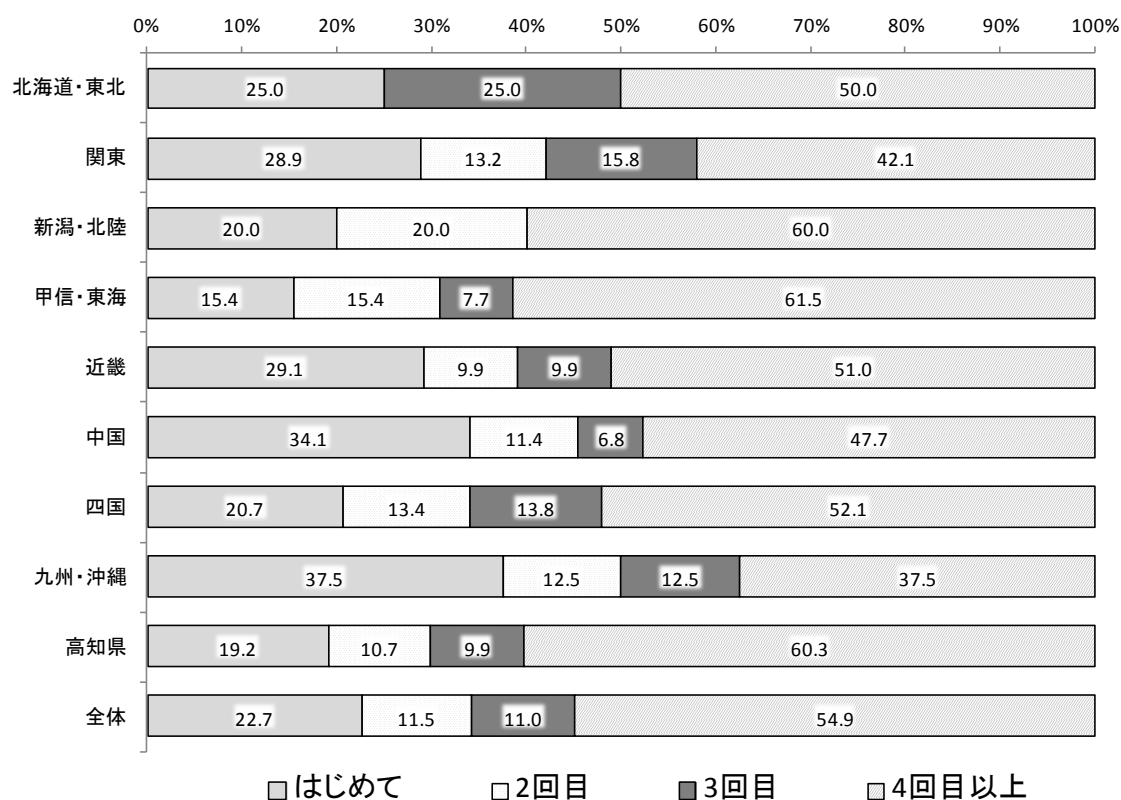
入込割合の多い発地ブロック別 (P112 表 4-1) に県内旅行日数を見ると、四国は「日帰り」の割合が 82.0%で最も高くなっており、次いで「1泊2日」が 14.7%、「2泊3日」が 2.8%となっている。近畿は「1泊2日」が 50.3%で最も高くなっており、次いで「日帰り」が 32.5%、「2泊3日」が 12.6%となっている。中国は「日帰り」が 59.1%で最も高くなっており、次いで「1泊2日」が 29.5%、「2泊3日」が 9.1%となっている。

#### 4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5) 出発地ブロック別観戦回数割合 (上段：件 下段：%)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	1	0	1	2	4
	25.0	0.0	25.0	50.0	100.0
関東	11	5	6	16	38
	28.9	13.2	15.8	42.1	100.0
新潟・北陸	1	1	0	3	5
	20.0	20.0	0.0	60.0	100.0
甲信・東海	2	2	1	8	13
	15.4	15.4	7.7	61.5	100.0
近畿	44	15	15	77	151
	29.1	9.9	9.9	51.0	100.0
中国	15	5	3	21	44
	34.1	11.4	6.8	47.7	100.0
四国	45	29	30	113	217
	20.7	13.4	13.8	52.1	100.0
九州・沖縄	3	1	1	3	8
	37.5	12.5	12.5	37.5	100.0
高知県	72	40	37	226	375
	19.2	10.7	9.9	60.3	100.0
全体	194	98	94	469	855
	22.7	11.5	11.0	54.9	100.0

(図 4-6) 出発地ブロック別観戦回数割合 (%)



全体の観戦回数をみると、「4回目以上」の割合が54.9%で半数を超えており、次いで「はじめて」が22.7%、「2回目」が11.5%、「3回目」が11.0%となっている。

入込割合の多い発地ブロック別 (P112 表 4-1) に観戦回数をみると、四国は「4回目以上」の割合が52.1%で最も高くなっており、次いで「はじめて」が20.7%、「3回目」が13.8%となっている。近畿は「4回目以上」が51.0%で最も高くなっており、次いで「はじめて」が29.1%、「2回目」と「3回目」が共に9.9%となっている。中国は「4回以上」が47.7%で最も多くなっており、次いで「はじめて」が34.1%、「2回目」が11.4%となっている。

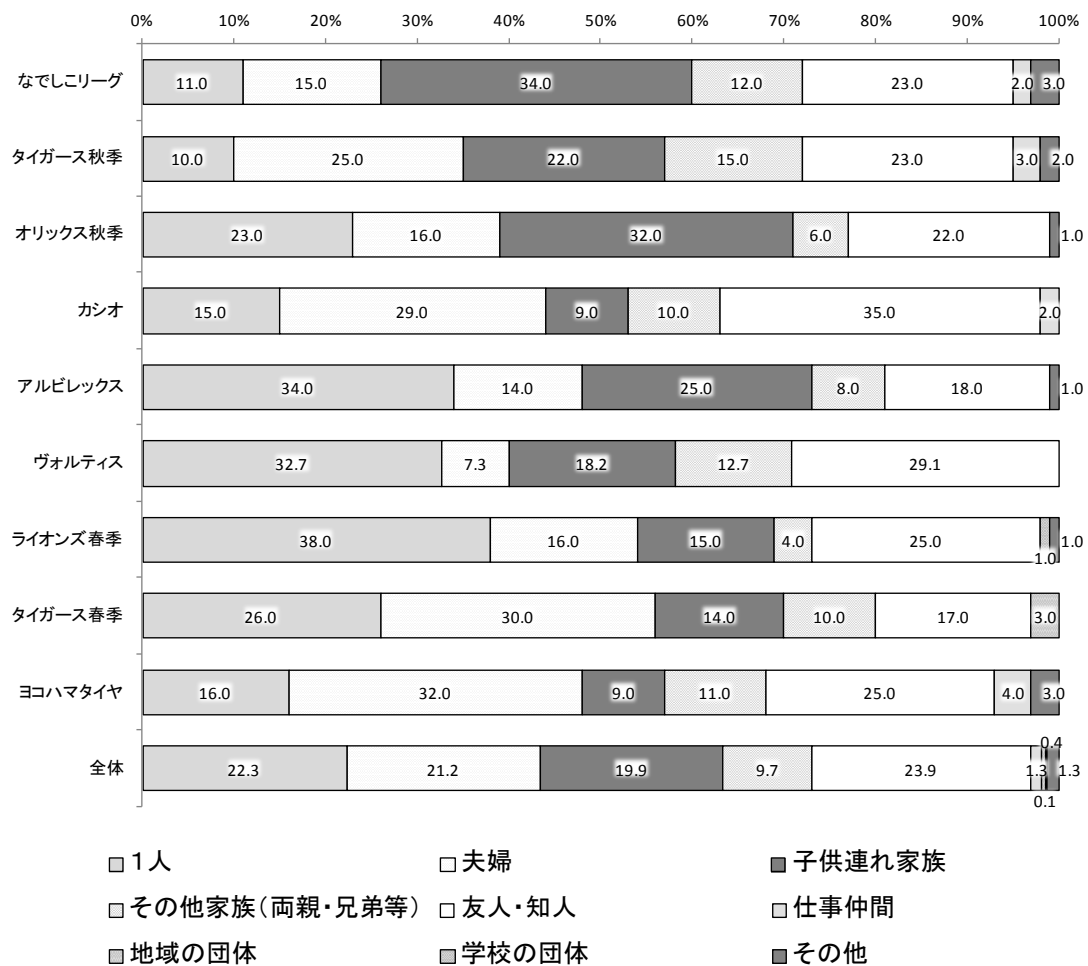
## 5. 旅行形態

### 5-1 旅行形態割合

(表 5-1)旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
なでしこリーグ	11	15	34	12	23	2	0	0	3	100
	11.0	15.0	34.0	12.0	23.0	2.0	0.0	0.0	3.0	100.0
タイガース秋季	10	25	22	15	23	3	0	0	2	100
	10.0	25.0	22.0	15.0	23.0	3.0	0.0	0.0	2.0	100.0
オリックス秋季	23	16	32	6	22	0	0	0	1	100
	23.0	16.0	32.0	6.0	22.0	0.0	0.0	0.0	1.0	100.0
カンオ	15	29	9	10	35	2	0	0	0	100
	15.0	29.0	9.0	10.0	35.0	2.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	34	14	25	8	18	0	0	0	1	100
	34.0	14.0	25.0	8.0	18.0	0.0	0.0	0.0	1.0	100.0
ヴォルティス	18	4	10	7	16	0	0	0	0	55
	32.7	7.3	18.2	12.7	29.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	38	16	15	4	25	0	0	1	1	100
	38.0	16.0	15.0	4.0	25.0	0.0	0.0	1.0	1.0	100.0
タイガース春季	26	30	14	10	17	0	3	0	0	100
	26.0	30.0	14.0	10.0	17.0	0.0	3.0	0.0	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	16	32	9	11	25	4	0	0	3	100
	16.0	32.0	9.0	11.0	25.0	4.0	0.0	0.0	3.0	100.0
全体	191	181	170	83	204	11	3	1	11	855
	22.3	21.2	19.9	9.7	23.9	1.3	0.4	0.1	1.3	100.0

(図 5-2)旅行形態割合 (%)



旅行形態の項目ごとに最も割合が高くなった調査区分をみると、「1人」はライオンズ春季、「夫婦」はヨコハマタイヤ、「子供連れ家族」はなでしこリーグ、「その他家族」はタイガース秋季、「友人・知人」はカシオとなっている。

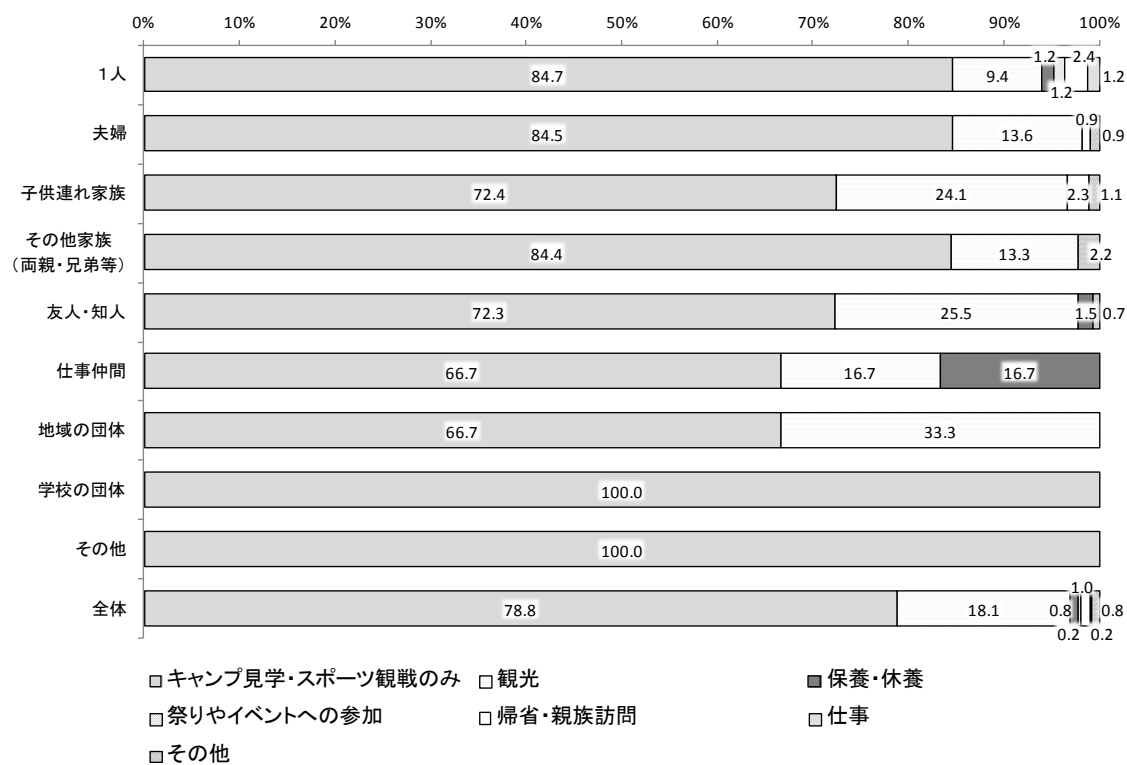
## 5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3)旅行形態別来県目的割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	72	8	1	1	2	1	0	85
	84.7	9.4	1.2	1.2	2.4	1.2	0.0	100.0
夫婦	93	15	0	0	1	0	1	110
	84.5	13.6	0.0	0.0	0.9	0.0	0.9	100.0
子供連れ家族	63	21	0	0	2	0	1	87
	72.4	24.1	0.0	0.0	2.3	0.0	1.1	100.0
その他家族	38	6	0	0	0	0	1	45
	84.4	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	100.0
友人・知人	99	35	2	0	0	0	1	137
	72.3	25.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.7	100.0
仕事仲間	4	1	1	0	0	0	0	6
	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
地域の団体	2	1	0	0	0	0	0	3
	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校の団体	1	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	6	0	0	0	0	0	0	6
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	378	87	4	1	5	1	4	480
	78.8	18.1	0.8	0.2	1.0	0.2	0.8	100.0



(図 5-4) 旅行形態別来県目的割合 (%) ※県内容を除く



全体の来県目的割合は、「キャンプ見学・スポーツ観戦のみ」が78.8%で大半を占め、次いで「観光」が18.1%となっており、他の項目は少数となっている。

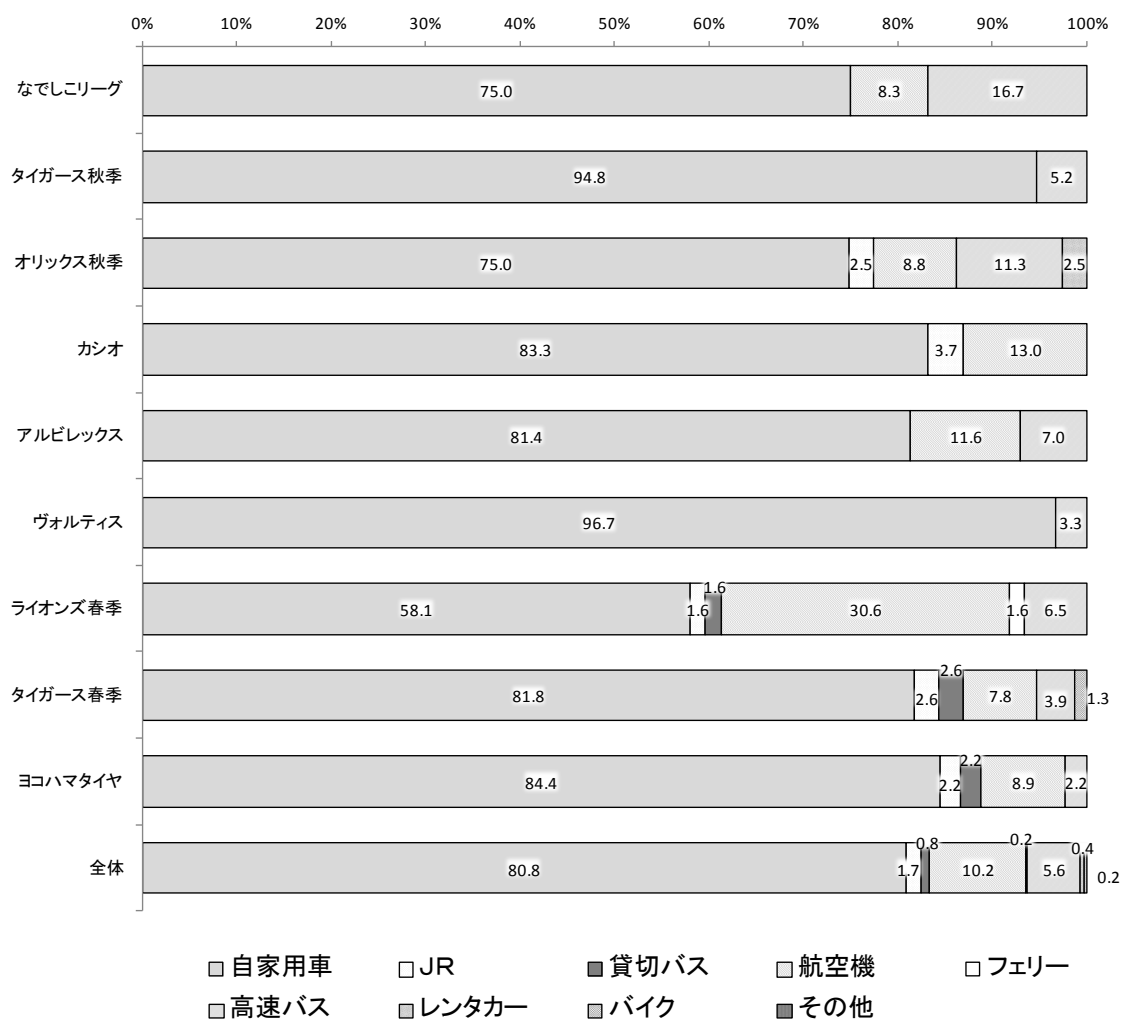
## 6. 入込利用交通機関

### 6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1)入込利用交通機関割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
なでしこリーグ	9	0	0	1	0	2	0	0	0	12
	75.0	0.0	0.0	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース秋季	73	0	0	0	0	4	0	0	0	77
	94.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	60	2	0	7	0	9	2	0	0	80
	75.0	2.5	0.0	8.8	0.0	11.3	2.5	0.0	0.0	100.0
カンオ	45	2	0	7	0	0	0	0	0	54
	83.3	3.7	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	35	0	0	5	0	3	0	0	0	43
	81.4	0.0	0.0	11.6	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	29	0	0	0	0	1	0	0	0	30
	96.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	36	1	1	19	1	4	0	0	0	62
	58.1	1.6	1.6	30.6	1.6	6.5	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	63	2	2	6	0	3	0	1	0	77
	81.8	2.6	2.6	7.8	0.0	3.9	0.0	1.3	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	38	1	1	4	0	1	0	0	0	45
	84.4	2.2	2.2	8.9	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	388	8	4	49	1	27	2	1	0	480
	80.8	1.7	0.8	10.2	0.2	5.6	0.4	0.2	0.0	100.0

(図 6-2) 入込利用交通機関割合 ※県内客を除く



全体の入込利用交通機関を見ると、「自家用車」の割合が80.8%で大半を占めており、次いで「航空機」が10.2%、「高速バス」が5.6%、「JR」が1.7%となっている。

## 7. 県内消費額

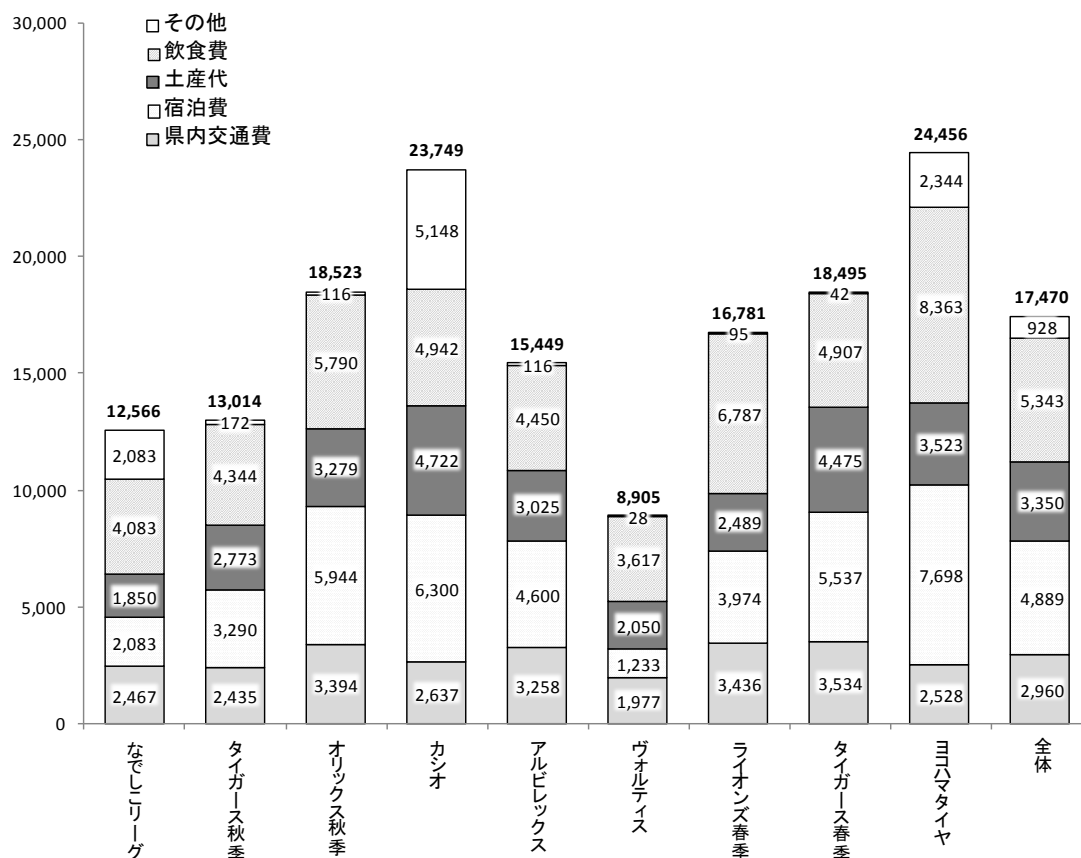
### 7-1 県内消費額

(表 7-1) 県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
なでしこリーグ	2,467	2,083	1,850	4,083	2,083	12,566
	19.6	16.6	14.7	32.5	16.6	100.0
タイガース秋季	2,435	3,290	2,773	4,344	172	13,014
	18.7	25.3	21.3	33.4	1.3	100.0
オリックス秋季	3,394	5,944	3,279	5,790	116	18,523
	18.3	32.1	17.7	31.3	0.6	100.0
カシオ	2,637	6,300	4,722	4,942	5,148	23,749
	11.1	26.5	19.9	20.8	21.7	100.0
アルビレックス	3,258	4,600	3,025	4,450	116	15,449
	21.1	29.8	19.6	28.8	0.8	100.0
ヴォルティス	1,977	1,233	2,050	3,617	28	8,905
	22.2	13.8	23.0	40.6	0.3	100.0
ライオンズ春季	3,436	3,974	2,489	6,787	95	16,781
	20.5	23.7	14.8	40.4	0.6	100.0
タイガース春季	3,534	5,537	4,475	4,907	42	18,495
	19.1	29.9	24.2	26.5	0.2	100.0
ヨコハマタイヤ	2,528	7,698	3,523	8,363	2,344	24,456
	10.3	31.5	14.4	34.2	9.6	100.0
全体	2,960	4,889	3,350	5,343	928	17,470
	16.9	28.0	19.2	30.6	5.3	100.0

(図 7-2) 県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は17,470円となり、費目別では県内交通費2,960円(16.9%)、宿泊費4,889円(28.0%)、土産代3,350円(19.2%)、飲食費5,343円(30.6%)、その他928円(5.3%)となっている。

調査項目別にみた県内平均消費額は、ヨコハマタイヤが24,456円で最も高くなっており、次いでカシオが23,749円、オリックス秋季が18,523円となっている。一方で、ヴォルテイスが8,905円で最も低くなっている。

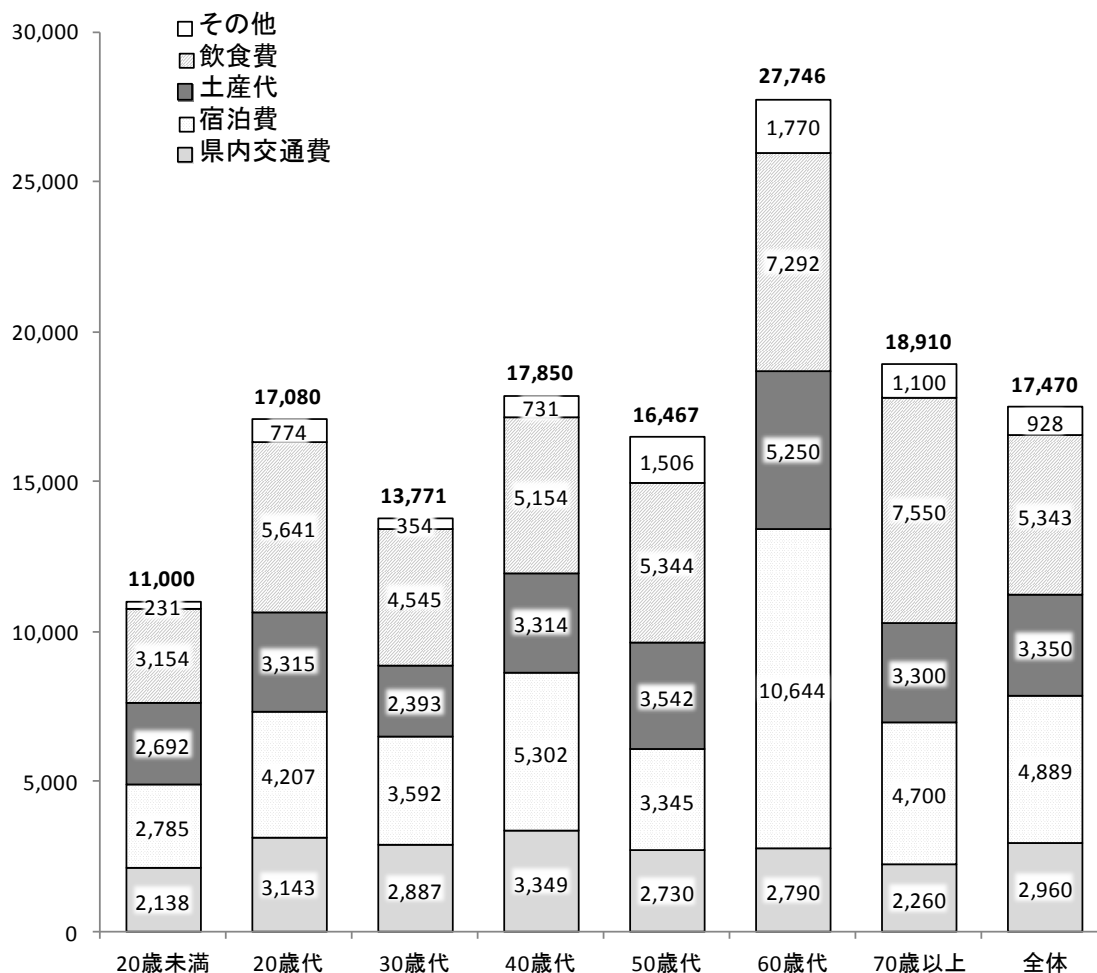
## 7-2 年代別県内消費額

(表 7-3)年代別県内平均消費額・同割合（上段：円 下段：％）

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,138	2,785	2,692	3,154	231	11,000
	19.4	25.3	24.5	28.7	2.1	100.0
20歳代	3,143	4,207	3,315	5,641	774	17,080
	18.4	24.6	19.4	33.0	4.5	100.0
30歳代	2,887	3,592	2,393	4,545	354	13,771
	21.0	26.1	17.4	33.0	2.6	100.0
40歳代	3,349	5,302	3,314	5,154	731	17,850
	18.8	29.7	18.6	28.9	4.1	100.0
50歳代	2,730	3,345	3,542	5,344	1,506	16,467
	16.6	20.3	21.5	32.5	9.1	100.0
60歳代	2,790	10,644	5,250	7,292	1,770	27,746
	10.1	38.4	18.9	26.3	6.4	100.0
70歳以上	2,260	4,700	3,300	7,550	1,100	18,910
	12.0	24.9	17.5	39.9	5.8	100.0
全体	2,960	4,889	3,350	5,343	928	17,470
	16.9	28.0	19.2	30.6	5.3	100.0

(図 7-4) 年代別県内平均消費額・同割合 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



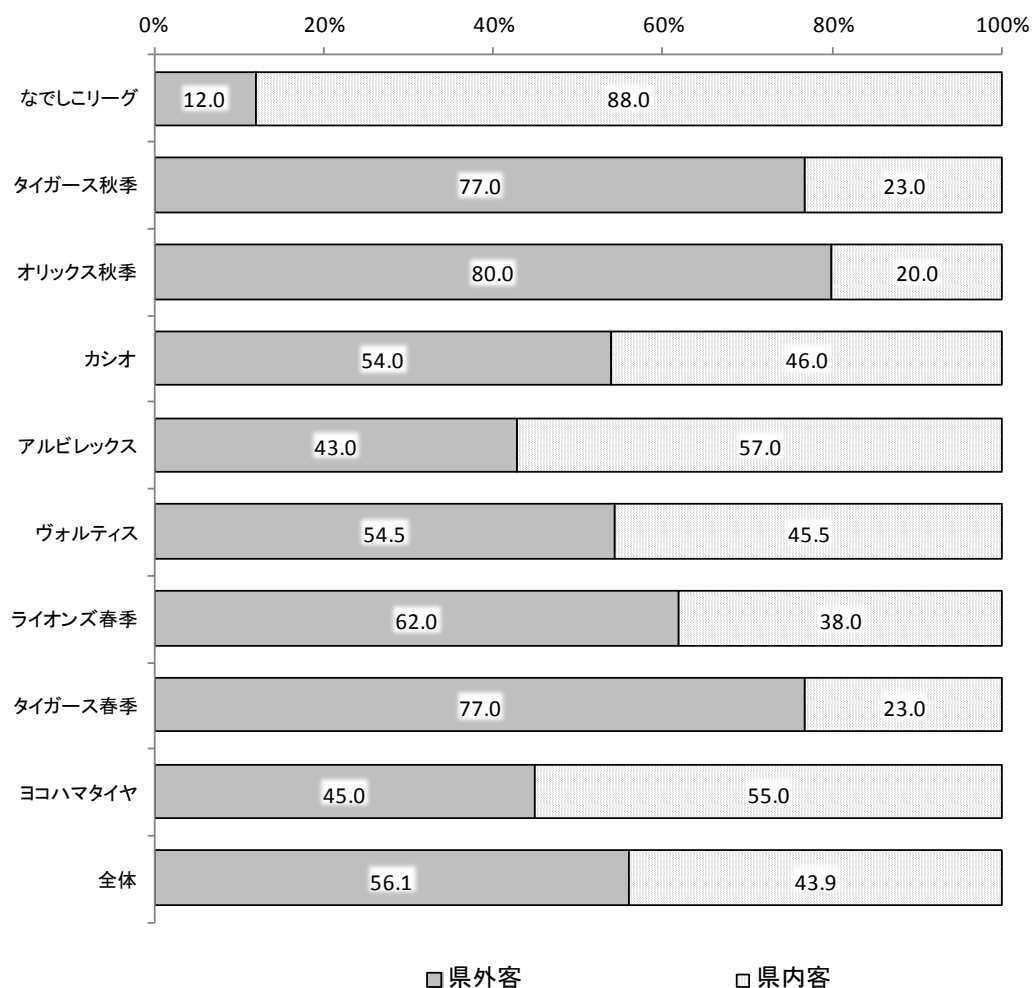
年代別にみた県内平均消費額は、60歳代が27,746円で最も高くなっており、次いで70歳以上が18,910円、40歳代が17,850円となっている。一方で、20歳未満が11,000円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は40歳代が3,349円、宿泊費は60歳代が10,644円、土産代は60歳代が5,250円、飲食費は70歳以上が7,550円、その他は60歳代が1,770円となっている。

## 8. 県内客・県外客

### 8-1 県内客・県外客割合

(図 8-1) 県内客・県外客割合 (%)



全体の県内客・県外客を見ると、県外客の割合が 56.1%、県内客が 43.9%と、県外客が多くなっている。

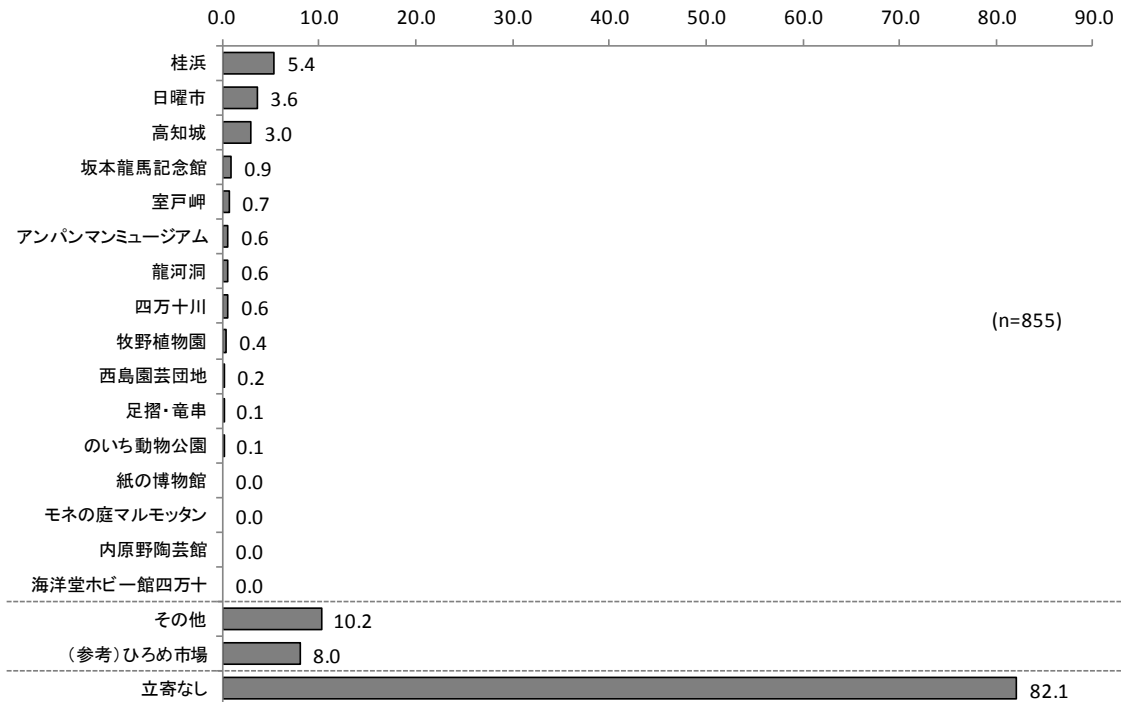
県外客が多くなった調査項目を見ると、オリックス秋季が 80.0%で最も高くなっており、次いでタイガース秋季とタイガース春季が共に 77.0%となっている。一方で、なでしこリーグが 12.0%で最も低くなっている。



## 9. 立寄観光スポット

### 9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1) 立寄観光スポット割合 (%)



注) 複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの「立寄なし」の割合が 82.1%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、その他のスポットとしてあげられた、ひろめ市場が 8.0%で最も高くなっており、次いで桂浜が 5.4%、日曜市が 3.6%、高知城が 3.0%、坂本龍馬記念館が 0.9%となっている。

その他の観光スポットとしてあげられた回答としては、先述のひろめ市場の他に、“道の駅”が 3件、その他“温泉”、“高知市内”などがあった。

## VII 観光動態調査ルート分析

### 1. はじめに

#### ● 報告書について

この報告書は平成 27 年に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析したものである。

#### ● 調査地点について

高知県内の観光地（10 地点：室戸岬、桂浜、足摺岬、高知城、龍河洞、土佐和紙工芸村、モネの庭、アンパンマンミュージアム、黒潮本陣、四万十川）でアンケート調査を実施している。

#### ● 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北	：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟	：新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海	：山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿	：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄	：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外	：すべての海外旅行者

## 2. 立寄市町村割合

### ● 集計方法について

- 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した（する予定の）観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

※観光入込客統計に関する共通基準

- 非日常利用が多いと判断される地点であること。
  - 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
  - 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。
- すべての割合データ（%表記）は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
  - 立寄市町村の16地域は以下の通りである。

01 東洋・室戸	: 東洋町、室戸市
02 奈半利・田野等	: 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
03 安芸・芸西	: 安芸市、芸西村
04 香南	: 香南市
05 南国・香美	: 南国市、香美市
06 本山・大豊等	: 本山町、大豊町、土佐町、大川村
07 高知	: 高知市
08 いの	: いの町
09 土佐・日高	: 土佐市、日高村
10 佐川・越知等	: 佐川町、越知町、仁淀川町
11 須崎・中土佐	: 須崎市、中土佐町
12 梶原・津野	: 梶原町、津野町
13 四万十町	: 四万十町
14 黒潮・四万十市	: 黒潮町、四万十市
15 宿毛・三原	: 宿毛市、三原村
16 土佐清水・大月	: 土佐清水市、大月町

## ● 立寄市町村の傾向、および特徴

平成 27 年度観光動態調査の立寄市町村割合について、その傾向や特徴を記載する。

立寄市町村の延べ件数は、前年度の 9,299 件から今年度は 8,998 件と減少している。

県内 16 地域の立寄数（P133：表 2-1-1）をみると、最も多かったのは「高知」の 3,248 件（36.1%）で、高知県観光の中心になっている。次いで、「南国・香美」が 1,210 件（13.4%）、「黒潮・四万十市」が 820 件（9.1%）、「東洋・室戸」が 779 件（8.7%）、「土佐清水・大月」が 724 件（8.0%）となっている。この上位 5 地域で全体の 75.3%と大半を占めている。

発地ブロック別（P133：表 2-1-2）をみると、すべてのブロックで「高知」への立寄割合が最も多くなっているが、2 番目に多い地域は「北陸・新潟」、「甲信・東海」、「近畿」、「中国」、「四国」が「南国・香美」、「北海道・東北」、「関東」、「九州・沖縄」が「黒潮・四万十市」、「海外」が「土佐清水・大月」と傾向が分かれている。

年代別（P135：表 2-2-2）をみると、「高知」への集中度が高く、次いで 10 代から 40 代は「南国・香美」での立寄りが多くなっている。50 代と 60 代以上は「高知」への集中度が低くなる一方で、「東洋・室戸」、「奈半利・田野等」の県東部で全体平均を上回っている。

旅行形態別（P136：表 2-3-2）の傾向として、家族旅行は「高知」以外では「南国・香美」での立寄りが多くなっている。友人・知人との旅行では「高知」、「黒潮・四万十市」で全体平均を上回っている。団体旅行は立寄市町村が限られており、主に「高知」に集中し、「南国・香美」、「いの」も多くなっている。一人旅では、他の旅行形態に比べて「高知」が少なく、「東洋・室戸」、「いの」、「黒潮・四万十市」が多くなっている。

主な旅行目的別（P137：表 2-4-2）の傾向として、大半の項目で「高知」が目立って多くなっている。上位 5 項目の旅行目的をみると「名所旧跡」は「高知」、「南国・香美」を合計した割合が 7 割を超えている。「自然見物」は「高知」の割合が若干少なく、「土佐清水・大月」、「黒潮・四万十市」などが多くなっている。「食べ物」は「高知」、「須崎・中土佐」の割合が多くなっており、「須崎・中土佐」は全体平均を大きく上回っている。「帰省」は全体平均と似ており、特に目立った傾向は無かった。「なんとなく」は「高知」が全体平均より少ないのが特徴で、その一方で「東洋・室戸」の割合が多くなっている。

## 2-1. 発地別立寄市町村割合

(表 2-1-1) 発地別立寄市町村割合 (件) [ 発地ブロック別 ]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)	
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月				
北海道・東北 (n=26)	6	4			4		42	1			2			13		10	82	0.9	3.2	
関東 (n=357)	66	35	2	13	102		455	34	1	3	34	6	20	134	6	101	1,012	11.2	2.8	
北陸・新潟 (n=32)	10	1	1		15		53				1	3		2	8	2	14	110	1.2	3.4
甲信・東海 (n=130)	28	12		6	50	1	160	5		1	10	4	8	22	2	42	371	4.1	2.9	
近畿 (n=777)	159	75	10	24	261	4	873	44	2	3	90	16	31	221	7	187	2,007	22.3	2.6	
中国 (n=444)	80	49	3	29	169	3	522	43		1	39	6	20	91	13	100	1,168	13.0	2.6	
四国 (n=2,120)	408	378	27	115	577	3	1,018	370		13	425	17	68	266	26	230	3,941	43.8	1.9	
九州・沖縄 (n=108)	20	10		2	32	1	115	6	1		7	6	7	43	2	37	289	3.2	2.7	
海外 (n=6)	2						10				1			2		3	18	0.2	3.0	
全体 (n=4,000)	779	564	43	189	1,210	12	3,248	503	4	22	611	55	156	820	58	724	8,998	100.0	2.2	

(表 2-1-2) 発地別立寄市町村割合 (%) [ 発地ブロック別 ]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=26)	7.3	4.9			4.9		51.2	1.2			2.4			15.9		12.2			
関東 (n=357)	6.5	3.5	0.2	1.3	10.1		45.0	3.4	0.1	0.3	3.4	0.6	2.0	13.2	0.6	10.0			
北陸・新潟 (n=32)	9.1	0.9	0.9		13.6		48.2			0.9	2.7		1.8	7.3	1.8	12.7			
甲信・東海 (n=130)	7.5	3.2		1.6	13.5	0.3	43.1	1.3		0.3	2.7	1.1	2.2	11.3	0.5	11.3			
近畿 (n=777)	7.9	3.7	0.5	1.2	13.0	0.2	43.5	2.2	0.1	0.1	4.5	0.8	1.5	11.0	0.3	9.3			
中国 (n=444)	6.8	4.2	0.3	2.5	14.5	0.3	44.7	3.7		0.1	3.3	0.5	1.7	7.8	1.1	8.6			
四国 (n=2,120)	10.4	9.6	0.7	2.9	14.6	0.1	25.8	9.4		0.3	10.8	0.4	1.7	6.8	0.7	5.8			
九州・沖縄 (n=108)	6.9	3.5		0.7	11.1	0.3	39.8	2.1	0.3		2.4	2.1	2.4	14.9	0.7	12.8			
海外 (n=6)	11.1						55.6				5.6			11.1		16.7			
全体 (n=4,000)	8.7	6.3	0.5	2.1	13.4	0.1	36.1	5.6	0.0	0.2	6.8	0.6	1.7	9.1	0.6	8.0			

※ 白抜き は都道府県・ブロックで1位、太字 は同2位

(表 2-1-3) 発地別立寄市町村割合 (%) [ 四国 ]

	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月
徳島県 (n=186)	14.2	7.8	0.2	2.2	19.3	0.5	36.7	2.9			4.4	0.5	2.0	3.7	0.7	4.9
香川県 (n=358)	5.4	6.9	0.2	4.8	18.0	0.1	35.1	3.0		0.4	8.2	0.5	2.9	6.6	0.6	7.2
愛媛県 (n=516)	6.0	6.6	0.5	3.0	17.3		30.9	10.6		0.1	7.8	1.0	1.3	6.4	1.1	7.5
高知県 (n=1,060)	14.8	13.5	1.2	2.0	10.0		14.9	13.5		0.6	15.7		1.4	7.8	0.4	4.3
四国 (n=2,120)	10.4	9.6	0.7	2.9	14.6	0.1	25.8	9.4		0.3	10.8	0.4	1.7	6.8	0.7	5.8

#### ・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で 8,998 ケ所となっている。その内訳を発地ブロック別にみると、四国が延べ 3,941 ケ所 (43.8%) と最も多く、次いで近畿が 2,007 ケ所 (22.3%)、中国が 1,168 ケ所 (13.0%)、関東が 1,012 ケ所 (11.2%) となっている。

#### ・上位を占めた立寄観光地の市町村

すべての旅行者が立寄った観光地を市町村別でみると、全体では「高知」が 3,248 件 (36.1%) と最も多く、次いで「南国・香美」が 1,210 件 (13.4%)、「黒潮・四万十市」が 820 件 (9.1%)、「東洋・室戸」が 779 件 (8.7%)、「土佐清水・大月」が 724 件 (8.0%) となっている。

#### ・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」への立寄り件数が最も多くなっている。2番目に立ち寄りが多かった市町村は、「北陸・新潟」、「甲信・東海」、「近畿」、「中国」、「四国」が「南国・香美」、「北海道・東北」、「関東」、「九州・沖縄」が「黒潮・四万十市」、「海外」が「土佐清水・大月」と発地ブロックにより傾向が分かっている。

なお、県内旅行者は「須崎・中土佐」、「高知」、「東洋・室戸」、「奈半利・田野等」、「いの」の割合が多くなっている (P133 : 表 2-1-3)。

## 2-2. 年代別立寄市町村割合

(表 2-2-1) 年代別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	榑原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=59)	12	5	1	4	20	0	61	9	0	0	4	0	1	9	0	8	134	1.5	2.3
20代 (n=509)	73	49	2	32	184	2	503	47	0	3	47	12	10	127	2	83	1,176	13.1	2.3
30代 (n=900)	143	89	6	60	379	2	767	83	1	0	126	13	31	181	10	173	2,064	22.9	2.3
40代 (n=966)	174	123	11	55	319	3	810	107	2	7	150	14	44	227	7	189	2,242	24.9	2.3
50代 (n=734)	163	149	10	19	153	4	541	110	0	3	146	12	37	133	21	134	1,635	18.2	2.2
60代以上 (n=832)	214	149	13	19	155	1	566	147	1	9	138	4	33	143	18	137	1,747	19.4	2.1
全体 (n=4,000)	779	564	43	189	1,210	12	3,248	503	4	22	611	55	156	820	58	724	8,998	100.0	2.2

(表 2-2-2) 年代別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	榑原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=59)	9.0	3.7	0.7	3.0	<b>14.9</b>		45.5	6.7			3.0		0.7	6.7		6.0			
20代 (n=509)	6.2	4.2	0.2	2.7	<b>15.6</b>	0.2	42.8	4.0		0.3	4.0	1.0	0.9	10.8	0.2	7.1			
30代 (n=900)	6.9	4.3	0.3	2.9	<b>18.4</b>	0.1	37.2	4.0	0.0		6.1	0.6	1.5	8.8	0.5	8.4			
40代 (n=966)	7.8	5.5	0.5	2.5	<b>14.2</b>	0.1	36.1	4.8	0.1	0.3	6.7	0.6	2.0	10.1	0.3	8.4			
50代 (n=734)	<b>10.0</b>	9.1	0.6	1.2	9.4	0.2	33.1	6.7		0.2	8.9	0.7	2.3	8.1	1.3	8.2			
60代以上 (n=832)	<b>12.3</b>	8.5	0.7	1.1	8.9	0.1	32.4	8.4	0.1	0.5	7.9	0.2	1.9	8.2	1.0	7.8			
全体 (n=4,000)	8.7	6.3	0.5	2.1	<b>13.4</b>	0.1	36.1	5.6	0.0	0.2	6.8	0.6	1.7	9.1	0.6	8.0			

※ **白抜き** は年代で1位、**太字** は同2位

### ・年代別にみた立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、40代の旅行者が966組で2,242ヶ所(平均2.3ヶ所)と全体の24.9%となっている。次いで30代が900組で2,064ヶ所(平均2.3ヶ所)、60代以上が832組で1,747ヶ所(平均2.1ヶ所)、50代が734組で1,635ヶ所(平均2.2ヶ所)、20代が509組で1,176ヶ所(平均2.3ヶ所)、10代が59組で134ヶ所(平均2.3ヶ所)となっている。

### ・年代による立寄観光地の傾向

- 10代:「高知」の45.5%、「香南」の3.0%が年代別で最も多い割合となっている。
- 20代:「高知」の42.8%が年代別で2番目に多くっており、次いで多くなった「南国・香美」も15.6%と全体平均を上回っている。
- 30代:「高知」に次いで多くなった「南国・香美」は、18.4%と全体平均を上回り、年代別で最も多くなっている。
- 40代:「高知」の割合は全体平均と同じ36.1%で、その後も全体と良く似た傾向になっている。
- 50代・60代以上:「東洋・室戸」や「奈半利・田野等」などで全体平均を上回っている。一方で、「高知」、「南国・香美」などで全体平均を下回っている。

## 2-3. 旅行形態別立寄市町村割合

(表 2-3-1) 旅行形態別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,899)	557	422	33	159	1,000	8	2,321	343	2	14	434	26	123	582	41	528	6,593	73.3	2.3
友人・知人 (n=607)	95	87	7	19	137	2	641	48	1	5	100	17	16	143	8	106	1,432	15.9	2.4
団体 (n=33)	7	3	0	0	8	0	39	8	0	0	2	0	0	3	0	0	70	0.8	2.1
その他 (n=34)	4	3	0	0	9	0	37	5	0	0	7	1	0	3	0	0	69	0.8	2.0
一人 (n=427)	116	49	3	11	56	2	210	99	1	3	68	11	17	89	9	90	834	9.3	2.0
全体 (n=4,000)	779	564	43	189	1,210	12	3,248	503	4	22	611	55	156	820	58	724	8,998	100.0	2.2

(表 2-3-2) 旅行形態別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,899)	8.4	6.4	0.5	2.4	<b>15.2</b>	0.1	<b>35.2</b>	5.2	0.0	0.2	6.6	0.4	1.9	8.8	0.6	8.0			
友人・知人 (n=607)	6.6	6.1	0.5	1.3	9.6	0.1	<b>44.8</b>	3.4	0.1	0.3	7.0	1.2	1.1	<b>10.0</b>	0.6	7.4			
団体 (n=33)	10.0	4.3			<b>11.4</b>		<b>55.7</b>	<b>11.4</b>			2.9			4.3					
その他 (n=34)	5.8	4.3			<b>13.0</b>		<b>53.6</b>	7.2			10.1	1.4		4.3					
一人 (n=427)	<b>13.9</b>	5.9	0.4	1.3	6.7	0.2	<b>25.2</b>	11.9	0.1	0.4	8.2	1.3	2.0	10.7	1.1	10.8			
全体 (n=4,000)	8.7	6.3	0.5	2.1	<b>13.4</b>	0.1	<b>36.1</b>	5.6	0.0	0.2	6.8	0.6	1.7	9.1	0.6	8.0			

※ **白抜き** は旅行形態で1位、**太字** は同2位

### ・旅行形態別にみた立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、集計対象の多い“家族”が2,899組で6,593ヶ所(平均2.3ヶ所)と全体の73.3%を占めている。次いで“友人・知人”が607組で1,432ヶ所(平均2.4ヶ所)、“一人”が427人で834ヶ所(平均2.0ヶ所)、“団体”が33組で70ヶ所(平均2.1ヶ所)、“その他”が34組で69ヶ所(平均2.0ヶ所)となっている。

### ・旅行形態による立寄市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多い割合を占めている。特に“団体”が55.7%と多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“家族”と“団体”と“その他”が「南国・香美」、「一人」が「東洋・室戸」、「友人・知人」が「黒潮・四万十市」となっている。

- 家族：集計対象の大半を占めているため全体平均に近くなっているが、「南国・香美」は全体平均を1.8ポイント上回っている。
- 友人・知人：「高知」、「黒潮・四万十市」などは全体平均を上回っている一方で、「南国・香美」、「いの」、「東洋・室戸」は平均を下回っている。
- 団体およびその他：「高知」が半数以上を占めており、立寄市町村が限られている。
- 一人：「いの」、「東洋・室戸」、「土佐清水・大月」、「黒潮・四万十市」などは平均を上回っている一方で、「高知」、「南国・香美」などは平均を大きく下回っている。



## 2-4. 旅行目的別立寄市町村割合

(表 2-4-1) 旅行目的別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=702)	151	141	4	33	156	2	529	53		4	44	14	33	255	8	295	1,722	19.1	2.5
休養 (n=222)	36	47	2	7	40		168	35		1	82	3	13	26	3	30	493	5.5	2.2
祭り (n=43)	4	12	1	2	6	1	33	9		2	6		4	10	1	11	102	1.1	2.4
アウトドア (n=124)	19	3			11	1	66	30	2	3	16	6	5	65	2	44	273	3.0	2.2
スポーツ (n=14)	3	2	1	1	5		20	1						2			35	0.4	2.5
食べ物 (n=627)	100	45	8	23	167	2	802	75		4	206	13	15	82	2	60	1,604	17.8	2.6
神仏霊場 (n=108)	46	2	1	2	25		49	2			3		44	8	39	71	292	3.2	2.7
買い物 (n=235)	55	10	1	5	11		94	59		1	90	1	2	60		3	392	4.4	1.7
名所旧跡 (n=1,001)	109	155	12	76	614	1	990	55			21	4	12	123	1	105	2,278	25.3	2.3
なんとなく (n=402)	142	68	7	16	52	4	167	118		5	67	12	13	55	1	53	780	8.7	1.9
観光・その他 (n=46)	8	8	1	2	8	1	42	6			5		2	8	1	6	98	1.1	2.1
帰省・仕事 (n=448)	98	65	5	22	111		279	54	2	1	70	2	12	119		45	885	9.8	2.0
その他 (n=28)	8	6			4		9	6		1	1		1	7		1	44	0.5	1.6
全体 (n=4,000)	779	564	43	189	1,210	12	3,248	503	4	22	611	55	156	820	58	724	8,998	100.0	2.2

(表 2-4-2) 旅行目的別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=702)	8.8	8.2	0.2	1.9	9.1	0.1	30.7	3.1		0.2	2.6	0.8	1.9	14.8	0.5	17.1			
休養 (n=222)	7.3	9.5	0.4	1.4	8.1		34.1	7.1		0.2	16.6	0.6	2.6	5.3	0.6	6.1			
祭り (n=43)	3.9	11.8	1.0	2.0	5.9	1.0	32.4	8.8		2.0	5.9		3.9	9.8	1.0	10.8			
アウトドア (n=124)	7.0	1.1			4.0	0.4	24.2	11.0	0.7	1.1	5.9	2.2	1.8	23.8	0.7	16.1			
スポーツ (n=14)	8.6	5.7	2.9	2.9	14.3		57.1	2.9						5.7					
食べ物 (n=627)	6.2	2.8	0.5	1.4	10.4	0.1	50.0	4.7		0.3	12.8	0.8	0.9	5.1	0.1	3.7			
神仏霊場 (n=108)	15.8	0.7	0.3	0.7	8.6		16.8	0.7			1.0		15.1	2.7	13.4	24.3			
買い物 (n=235)	14.0	2.6	0.3	1.3	2.8		24.0	15.1		0.3	23.0	0.3	0.5	15.3		0.8			
名所旧跡 (n=1,001)	4.8	6.8	0.5	3.3	27.0	0.0	43.5	2.4			0.9	0.2	0.5	5.4	0.0	4.6			
なんとなく (n=402)	18.2	8.7	0.9	2.1	6.7	0.5	21.4	15.1		0.6	8.6	1.5	1.7	7.1	0.1	6.8			
観光・その他 (n=46)	8.2	8.2	1.0	2.0	8.2	1.0	42.9	6.1			5.1		2.0	8.2	1.0	6.1			
帰省・仕事 (n=448)	11.1	7.3	0.6	2.5	12.5		31.5	6.1	0.2	0.1	7.9	0.2	1.4	13.5		5.1			
その他 (n=28)	18.2	13.6			9.1		20.5	13.6		2.3	2.3		2.3	15.9		2.3			
全体 (n=4,000)	8.7	6.3	0.5	2.1	13.5	0.1	36.1	5.6	0.0	0.2	6.8	0.6	1.7	9.1	0.6	8.1			

※ 白抜き は旅行目的で1位、太字 は同2位

### ・旅行目的別にみた立寄観光地の延べ件数

旅行目的別に立寄った観光地をみると、“名所旧跡”が1,001組で2,278ヶ所(平均2.3ヶ所)と全体の25.3%となっている。次いで“自然見物”が702組で1,722ヶ所(平均2.5ヶ所)、“食べ物”が627組で1,604ヶ所(平均2.6ヶ所)、“帰省・仕事”が448組で885ヶ所(平均2.0ヶ所)、“なんとなく”が402組で780ヶ所(平均1.9ヶ所)、“休養”が222組で493ヶ所(平均2.2ヶ所)となっている。

#### ・旅行目的による立寄り市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めたが、“神仏霊場”は「土佐清水・大月」が最も多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“名所旧跡”は「南国・香美」、 “自然見物”は「土佐清水・大月」、 “食べ物”と“買い物”と“休養”は「須崎・中土佐」、 “帰省・仕事”と“アウトドア”は「黒潮・四万十市」、 “なんとなく”は「東洋・室戸」、 “神仏霊場”は「高知」となっている。

- 名所旧跡：「高知」が43.5%と多く、「南国・香美」も27.0%と目立って多くなっている。
- 自然見物：「高知」や「南国・香美」が少なくなっており、名所旧跡と正反対の傾向がある。一方、「奈半利・田野等」、「黒潮・四万十市」、「土佐清水・大月」などが全体平均を超えて多くなっている。
- 食べ物：「高知」が50.0%、「須崎・中土佐」が12.8%と全体平均を大きく上回っている。
- 帰省・仕事：「黒潮・四万十市」が13.5%と全体平均を上回っているが、各地域に立寄っており、他に目立った傾向は無かった。
- なんとなく：「高知」が21.4%と少なくなっており、県内各地を幅広く立寄っている。
- 買い物：「高知」、「須崎・中土佐」、「黒潮・四万十市」、「いの」の4地域が多くなっており、その合計は77.4%と大半を占めている。
- 休養：「高知」、「須崎・中土佐」が多くなっている。
- アウトドア：「高知」、「黒潮・四万十市」、「土佐清水・大月」、「いの」の地域で10%を超えている。
- 神仏霊場：「土佐清水・大月」、「宿毛・三原」、「四万十町」が多くなっている。一方で「奈半利・田野等」、「香南」、「いの」は少なくなっている。

### 3. 周遊ルート分析

- 報告内容について

この項目では、平成 27 年観光統計調査で得られた、「訪問した（する予定の）観光地」データを基に、旅行者（発地ブロック別、旅行形態別）がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

- 集計方法について

- ・ 「訪問した（する予定の）観光地」を下記の周遊7エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。
- ・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。  
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。
- ・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の5ブロックからは入込が少数のため、この5ブロックを合計し、“その他”として集計している。
- ・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

- 周遊7エリア

東部 : 東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村  
物部川 : 香南市、南国市、香美市  
高知市 : 高知市  
仁淀川 : いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町  
高幡 : 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町  
幡多 : 四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町  
嶺北 : 本山町、大豊町、土佐町、大川村

## ● 周遊ルートの傾向、および特徴

平成 27 年度の周遊ルート分析について、その傾向や特徴を記載する。

すべての県外旅行者の周遊ルート（P142：表 3-1-1-1）をみると、「高知市」エリアのみで観光を終える割合が 13.8%と最も多くなっている。また、上位 4 位は単一エリア内で観光を終えた周遊ルートが占めている。

主な発地ブロック別で傾向をみると、四国ブロック（P144：表 3-1-2-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「物部川」を含むルートが上位になっている。

近畿ブロック（P146：表 3-1-3-1）は「高知市」エリアのみの単一ルートが最も多く、「幡多」のみも上位になっている。広範囲に移動するルートでは、四国ブロックと同様に、「高知市」と「物部川」を含むルートが上位になっている。

中国ブロック（P148：表 3-1-4-1）は「高知市」エリアのみの単一ルートが最も多くなっており、一方で、「物部川」のみ、「東部」のみが全体平均を下回っている。

関東ブロック（P150：表 3-1-5-1）とその他ブロック（P152：表 3-1-6-1）は、「高知市」のみの単一ルートが最も多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「幡多」を含むルートが上位になっている。

県内旅行者（P154：表 3-1-7-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位を占めているのが特徴で、「東部」のみが 1 位となっている。

旅行形態別で傾向をみると、家族旅行（P156：表 3-2-1-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位 6 位を占め、「東部」のみ、「物部川」のみ、「高知市」のみ、「幡多」のみ、「高幡」のみ、「仁淀川」のみの順で多くなっており、「東部」のみと「物部川」のみの割合は全体平均を大きく上回っている。

友人・知人との旅行（P158：表 3-2-2-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位を占め、「高知市」のみ、「東部」のみ、「幡多」のみ、「高幡」のみの順で多くなっている。また、全体平均と比べ、「高知市」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの割合が目立って多くなっている。

団体旅行（P160：表 3-2-3-1）は、「高知市」のみが多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「物部川」、「仁淀川」と「高知市」を含むルートが多くなっている。

一人旅 (P162 : 表 3-2-4-1) は、単一エリアで観光を終えるルートが上位 6 位を占め、「幡多」のみ、「仁淀川」のみ、「東部」のみ、「高知市」のみ、「高幡」のみ、「物部川」のみの順で多くなっており、その中でも「幡多」のみ、「東部」のみは全体平均を大きく上回っている。エリアを越える周遊ルートの割合は、少なくなっている。

### 3-1. 発地別周遊ルート

#### 3-1-1. 県外旅行者全体

すべての県外旅行者 2,940 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-1-1)周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					407	13.8%
幡多					324	11.0%
物部川					271	9.2%
東部					229	7.8%
物部川	→	高知市			189	6.4%
高知市	→	物部川			174	5.9%
高知市	→	幡多			119	4.0%
高幡					101	3.4%
幡多	→	高知市			94	3.2%
東部	→	高知市			87	3.0%

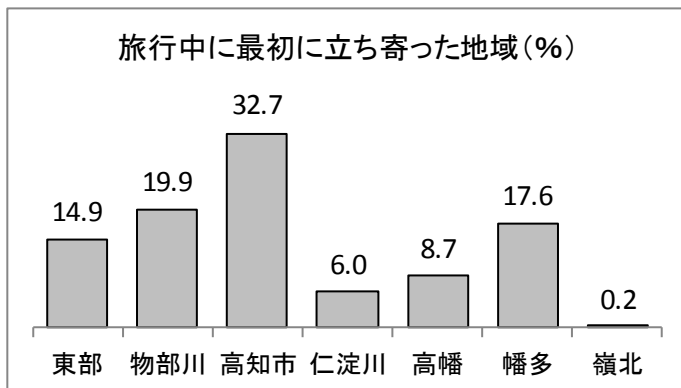
#### ・上位を占めた周遊ルート

県外旅行者 2,940 組の周遊ルートを見ると、単一エリア内で観光を終えた周遊ルートが上位 4 位までを占めている。

占める割合の多い順で周遊ルートを見ると、「高知市」を訪問し、他エリアに立寄りがない旅行者が 407 組 (13.8%) で最も多くなっている。次いで、「幡多」のみが 324 組 (11.0%)、「物部川」のみが 271 組 (9.2%)、「東部」のみが 229 組 (7.8%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄ったエリアは、「高知市」が最も多く 32.7%、次いで「物部川」が 19.9%、「幡多」が 17.6%、「東部」が 14.9%、「高幡」が 8.7%、「仁淀川」が 6.0%、「嶺北」が 0.2%となっている。

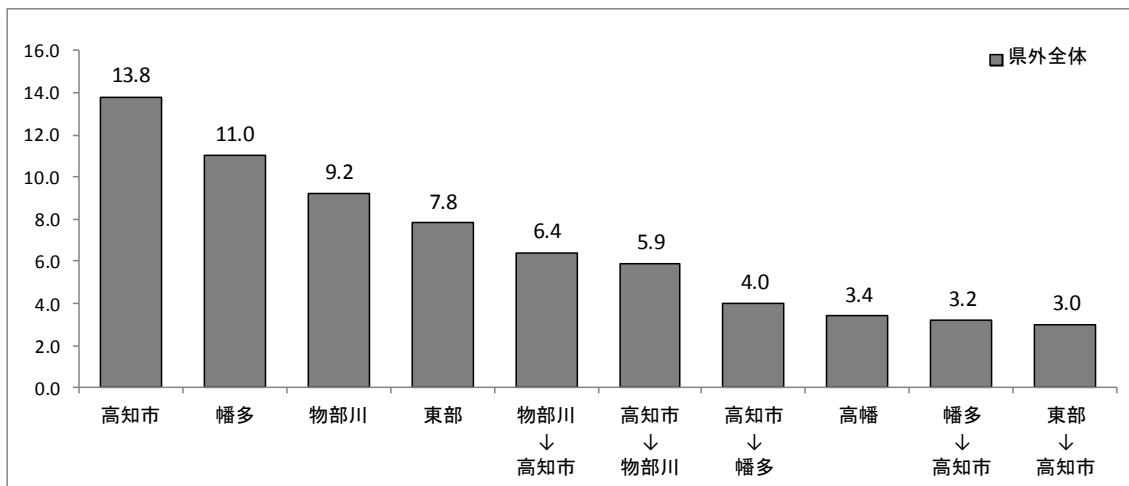


・周遊ルートの傾向

他エリアへの移動を伴う周遊ルートに限って上位をみると、「物部川」から「高知市」の 6.4%、「高知市」から「物部川」の 5.9%、「高知市」から「幡多」の 4.0%などが多くなっている (図 3-1-1-2)。

このように「高知市」を含む他エリアへの移動を伴う周遊ルートが多くなっている。

(図 3-1-1-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 上位 10 位まで ]



### 3-1-2. 四国

高知県をのぞく四国3県からの旅行者1,060組の周遊ルートの上位10位は以下の通りになっている。

(表 3-1-2-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
物部川					154	14.5%
高知市					139	13.1%
東部					116	10.9%
幡多					110	10.4%
物部川	→	高知市			75	7.1%
高知市	→	物部川			58	5.5%
高幡					57	5.4%
仁淀川					48	4.5%
高幡	→	幡多			33	3.1%
東部	→	高知市			30	2.8%

#### ・上位を占めた周遊ルート

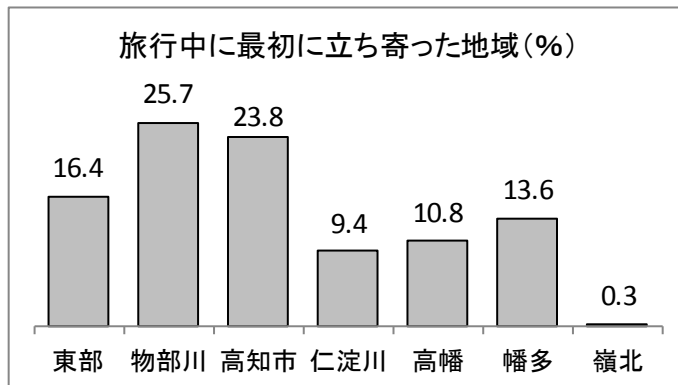
四国3県の旅行者1,060組の周遊ルートを見ると、「物部川」のみを訪問した旅行者が154組(14.5%)と最も多くなっている。次いで「高知市」のみが139組(13.1%)、「東部」のみが116組(10.9%)、「幡多」のみが110組(10.4%)と続いている。このように、上位を単一エリア内で観光を終える周遊ルートが占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートの上位をみると、「物部川」から「高知市」の75組(7.1%)、「高知市」から「物部川」の58組(5.5%)が多くなっている。



・周遊ルート of 玄関口

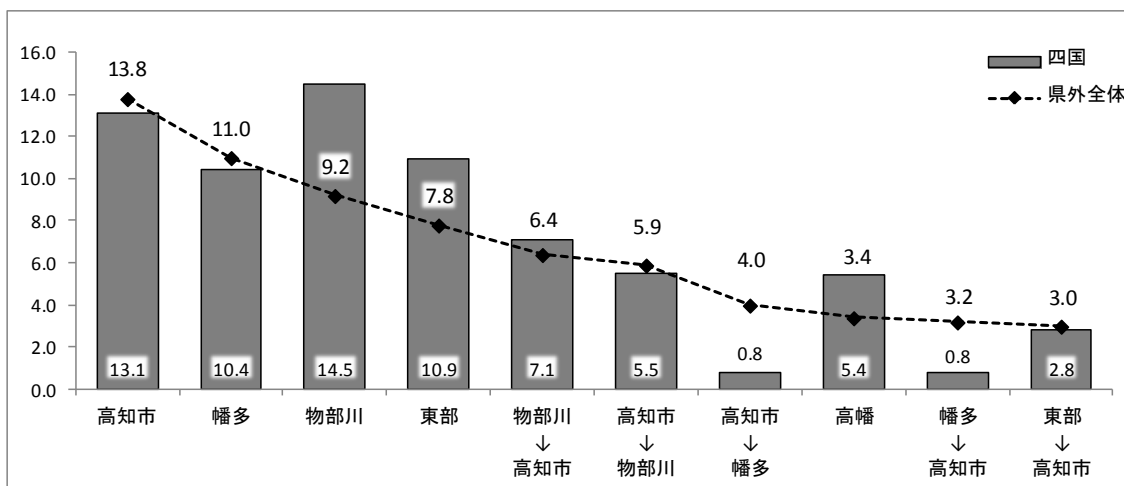
旅行中に最初に立ち寄った周遊エリアは、「物部川」が最も多く 25.7%、次いで「高知市」が 23.8%、「東部」が 16.4%、「幡多」が 13.6%、「高幡」が 10.8%、「仁淀川」が 9.4%、「嶺北」が 0.3% となっている。



・周遊ルートの傾向

主な周遊ルートでは、「物部川」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみで観光を終えた割合が、県外全体より上回っている。その他のルートでは、「高知」から「幡多」、「幡多」から「高知」が目立って少なくなっている (図 3-1-2-2)。

(図 3-1-2-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-3. 近畿

近畿ブロックからの旅行者 777 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-3-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					110	14.2%
幡多					95	12.2%
東部					60	7.7%
物部川	→	高知市			52	6.7%
高知市	→	物部川			51	6.6%
物部川					50	6.4%
高知市	→	幡多			36	4.6%
幡多	→	高知市			29	3.7%
東部	→	高知市			25	3.2%
高幡	→	幡多			24	3.1%

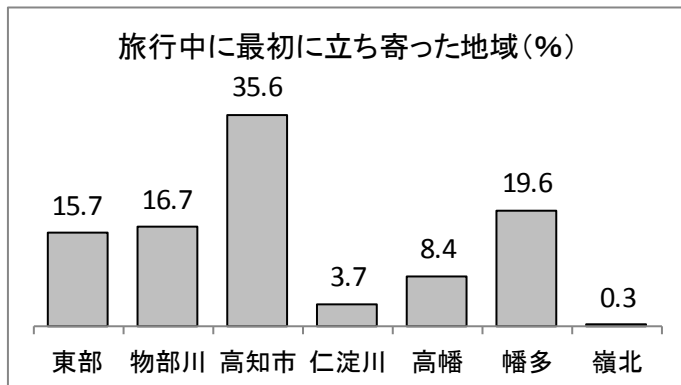
#### ・上位を占めた周遊ルート

近畿ブロックの旅行者 777 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 110 組 (14.2%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 95 組 (12.2%)、「東部」のみが 60 組 (7.7%) と続いている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートの上位を見ると、「物部川」から「高知市」の 52 組 (6.7%)、「高知市」から「物部川」の 51 組 (6.6%)、「高知市」から「幡多」の 36 組 (4.6%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

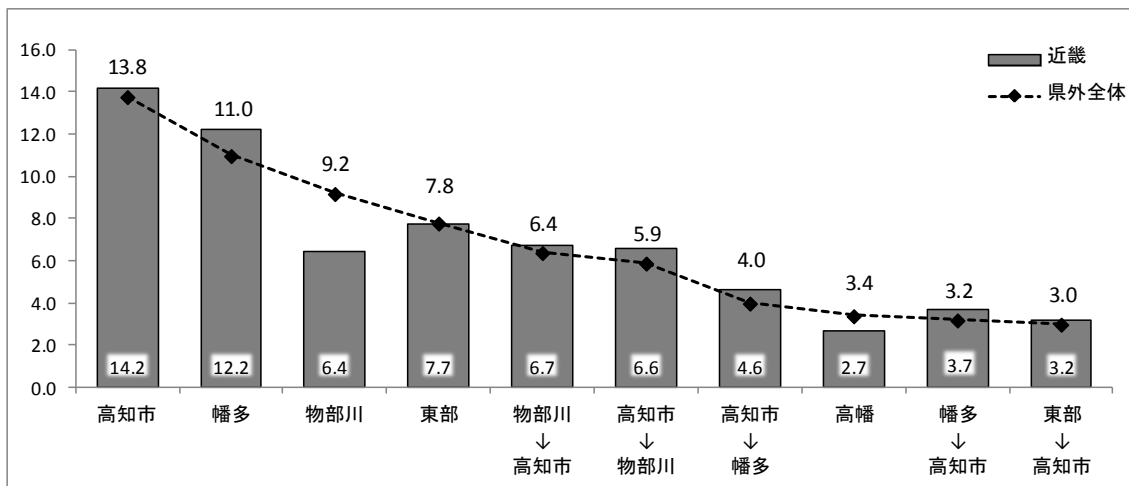
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 35.6%、次いで「幡多」が 19.6%、「物部川」が 16.7%、「東部」が 15.7%、「高幡」が 8.4%、「仁淀川」が 3.7%、「嶺北」が 0.3%となっている。



・周遊ルートの傾向

主な周遊ルートでは、「物部川」のみ、「高幡」のみで観光を終えた割合が、県外全体より下回っている。その他では、県外全体とほぼ同じ傾向となっている (図 3-1-3-2)。

(図 3-1-3-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-4. 中国

中国ブロックからの旅行者 444 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-4-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

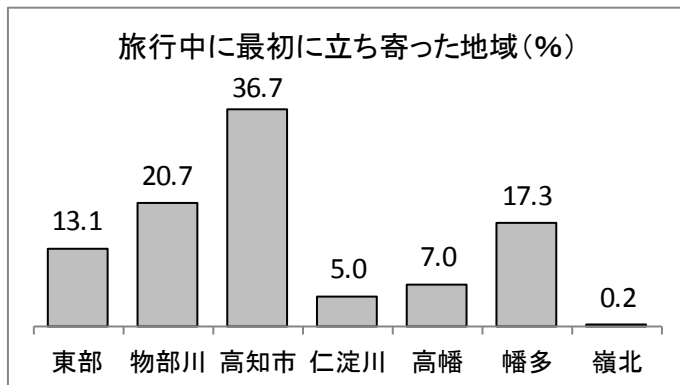
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					73	16.4%
幡多					54	12.2%
物部川	→	高知市			37	8.3%
高知市	→	物部川			34	7.7%
物部川					34	7.7%
東部					21	4.7%
東部	→	高知市			16	3.6%
高知市	→	東部			14	3.2%
幡多	→	高知市			13	2.9%
高幡	→	幡多			13	2.9%

#### ・上位を占めた周遊ルート

中国ブロックの旅行者 444 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 73 組 (16.4%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 54 組 (12.2%)、「物部川」から「高知市」が 37 組 (8.3%)、「高知市」から「物部川」と「物部川」のみが 34 組 (7.7%) と続いている。

### ・周遊ルート of 玄関口

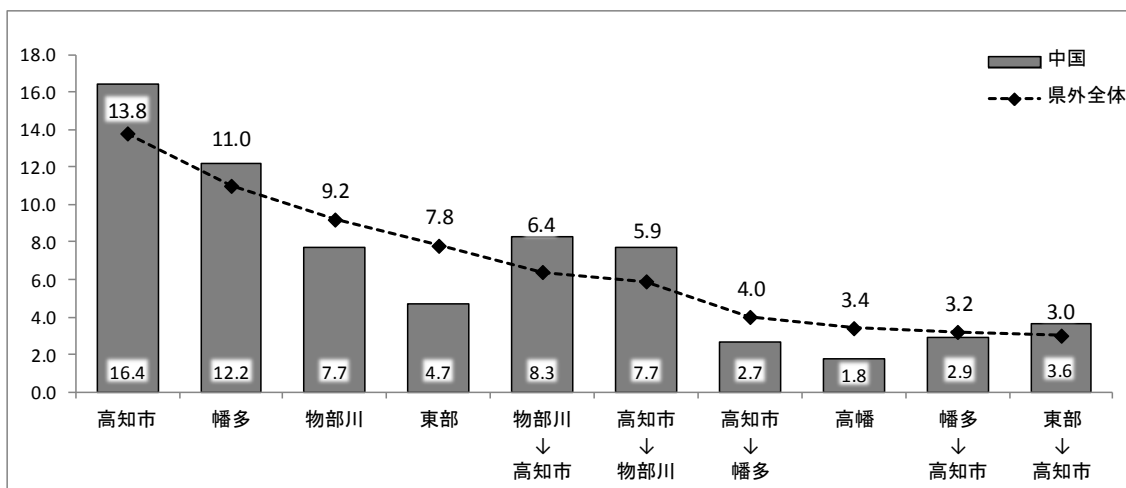
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 36.7%、次いで「物部川」が 20.7%、「幡多」が 17.3%、「東部」が 13.1%、「高幡」が 7.0%、「仁淀川」が 5.0%、「嶺北」が 0.2%となっている。



### ・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみ、「幡多」のみ以外の単一ルートで観光を終えた割合が多くなっている。その他のルートでは、「物部川」から「高知市」、「高知市」から「物部川」のルートが多い傾向となっている (図 3-1-4-2)。

(図 3-1-4-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-5. 関東

関東ブロックからの旅行者 357 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-5-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

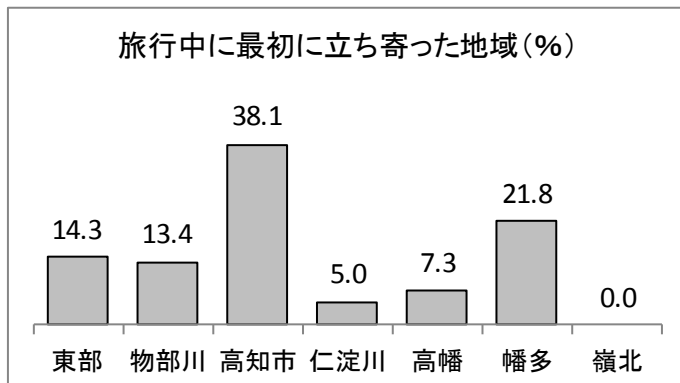
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					49	13.7%
幡多					36	10.1%
高知市	→	幡多			30	8.4%
幡多	→	高知市			22	6.2%
物部川					20	5.6%
東部					19	5.3%
物部川	→	高知市			12	3.4%
高知市	→	物部川			12	3.4%
東部	→	高知市			11	3.1%
高幡					8	2.2%

#### ・上位を占めた周遊ルート

関東ブロックの旅行者 357 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 49 組 (13.7%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 36 組 (10.1%)、「高知市」から「幡多」が 30 組 (8.4%)、「幡多」から「高知市」が 22 組 (6.2%)、「物部川」のみが 20 組 (5.6%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 38.1%、次いで「幡多」が 21.8%、「東部」が 14.3%、「物部川」が 13.4%、「高幡」が 7.3%、「仁淀川」が 5.0%となっている。

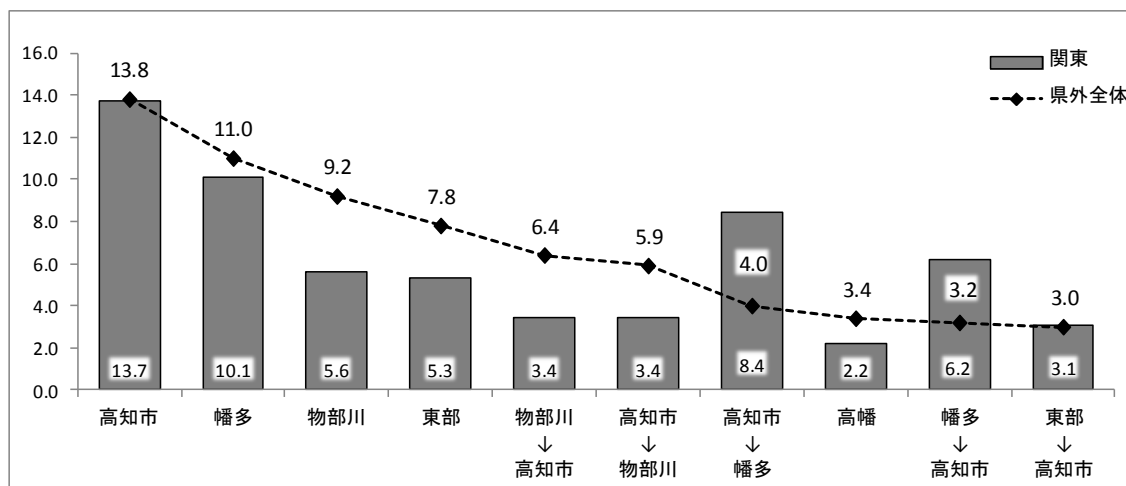


・周遊ルートの傾向

単一エリア内で観光を終えている周遊ルートの割合が、県外全体と比べ少なくなっているのが目立っている。

一方、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市」から「幡多」、「幡多」から「高知市」が多くなっている。(図 3-1-5-2)。

(図 3-1-5-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



3-1-6. その他(北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外)

その他 5 ブロックからの旅行者 302 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-6-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					36	11.9%
高知市	→	幡多			33	10.9%
幡多					29	9.6%
幡多	→	高知市			21	7.0%
高知市	→	物部川			19	6.3%
高知市	→	東部			15	5.0%
物部川					13	4.3%
東部					13	4.3%
物部川	→	高知市			13	4.3%
東部	→	物部川	→	高知市	8	2.6%

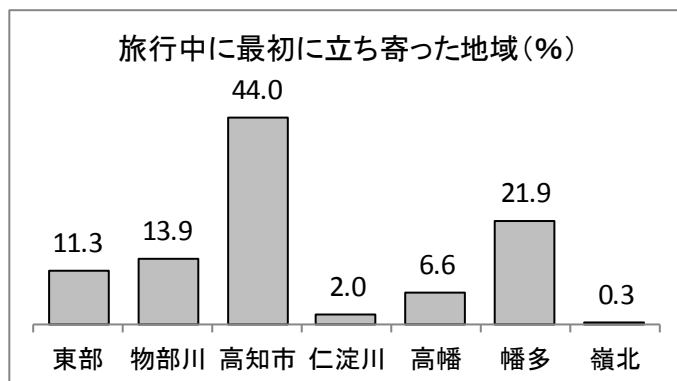
・上位を占めた周遊ルート

その他 5 ブロックの旅行者 302 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 36 組 (11.9%) と最も多くなっている。次いで「高知市」から「幡多」が 33 組 (10.9%)、「幡多」のみが 29 組 (9.6%)、「幡多」から「高知市」が 21 組 (7.0%)、「高知市」から「物部川」のルートが 19 組 (6.3%) と続いている。



・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 44.0%、次いで「幡多」が 21.9%、「物部川」が 13.9%、「東部」が 11.3%、「高幡」が 6.6%、「仁淀川」が 2.0%、「嶺北」が 0.3%となっている。

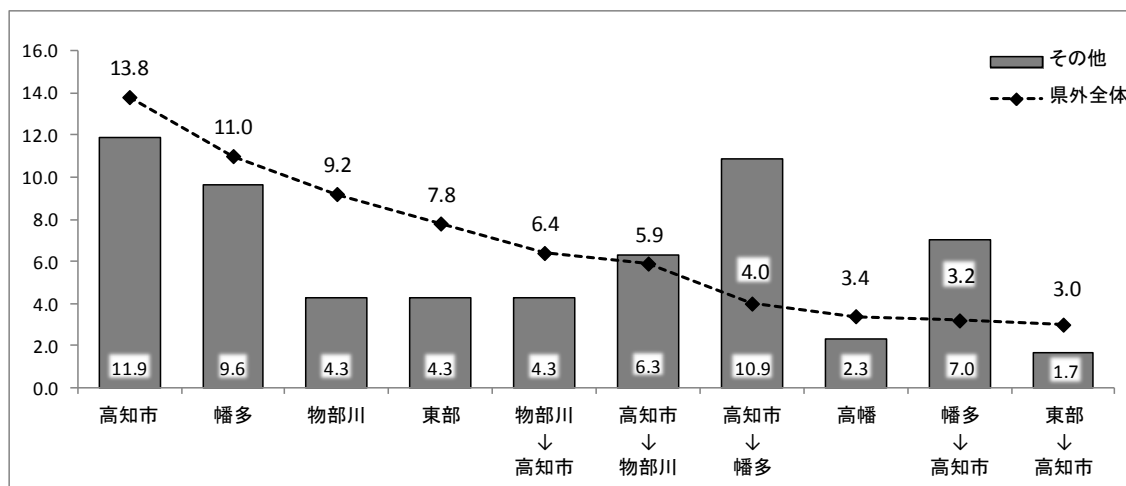


・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、単一エリア内で観光を終えている周遊ルートの割合が少なくなっているのが目立っている。

その他のルートでは、「高知市」から「幡多」、「幡多」から「高知市」などが目立って多くなっており、高知県観光の中心が「高知市」という傾向になっている (図 3-1-6-2)。

(図 3-1-6-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-7. 高知県

高知県からの旅行者 1,060 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-7-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

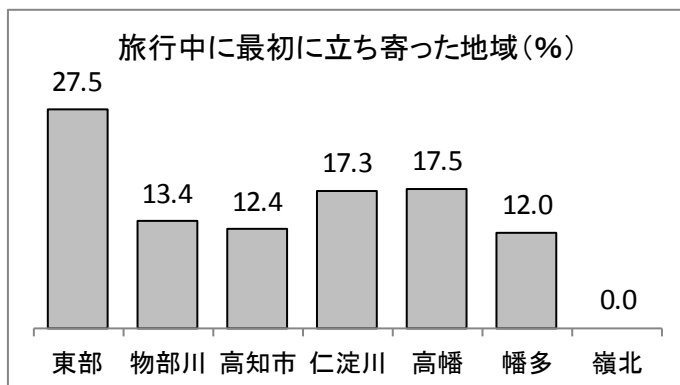
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
東部					278	26.2%
仁淀川					180	17.0%
高幡					165	15.6%
幡多					123	11.6%
物部川					122	11.5%
高知市					109	10.3%
高幡	→	幡多			14	1.3%
高知市	→	物部川			10	0.9%
物部川	→	東部			10	0.9%
物部川	→	高知市			8	0.8%

#### ・上位を占めた周遊ルート

県内旅行者 1,060 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみを訪問した旅行者が 278 組 (26.2%) と最も多くなっている。次いで「仁淀川」のみが 180 組 (17.0%)、「高幡」のみが 165 組 (15.6%)、「幡多」のみが 123 組 (11.6%)、「物部川」のみが 122 組 (11.5%)、「高知市」のみが 109 組 (10.3%) と上位 6 位まで単一エリア内で観光を終える周遊ルートが占めている。

・周遊ルート of 玄関口

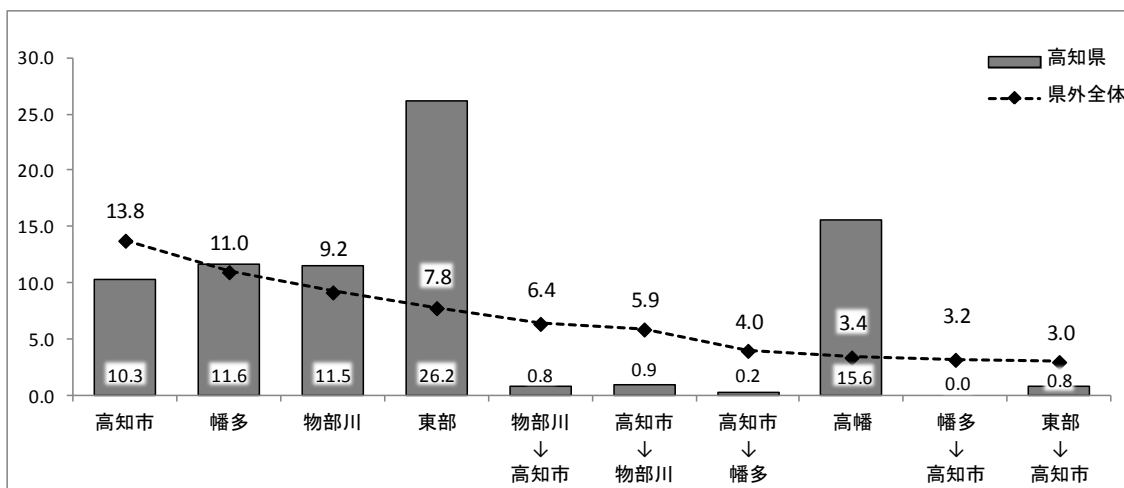
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が最も多く 27.5%、次いで「高幡」が 17.5%、「仁淀川」が 17.3%、「物部川」が 13.4%、「高知市」が 12.4%、「幡多」が 12.0%となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「東部」のみ、「高幡」のみ、「物部川」のみの単一エリアの割合が目立って多くなっている。一方で、「高知市」のみで観光を終える割合は少なくなっている。また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートも県外全体と比べ、少なくなっていることが目立っている (図 3-1-7-2)。

(図 3-1-7-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2. 旅行形態別周遊ルート

#### 3-2-1. 家族

家族旅行 2,899 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-1-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
東部					353	12.2%
物部川					344	11.9%
高知市					340	11.7%
幡多					307	10.6%
高幡					185	6.4%
仁淀川					159	5.5%
物部川	→	高知市			157	5.4%
高知市	→	物部川			146	5.0%
高知市	→	幡多			94	3.2%
高幡	→	幡多			76	2.6%

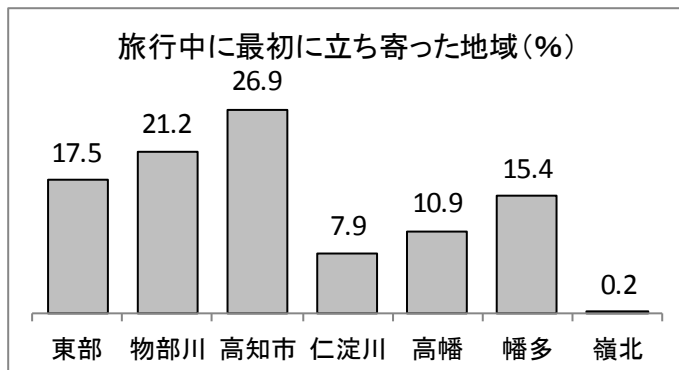
#### ・上位を占めた周遊ルート

家族旅行 2,899 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみを訪問した旅行者が 353 組 (12.2%) と最も多くなっている。次いで「物部川」のみが 344 組 (11.9%)、「高知市」のみが 340 組 (11.7%)、「幡多」のみが 307 組 (10.6%)、「高幡」のみが 185 組 (6.4%)、「仁淀川」のみが 159 組 (5.5%) と続いている。このように、単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 6 位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川」から「高知市」の 157 組 (5.4%)、「高知市」から「物部川」の 146 組 (5.0%)、「高知市」から「幡多」の 94 組 (3.2%)、「高幡」から「幡多」の 76 組 (2.6%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 26.9%、次いで「物部川」が 21.2%、「東部」が 17.5%、「幡多」が 15.4%、「高幡」が 10.9%、「仁淀川」が 7.9%、「嶺北」が 0.2%となっている。

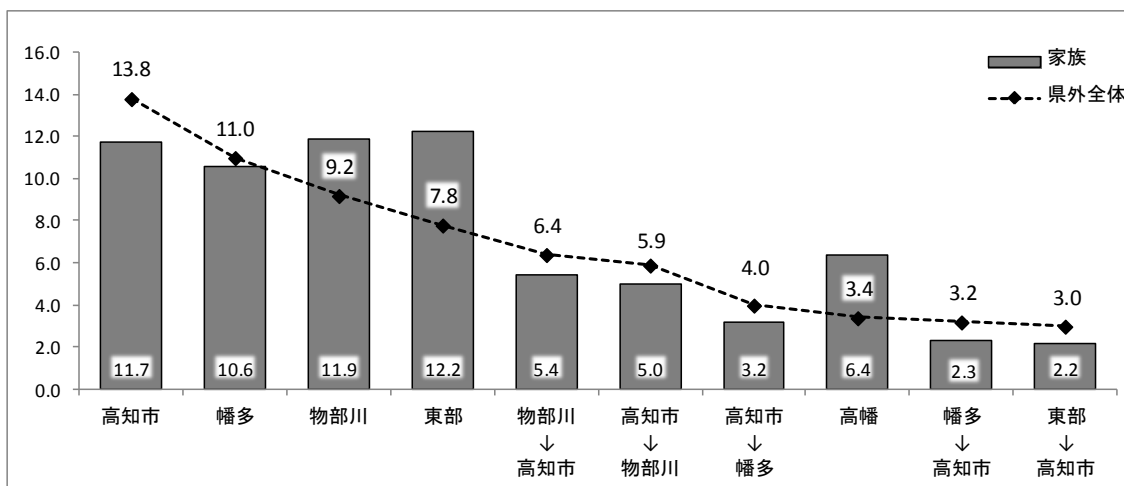


・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「東部」のみ、「物部川」のみ、「高幡」のみの割合が多くなっており、「高知市」のみ、「幡多」のみで観光を終える割合が少なくなっている (図 3-2-1-2)。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートは、県外全体と似た傾向となっている。単一のエリアを目的とした訪問が、家族旅行の人気を集めていることが推測される。

(図 3-2-1-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2-2. 友人・知人

友人・知人との旅行者 607 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-2-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					113	18.6%
東部					84	13.8%
幡多					64	10.5%
高幡					42	6.9%
物部川	→	高知市			33	5.4%
高知市	→	物部川			32	5.3%
物部川					26	4.3%
仁淀川					23	3.8%
東部	→	高知市			21	3.5%
高知市	→	幡多			20	3.3%

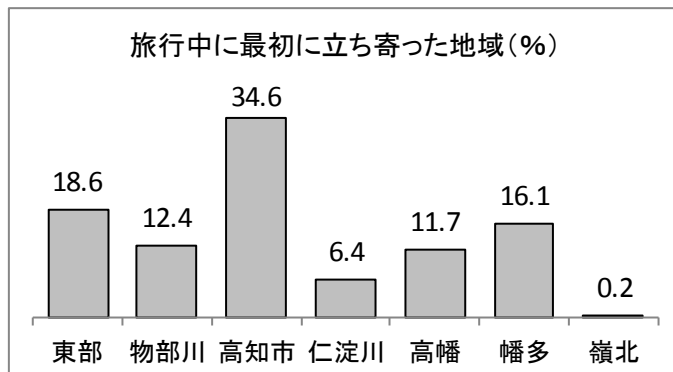
#### ・上位を占めた周遊ルート

友人・知人との旅行者 607 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 113 組 (18.6%) と最も多くなっている。次いで「東部」のみ 84 組 (13.8%)、「幡多」のみが 64 組 (10.5%)、「高幡」のみが 42 組 (6.9%) と続いている。単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 4 位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川」から「高知市」の 33 組 (5.4%)、「高知市」から「物部川」の 32 組 (5.3%)、「東部」から「高知市」の 21 組 (3.5%)、「高知市」から「幡多」の 20 組 (3.3%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

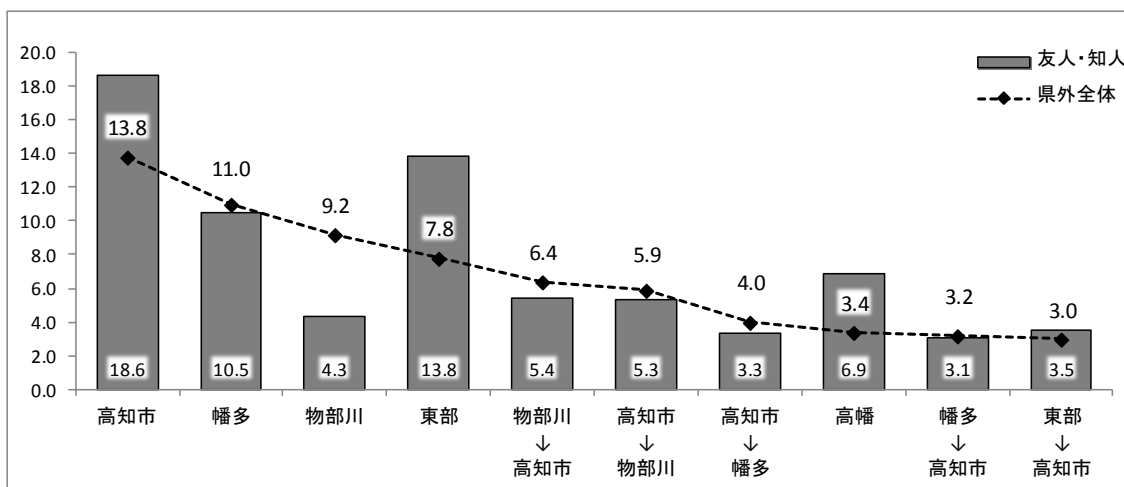
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 34.6%、次いで「東部」が 18.6%、「幡多」が 16.1%、「物部川」が 12.4%、「高幡」が 11.7%、「仁淀川」が 6.4%、「嶺北」が 0.2%となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの割合が目立って多くなっている。一方で、他のエリアへの移動を伴う周遊ルートは、県外全体と比べ下回っている (図 3-2-2-2)。

(図 3-2-2-2) 主な周遊ルート割合 (%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2-3. 団体

団体旅行 33 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-3-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					13	39.4%
東部					3	9.1%
高知市	→	物部川			3	9.1%
仁淀川					3	9.1%
仁淀川	→	高知市			2	6.1%
幡多					1	3.0%
物部川					1	3.0%
高知市	→	東部			1	3.0%
高知市	→	仁淀川			1	3.0%
(※対象多数のため略)						

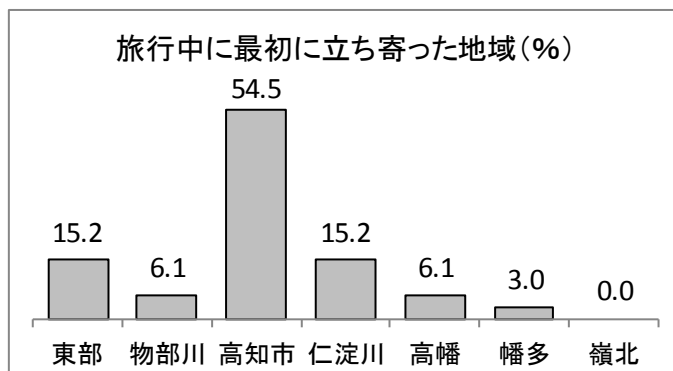
#### ・上位を占めた周遊ルート

団体旅行 33 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した団体旅行が 13 組 (39.4%) と最も多くなっている。次いで「東部」のみ、「高知市」から「物部川」、「仁淀川」のみがそれぞれ 3 組 (9.1%)、「仁淀川」から「高知市」が 2 組 (6.1%) と続いている。



### ・周遊ルート of 玄関口

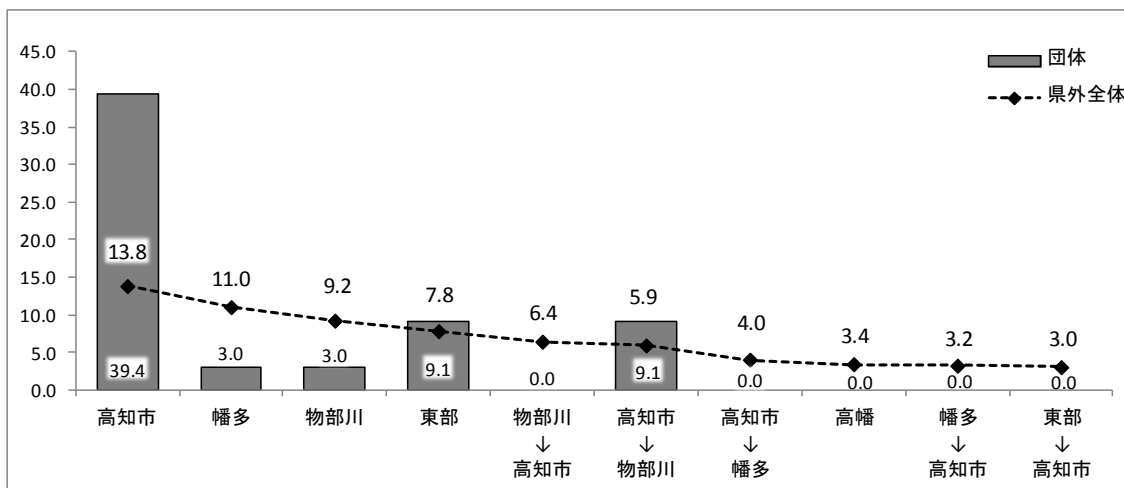
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く54.5%、次いで「東部」と「高幡」がそれぞれ15.2%、「物部川」と「高幡」がそれぞれ6.1%、「幡多」が3.0%となっている。



### ・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみのルートが目立って多くなっている。他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」から「物部川」が多くなっている（図 3-2-3-2）。単一エリアだけで観光を終える割合が多いことから、四国内の他県へ周遊するパック旅行が多かったと推測される。

（図 3-2-3-2）主な周遊ルート割合(%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2-4. 一人

一人旅の旅行者 427 人の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-4-1) 旅行形態別周遊ルート (件) [ 周遊エリア3まで ]

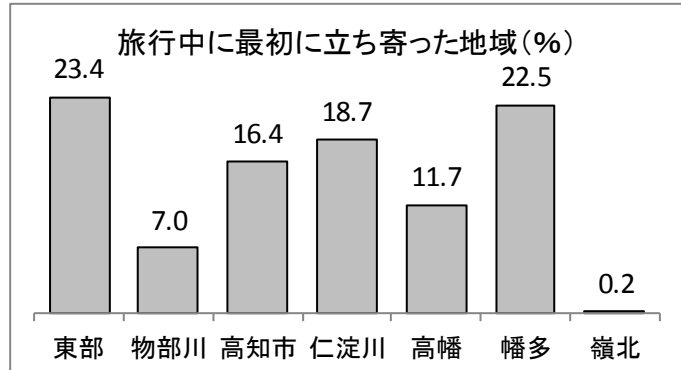
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	人数	割合
幡多					73	17.1%
仁淀川					70	16.4%
東部					64	15.0%
高知市					39	9.1%
高幡					37	8.7%
物部川					20	4.7%
東部	→	高知市			10	2.3%
幡多	→	高知市			9	2.1%
高幡	→	幡多			8	1.9%
高知市	→	幡多			7	1.6%

#### ・上位を占めた周遊ルート

一人旅の旅行者 427 人の周遊ルートを見ると、「幡多」のみを訪問した旅行者が 73 人 (17.1%) と最も多くなっている。次いで「仁淀川」のみが 70 人 (16.4%)、「東部」のみが 64 組 (15.0%)、「高知市」のみが 39 人 (9.1%)、「高幡」のみが 37 人 (8.7%)、「物部川」のみが 20 人 (4.7%) と続いている。このように単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 6 位までを占めている。

### ・周遊ルート of 玄関口

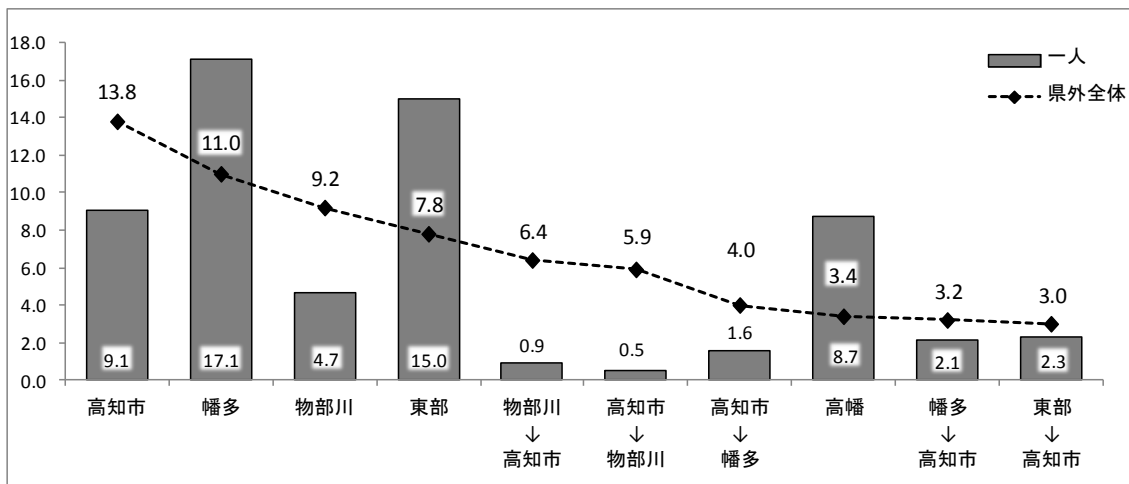
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が最も多く 23.4%、次いで「幡多」が 22.5%、「仁淀川」が 18.7%、「高知」が 16.4%、「高幡」が 11.7%、「物部川」が 7.0%、「嶺北」が 0.2%となっている。



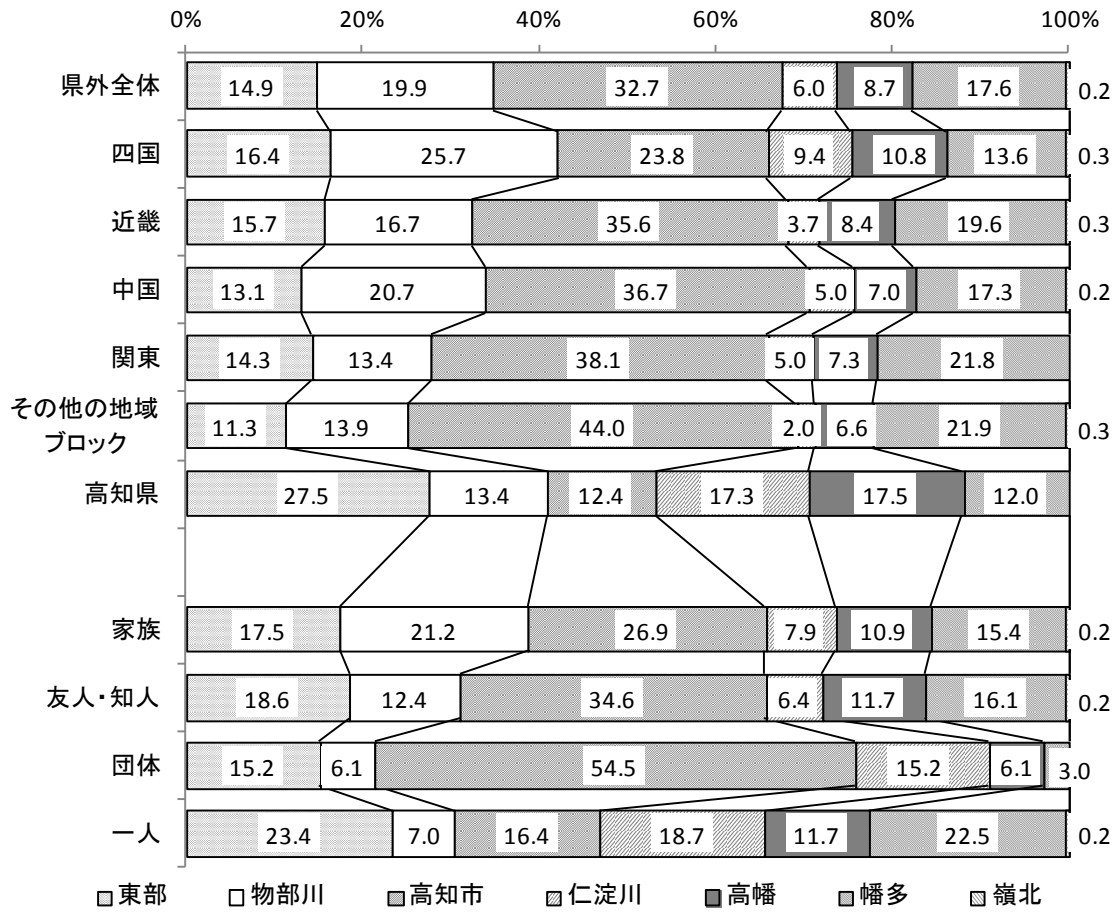
### ・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「幡多」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの割合が目立って多くなっている。一方、「高知市」のみの割合は県外全体を大きく下回っており、単一エリアだけの観光で傾向が分かれている。また、エリアを越える周遊ルートの割合も少なくなっている（図 3-2-4-2）。

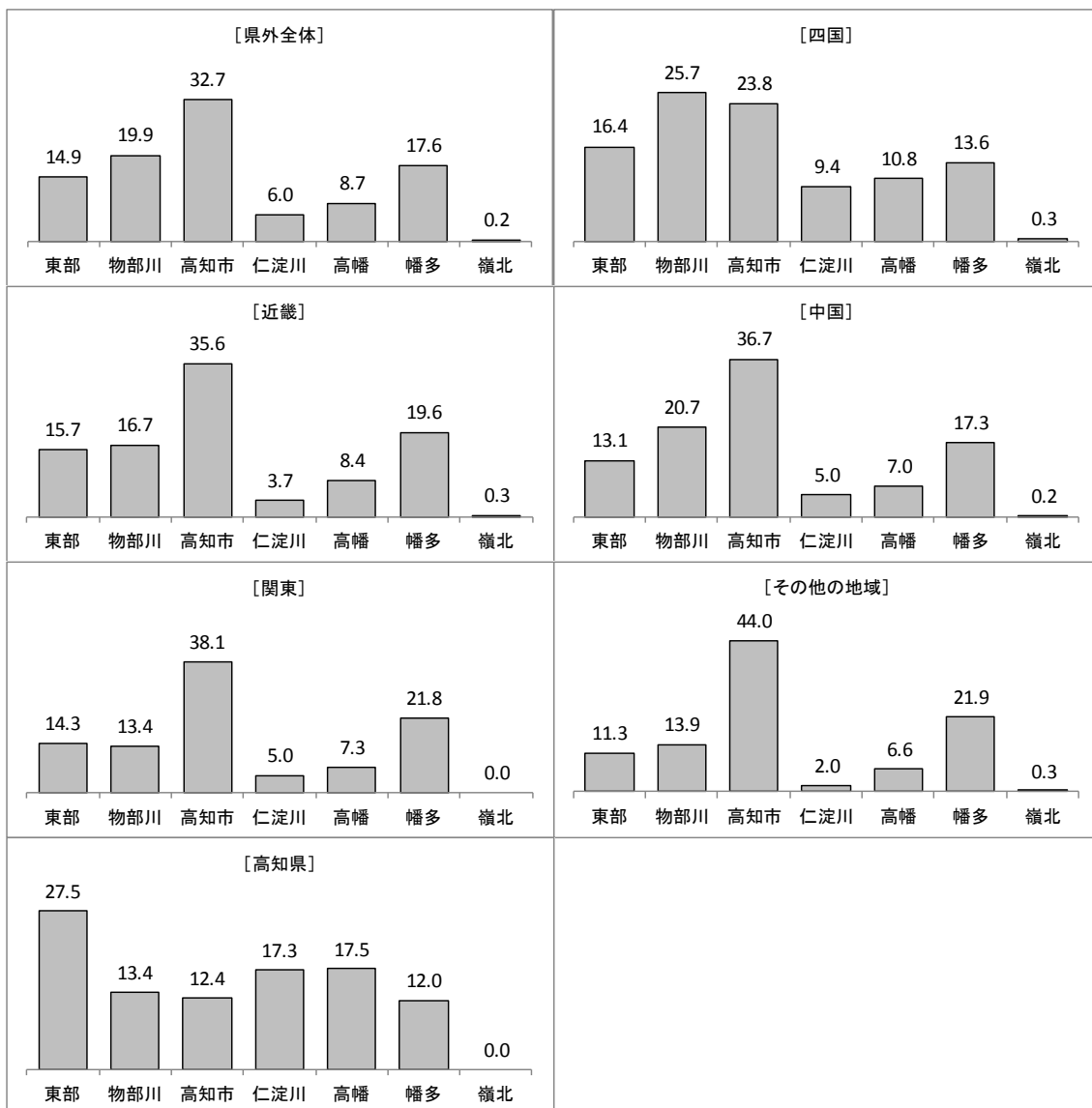
（図 3-2-4-2）主な周遊ルート割合(%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



(参考 1)発地ブロック別・旅行形態別旅行中に最初に立寄った地域(%)



(参考 2) 発地ブロック別旅行中に最初に立寄った地域 (%)



(参考 3)旅行形態別旅行中に最初に立寄った地域(%)

